

学則変更の趣旨等を記載した書類

目次

ア 学則変更（収容定員変更）の内容	1
イ 学則変更（収容定員変更）の必要性	2
ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容	
(ア) 教育課程の変更内容について	3
(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容	6
(ウ) 教員組織の変更内容について	6
(エ) 大学全体の施設・設備の変更内容について	7
添付資料（教育課程の概要）	
工学部	8
創生学部	49

ア 学則変更（収容定員変更）の内容

本学では、社会的な高度情報専門人材の需要を踏まえて、「令和6年度大学・高専機能強化支援事業（支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）」一般枠に申請し、採択を受けたところである。

計画の内容は、学士課程では、工学部工学科情報電子分野の知能情報システムプログラムを5人増員、創生学部では、5人を増員し、既存の定員と合わせて、DX共創コース（定員20人）を設置する。それらの大学院の接続先として、大学院自然科学研究科（博士前期課程）を、15人増員し「情報社会デザイン科学コース」を設置する。

各学部の詳細は以下のとおり。

【工学部】

令和7年4月より、工学部の入学定員を530人から535人に増員し、収容定員を2,160人から2,180人に変更する。（第3年次編入学定員20人は変更しない。）

増員した20人は、入学時は情報電子分野に所属し、2年次からは知能情報プログラムに配属する。知能情報プログラムの配属人数を従来の実質定員を76人から81人とし、工学部規程に明記する。

【創生学部】

令和7年4月より、創生学部の入学定員を65人から70人に増員し、収容定員を260人から280人に変更する。

創生学部創生学修課程を、創生学修コースとDX共創コースの2つに分け、創生学修コースの実質定員を50人、DX共創コースの実質定員を20人とする。増員した20人は、入学時から、新設のDX共創コースに配属する。

2つのコースの人材育成の目標は両コースで同一であり、学生自らがキャリア形成をイメージし、オーナーシップを持って学修する到達目標創生型の学位プログラムによって、自己の人材価値を能動的に高めていくことができる生涯学修者（自己創造型学修者）を養成することを目的とする。それぞれの学生が主体的に課題を設定し、その解決に至るためのアプローチを自らデザインして学修を進める点は共通である。両コースは、目標達成へのアプローチを異にしており、「創生学修コース」は、これまでの創生学修課程の理念を踏襲し、人法経理工農のそれぞれの学部の到達目標達成型学位プログラムの豊富な教育資源を活用したフィールド系主体の学修を進める。「DX共創コース」では、DX・情報関連の学位プログラムが提供する専門教育資源（領域パッケージ）に特化した学修内容を提供し、本学情報系の専門課程と同レベルの学理を修得し、技術的背景を持ちつつも創生学修課程ならではの文理融合的視野で課題解決にアプローチできる高度情報専門人材を養成する。

イ 学則変更（収容定員変更）の必要性

2030 年には先端 IT 人材が 54.5 万人不足するという予測が為されている。また、少子高齢化に伴う労働生産人口の減少は、今後の数十年の間に歯止めがかかることなく、一層進んで行くことが確実視されている。

産業構造は、劇的に変化し、超スマート社会、データ駆動型の社会への変革を実現し、社会的課題の解決、生産性の向上を図るため、AI、ビッグデータ、IoT 等のデジタル技術を活用し、新たな価値観を創出できる人材があらゆる分野において不可欠である一方、高度情報専門人材は、不足しており、地方においても、それは顕著である。

そのような社会需要に対応する人材を輩出することは本学の責務であると捉え、令和 7 年度より、学士課程において、工学部で、先端的高度情報技術を学ぶ知能情報システムプログラム及び創生学部に 5 人増員し DX 共創コースを設置するとともに、大学院自然科学研究科には、定員を 15 人増員し、高度な情報工学、デジタル技術等の学修を通じ、データサイエンス、デジタルトランスフォーメーションに精通し、課題に対して、文理融合の視点で、解決方法を見出せる人材の養成を目的とした「情報社会デザイン科学コース」を新たに設置する。

各学部の詳細は以下のとおり。

【工学部】

新潟大学工学部では、基礎から応用にわたる国際水準の研究を推し進め、社会と連携しつつ、創造力と判断力を有する有為な人材を育成しており、知能情報システムプログラムは、従来から、先端的高度情報技術を学び、大学院の情報工学コースに進学者を輩出しているが、このようにデジタル人材の育成が急務である中、より多くの大学院進学者の増員を図ることを目的に定員 5 名の増員をおこなう。増員分は、諸外国に比して理工系分野への進出が少ない女性の活躍促進を促すため女子枠とする。この変更によりデジタル技術を活かしたソフトなモノづくりに意欲を持つ女子学生の進学率を高めることで、多様性豊かな学生が集う環境をつくり、活力ある教育研究の場において次世代型のデジタル人材を育成することが期待できる。

【創生学部】

上述のとおり、高齢化比率の上昇と労働生産人口の減少は、産業構造の変化と共に、社会、文化のあらゆる局面に影響を与えることは必至であり、これまでにない社会問題の発生に直面することが予想される。新潟大学では工学部を中心に、これまでに多くの情報技術を持つ人材を輩出し、社会の発展と地方の興隆に貢献してきた。しかし、社会や文化がもたらす問題は、様々な関係性の中で発生するものであるため、多様な分野に対して、状況に応じたきめ細かい対応が必要になる。社会や文化を分野横断的・文理融合的に見る知見を持ち、困難に遭う当事者達の意見を深く傾聴し、それぞれの分野に詳しい専門家と、共同、協働して

解決にあたらなければならない問題が多く、この必要性は、今後も継続するものと考えられる。すなわち、高度な情報技術を持つ人材は、社会、文化の様々な人々と高度な連携し、状況に応じて協力体制を構築できる人材でもある必要性がある。そのため、到達目標を自ら定めて学修する創生学修課程に入学定員を5人増員し、DX共創コースを設置する。

ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア）教育課程の変更内容について

【工学部】

学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程の変更は行わない。大学・高専機能強化支援事業の基金により、情報系教員を採用し、社会や地域のニーズに対応したデジタル情報技術に基づく課題発見力・課題解決力を涵養できるカリキュラムを強化することで、授業内容を充実、発展させ、質的な強化を図っていく。さらには、全学共同教育研究組織ビッグデータアクティベーション研究センター（以下BDA研究センター）と積極的に連携して、融合研究、人材育成、地域創生に取り組むことで、次世代を担うデジタル人材を育成するための教育を実践していく。

【創生学部】

現在の創生学修課程に2つのコース「創生学修コース」「DX共創コース」を設ける。同じ学部内に2つのコースを設けることによって、学生同士の交流を促す協働ゼミ形式を4年間にわたって開講するなど、機動的な連携カリキュラムの運営が可能になる。総じて、創生学部創生学修課程の2コース化について、定員変更前の教育課程と同等以上の内容が担保されており、学生にとって不利益のない変更である。

・コース概要

創生学修コースは、従来のフィールド系主体の創生学部創生学修課程の仕組みを引き継ぎ、1年次にリテラシー教育と領域学修の入門科目を学んだ後、2年次以降に人法経理工農の6学部が提供する21の領域学修パッケージから学修内容を選択する。

DX共創コースは、基礎的な学部共通科目とゼミ活動を創生学修コースと共有しつつ、高度情報技術を修得するコースであり、工学部から創生学部に提供される知能情報システム領域学修パッケージを活用する。

・学部共通科目

定員変更前の教育課程の授業を継続的に行う。特殊な機材や環境を要する授業ではないため、全体として5名の増員分の受講に影響は無く、定員変更前の内容が担保されている。

*名称変更科目（内容は継続する）

「基礎ゼミI」（～IV）→「アソシエイションゼミI」（～IV）

「情報処理・データ分析」→「デジタルスキルリテラシー」

・コース別分割科目

「創生学修コース」においては定員変更前の科目担当者が継続するため、同等の内容が確保される。「DX 共創コース」においては、データサイエンス系担当者が新規に担当する。

*既存科目が追加分割する科目

「リフレクションデザイン I」→「創生課題解決リテラシー」+「DX課題解決リテラシー」
「フィールドスタディーズ」→「フィールドスタディーズ(同名)」+「DX スタディーズ」
「リテラシー応用 A」(～E)→「全学リテラシー応用」(新規科目区分)+「データ利活用実践」「IoT&データ計測基礎」「A I・統計科学実践 I」「A I・統計科学実践 II」

「DX 共創コース」では、「データ利活用実践」以下 4 科目を新規開講して必修化することにより、データサイエンスの技術・知識を身に付ける。

・領域学修科目

「創生学修コース」では、定員変更前と同様、21 の領域学修パッケージから選択する仕組みを継続し、同等の内容が確保される。「DX 共創コース」では、知能情報システム領域学修科目パッケージに一括受入れを行う。領域学修を 1 つのパッケージに絞るため、必修科目「創生学修入門」並びに選択必修科目「領域概説 A」(～F)2 科目の計 6 単位分は不要となり、代わりに従前の領域基礎科目と領域科目の合計必要単位 40 単位に上乗せして、46 単位を必要単位とする。

・学修成果総括科目

現教育課程の「リフレクションデザイン III」と「リフレクションデザイン IV」を合わせ、「創生学修コース」では「創生学修総括」、「DX 共創コース」では「DX 共創総括」として 2 つの科目に分割して組み直す。領域学修の総括と 4 年間の全ての学修の総括の両方を行う点は定員増加前の教育課程と同じであり、同等の内容が担保されている。

また、卒業要件には含まない正課外の科目として、「ベーシック数学ゼミ」を、学生主体のピア・ラーニング形式で実施する。

【全学共通科目】

全学共通科目については、十分に開講科目、開講クラスが確保されているため、工学部 5 名、創生学部 5 名の増員分の影響は生じず、他学部に影響を及ぼすことはない。

創生学部創生学修課程（創生学修コース）学修モデル（案）

(主に文系・ソフト理系) 情報社会デザイン科学コースへの進学も視野に学修 (主に知の探索側)



創生学部創生学修課程（DX共創コース）学修モデル（案）

(主に理系・ソフト理系) 情報社会デザイン科目コースへの進学を念頭に学修 (主に知の深化側)



(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容

【工学部】

収容定員の変更に伴う教育方法及び履修指導方法の変更は行わない。入学時は情報電子分野にて、データサイエンス科目を履修し、2年次からは知能情報プログラムにて、学部教育におけるデータサイエンス・人工知能・プログラム開発に関する科目などの単元に、産業界を含む社会からのニーズを適切に取り込み、実システムの開発動向などに基づく演習を履修する。4年次の卒業研究において、社会や地域のニーズに対応できるように、授業内容を充実、発展させ、質的な強化を図っていく。大学院自然科学研究科博士前期課程で開講される科目の早期履修を可能とする。

上記は、従来から、工学部生を主聴講対象とした科目であり、他学部への影響は生じない。

【創生学部】

定員変更に伴って、創生学修課程を2コース化し、「創生学修コース」定員50人、「DX共創コース」定員20人とするが、根幹となる教育理念に変更は無く、また教育方法及び履修指導方法についても変更は無い。両コースとも、担任制を敷き、また、領域学修担当教員が領域学修パッケージの選択や履修プロセスにおいて、アドバイスを行って、ひとりひとりの学生に対して、きめ細かい履修指導を行う点も継承している。基本的に「創生学修コース」は、定員変更前の創生学修課程の教育方法及び履修指導方法をそのまま継続し、また、「DX共創コース」においても「創生学修コース」で行う教育方法及び履修指導方法を踏襲して共同運用する形になり、定員変更前と比べて同等の内容が担保される。

(ウ) 教員組織の変更内容について

【工学部】

収容定員の変更に伴う工学部工学科の教員組織の変更は行わない。既存の工学部教員や全学組織であるBDA研究センターの教員との連携を強化し、本学のデジタル情報人材育成戦略を実質的に実現する。工学部工学科の基幹教員は、令和6年4月時点で115人（教授43人、准教授57人、助教15人）であり、工学部工学科の収容定員は2,160人、教員1人当たりの学生数は18.8人である。定員増員の完成時である令和10年度には収容定員は2,180人、基幹教員は新規採用者3人を加えて118人となり、教員1人当たりの学生数は18.5人となり、増員前と同等の教育の質を確保することは可能である。

また、従来から、工学部の教員が、全学部生を対象とした、全学共通科目（自然科学系科目、情報リテラシー科目等）を開講しているが、増員後も従来どおり開講は可能であり他学部への影響は生じない。

【創生学部】

収容定員の変更に伴う創生学部創生学修課程の教員組織の変更は行わない。既存の工学部教員や全学組織である BDA 研究センターの教員との連携を強化する。創生学部創生学修課程の基幹教員は、令和 6 年 4 月時点で 19 人（教授 8 人、准教授 8 人、助教 3 人）であり、創生学部創生学修課程の収容定員は 260 人、教員 1 人当たりの学生数は 13.7 人である。定員増員の完成時である令和 10 年度には収容定員は 280 人、基幹教員は 1 人の定年退職者を減じ、新規採用者 3 人を加えて 21 人となり、教員 1 人当たりの学生数は 13.3 人となり、増員前と同等の教育の質を確保する。

また、新規採用教員を含め、工学部教員や BDA 研究センター教員と連携を強化し、それぞれの学部に好影響をもたらすことができるため、他学部等に負担が生じることはない。

（I）大学全体の施設・設備の変更内容について

【工学部】

入学定員を 5 人増員することに伴う大学全体の施設・設備の変更はしない。新規採用教員の研究・教育スペースの確保が必要となるため、知能情報プログラムの面積を再考して、増員に備えている。さらには、概算要求ならびに高度情報専門人材の育成に向けた成長分野基金などへ申請して、教育研究環境の整備を行う。

【創生学部】

入学定員を 5 人増員して、創生学部創生学修課程を 2 コース化する事に伴って、DX 共創コース学生が主に活用するコンピュータ演習室を設ける。この演習室を用いて、DX 共創コースの独自科目である「DX 課題解決リテラシー」「DX スタディーズ」「データ利活用実践」「IoT & データ計測基礎」「AI・統計科学実践 I」「AI・統計科学実践 II」などを開講し、高度情報技術者の育成に努めて、社会の DX 化に貢献する。また、必要な電源、空調整備、ネットワーク機器、ファイルサーバ、プレゼンテーション機器などを整備する計画である。

工学部工学科（教養教育に関する授業科目）															
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に関する科目	英語	アカデミック英語入門R	1①～2③～④	1	1		○	○						20	
		実践コミュニケーション英語I	1①～②		1		○	○						5	
		アカデミック英語入門R	1①～2③～④	1	1		○	○						27	
		アカデミック英語入門L	1①～2③～④		1		○	○						14	
		中級コミュニケーション英語	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						10	メディア
		上級コミュニケーション英語	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						6	メディア
		TOEFL iBT Preparation I	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						2	
		TOEFL iBT Preparation II	1・2・3・4①～②		2		○	○						2	メディア
		IELTS Preparation I	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	
		IELTS Preparation II	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	
		実践コミュニケーション英語II	1③～④		1		○	○						5	
		中級CALL（留学準備）	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	メディア
		中級EAP (Listening & Speaking)	2・3・4①～②③～④		2		○	○						2	
		中級EAP (Writing)	2・3・4①～②③～④		2		○	○						2	
		上級EAP (Writing)	2・3・4①～②③～④		2		○	○						1	
		中級EAP (Reading: Term Course)	2・3・4①		1		○	○						1	
		中級EAP (Listening & Speaking: Term Course)	2・3・4①②		1		○	○						1	
		上級EAP (Reading)	2・3・4①～②③～④		2		○	○						1	
		中級EAP (Reading)	2・3・4①～②③～④		2		○	○						2	
		上級EAP (Listening & Speaking)	2・3・4①～②③～④		2		○	○						1	
		iStep Extension: Academic Writing	1・2③～④		2		○	○						1	
		iStep Extension: Basic Pronunciation	1・2③～④		2		○	○						1	
		iStep Academic Writing	1・2②		0.5		○	○						1	
		iStep Extension: Academic Listening & Speaking	1・2③～④		2		○	○						2	
		iStep Extension: Academic Reading	1・2③～④		2		○	○						1	
		iStep Extension: Presentation	1・2③～④		2		○	○						1	
		iStep Presentations	1・2②		0.5		○	○						1	
		iStep Extension: Oral Communication	1・2③～④		2		○	○						1	
		iStep Academic Reading	1・2②		0.5		○	○						1	
		iStep Listening and Speaking	1・2②		0.5		○	○						1	
		英語表現セミナーA	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	
		英語表現セミナーB	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	
		英語表現セミナーC	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	
		実践英語セミナー	1・2・3・4D～2D～3		2		○	○						1	メディア
		医療英語（看護）	1・2・3・4①～②		2		○	○						5	オムニバス
		医療英語（放射）	1・2・3・4①～②		2		○	○						14	オムニバス
		医療英語（検査）	1・2・3・4①～②		2		○	○						17	オムニバス
		医療英語ベーシック（放射）	1・2・3・4③～④		2		○	○						7	オムニバス
		P. A. C. E. (Academic Listening & Speaking)	1・2・3・4①		0.5		○	○						2	
		P. A. C. E. (Academic Reading I)	1・2・3・4①		0.5		○	○						2	
		P. A. C. E. (Academic Writing I)	1・2・3・4①		0.5		○	○						2	
		P. A. C. E. (Oral Communication)	1・2・3・4①		0.5		○	○						2	
		P. A. C. E. (Academic Writing II)	1・2・3・4②		0.5		○	○						2	
		P. A. C. E. (Academic Reading II)	1・2・3・4②		0.5		○	○						2	
		P. A. C. E. (Research Writing)	1・2・3・4③～④		1		○	○						2	
		P. A. C. E. (Academic Communication Skills)	1・2・3・4③～④		1		○	○						1	
		P. A. C. E. (Presentation Skills)	1・2・3・4③～④		1		○	○						1	
小計(47科目)				—	—	2	67	0	—	0	0	0	0	81	

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に関する科目	ドイツ語圏グローバル理解 1 (スイス学入門)	1・2①②			1		○							1	メディア
	ドイツ語圏グローバル理解 2 (ドイツ語文化圏研究入門)	1・2①②			1		○							1	メディア
	ドイツ語圏グローバル理解 3 (ドイツ語圏で暮らしてみれば)	1・2①②			1		○							1	
	ドイツ語圏グローバル理解 4 (東西ドイツの分断と統一って?)	1・2①②			1		○							1	
	ドイツ語圏グローバル理解 5 (映像で見る日独文化比較)	1・2①②			1		○							1	
	フランス語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	メディア
	フランス語圏グローバル理解 2	1・2①②			1		○							1	
	フランス語圏グローバル理解 3	1・2①②			1		○							1	
	ロシア語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 1 (日中韓比較文化)	1・2①②			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 2 (映像で探る中国文化)	1・2①②			1		○							1	
	中国語圏グローバル理解 3 (多民族国家中国)	1・2①②			1		○							1	
	中国語圏グローバル理解 4 (漢文と中国語)	1・2③④			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 5 (中国の生活と経済)	1・2①②			1		○							1	
	中国語圏グローバル理解 6 (中国滞在事情)	1・2①②			1		○							1	
	中国語圏グローバル理解 7 (エリアスタディーズ北京)	1・2①②			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 8 (エリアスタディーズ上海)	1・2①②			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 9 (エリアスタディーズ東北)	1・2①②			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 10 (中国語の基礎知識)	1・2①②			1		○							1	
	中国語圏グローバル理解 11 (中国語の基礎知識)	1・2①②			1		○							1	メディア
	中国語圏グローバル理解 12 (中国語の基礎知識)	1・2③④			1		○							1	
	朝鮮語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	メディア
	朝鮮語圏グローバル理解 2	1・2①②			1		○							1	メディア
	スペイン語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	
	イタリア語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	メディア
	古代ローマ帝国ラテン語	1・2・3・4①			1		○							1	メディア
	古典古代ギリシア語	1・2・3・4②			1		○							1	メディア
	西洋古典文芸 A	1・2・3・4①			1		○							1	
	西洋古典文芸 B	1・2・3・4②			1		○							1	
	フィリピノ語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	
	ドイツ語インテンシブ IA	1・2①			2			○						4	オムニバス
	ドイツ語インテンシブ IB	1・2②			2			○						4	オムニバス
	ドイツ語スタンダード IA	1・2①			1.5			○						5	オムニバス
	ドイツ語スタンダード IB	1・2②			1.5			○						5	オムニバス
	コミュニケーション・ドイツ語A	1・2・3・4①～②			2			○						1	
	コミュニケーション・ドイツ語B	1・2・3・4①～②			2			○						1	
	コミュニケーション・ドイツ語C	1・2・3・4①～②			2			○						1	
	ドイツ語セミナーA	1・2・3・4①～②			2			○						1	

教 育 課 程 等 の 概 要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に関する科目	ドイツ語セミナーB	1・2・3・4①～②	主要授業科目	2			○							1	
	ドイツ語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							4	オムニバス
	ドイツ語スタンダード II	1・2③～④		3			○							5	オムニバス
	ドイツ語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							2	
	ドイツ語エッセンシャル B1	1・2③～④		1			○							2	
	コミュニケーション・ドイツ語D	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・ドイツ語E	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・ドイツ語F	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	ドイツ語セミナーC	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	ドイツ語セミナーD	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	フランス語インテンシブ IA	1・2①		2			○							3	オムニバス
	フランス語インテンシブ IB	1・2②		2			○							3	オムニバス
	フランス語スタンダード IA	1・2①		1.5			○							5	メディア、オムニバス
	フランス語スタンダード IB	1・2②		1.5			○							5	メディア、オムニバス
	コミュニケーション・フランス語B	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
	コミュニケーション・フランス語C	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・フランス語D	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・フランス語E	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・フランス語J	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	フランス語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
	フランス語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							3	オムニバス
	フランス語スタンダード II	1・2③～④		3			○							5	メディア、オムニバス
	フランス語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							2	
	フランス語エッセンシャル B	1・2③～④		1			○							2	
	フランス学アクティブ	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・フランス語G	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・フランス語H	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
	コミュニケーション・フランス語K	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・フランス語L	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	フランス語セミナーB	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
	ロシア語インテンシブ IA	1・2①		2			○							2	オムニバス
	ロシア語インテンシブ IB	1・2②		2			○							2	オムニバス
	ロシア語スタンダード IA	1・2①		1.5			○							2	オムニバス
	ロシア語スタンダード IB	1・2②		1.5			○							2	オムニバス
	コミュニケーション・ロシア語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・ロシア語B	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	ロシア語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	ロシア語ベーシックプラスA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	ロシア語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							2	オムニバス
	ロシア語スタンダード II	1・2③～④		3			○							2	オムニバス
	ロシア語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							2	オムニバス
	ロシア語エッセンシャル B	1・2④		1			○							1	メディア
	コミュニケーション・ロシア語C	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア、オムニバス
	ロシア語セミナーB	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア、オムニバス
	中国語インテンシブ IA	1・2①		2			○							6	メディア、オムニバス
	中国語インテンシブ IB	1・2②		2			○							6	メディア、オムニバス
	中国語スタンダード IA	1・2①		1.5			○							11	メディア
	中国語スタンダード IB	1・2②		1.5			○							11	
	コミュニケーション・中国語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	

教 育 課 程 等 の 概 要															
科 目 区 分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備 考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 教 育 に 関 す る 科 目	コミュニケーション・中国語B	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
	コミュニケーション・中国語C	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・中国語J	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・中国語M	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	中国語セミナーE	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	中国語セミナーF	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	中国語セミナーQ	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	中国語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							6	オムニバス
	中国語スタンダード II	1・2③～④		3			○							11	
	中国語エッセンシャル A (発音・文法)	1・2③～④		2			○							4	
	中国語エッセンシャル B (練習・会話)	1・2③～④		1			○							1	
	コミュニケーション・中国語D	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・中国語E	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・中国語F	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・中国語K	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	上海語演習	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	中国語セミナーG	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	中国語セミナーH	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	中国語セミナーN	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	朝鮮語インテンシブ IA	1・2①		2			○							2	オムニバス
	朝鮮語インテンシブ IB	1・2②		2			○							2	
	朝鮮語スタンダード IA	1・2①		1.5			○							2	
	朝鮮語スタンダード IB	1・2②		1.5			○							2	
	コミュニケーション・朝鮮語I	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・朝鮮語J	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・朝鮮語K	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	コミュニケーション・朝鮮語H	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	朝鮮語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	朝鮮語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							3	オムニバス
	朝鮮語スタンダード II	1・2③～④		3			○							2	
	朝鮮語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							1	
	朝鮮語エッセンシャル B	1・2③～④		1			○							1	
	コミュニケーション・朝鮮語L	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	コミュニケーション・朝鮮語X	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	朝鮮語セミナーB	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	スペイン語スタンダード IA	1・2①		1.5			○							1	
	スペイン語スタンダード IB	1・2②		1.5			○							1	
	スペイン語スタンダード III	1・2①～②		1			○							1	
	コミュニケーション・スペイン語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	スペイン語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	スペイン語スタンダード II	1・2③～④		3			○							1	
	スペイン語スタンダード IV	1・2③～④		1			○							1	
	スペイン語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							1	
	スペイン語エッセンシャル B	1・2③～④		1			○							1	
	コミュニケーション・スペイン語B	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	イタリア語スタンダード IA	1・2①		1.5			○							2	メディア、オムニバス
	イタリア語スタンダード IB	1・2②		1.5			○							2	
	イタリア語スタンダード III	1・2①～②		1			○							1	
	コミュニケーション・イタリア語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に関する科目	イタリア語スタンダード II	1・2③～④			3			○							2 メディア、オムニバス
	イタリア語スタンダード IV	1・2③～④			1			○							1 メディア
	コミュニケーション・イタリア語B	1・2・3・4③～④			2			○							1 メディア
	古代エジプト神聖文字文A	1・2・3・4③			1			○							1 メディア
	古代エジプト神聖文字文B	1・2・3・4④			1			○							1 メディア
	フィリピノ語エッセンシャル A	1・2③～④			2			○							1 メディア
	フィリピノ語エッセンシャル B	1・2③～④			1			○							1 メディア
小計(14科目)		—	—	0	253	0	—			0	0	0	0	0	54
初修外国語	健康スポーツ科学実習 Ia	1・2・3・4①		0.5				○							2 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 Ib	1・2・3・4②		0.5				○							2 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 I	1・2・3・4③～④		1				○		1	1				14 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 II (ゴルフ)	1・2・3・4①～②		1				○		1	1				1 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 II (ソフトボール)	1・2・3・4①～②		1				○		1	1				1 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 II (スキー I)	1・2・3・4③～④		1				○		1	1				6 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 II (スキー II)	1・2・3・4③～④		1				○		1	1				6 オムニバス
	健康スポーツ科学実習 II (卓球 II)	1・2・3・4③～④		1				○							1
	健康スポーツ科学実習 II (卓球 I)	1・2・3・4③～④		1				○		1					0
	健康スポーツ科学実習 II (剣道)	1・2・3・4③～④		1				○							1
	健康スポーツ科学実習 II (トレーニング)	1・2・3・4③～④		1				○							1
	健康スポーツ科学実習 II (野外活動)	1・2・3・4③～④		1				○							0
	健康スポーツ科学講義a	1・2・3・4①③		1			○					1			3 オムニバス
	健康スポーツ科学講義b	1・2・3・4②④		1			○					1			3 オムニバス
	健康スポーツ科学講義	1・2・3・4①～②		2			○								3 オムニバス
小計(15科目)		—	—	1	14	0	—			1	1	0	0	0	13
情報リテラシー	データサイエンス基礎演習	1・2・3・4②③④		2			○								10 オムニバス
	データサイエンス総論 I	1・2・3・4①③		1			○			1	1				5 オムニバス
	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (力学分野)	1・2・3・4①		2			○				2				0 ※演習、オムニバス
	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (化学材料分野)	1・2・3・4①		2			○				1	1	1		0 ※演習、オムニバス
	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (融合領域分野)	1・2・3・4①		2			○			1	1				0 ※演習、オムニバス
	情報リテラシー概論	1・2・3・4①		2			○								6 オムニバス
	データサイエンス総論 II	1・2・3・4②④		1			○			1	1				5 オムニバス
	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (情報電子分野)	1・2・3・4②		2			○			2	1				0 ※演習、オムニバス
	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (建築分野)	1・2・3・4②		2			○				1	1	1		0 ※演習、オムニバス
	情報リテラシー	1・2・3・4①～②		2			○								1
	情報処理概論 A I	1・2・3・4①～②		2			○								1
	人工知能入門	1・2・3・4①～②		2			○			1	1				0 オムニバス
	データサイエンス・インターンシップ (事前・事後指導)	1・2・3・4①～②		2			○								1
	データサイエンス・インターンシップ	1・2・3・4①～②		6			○								1
	情報処理概論 A II	1・2・3・4③～④		2			○								1
	データサイエンス発表	1・2・3・4③～④		2			○								1
	サイバーセキュリティと情報倫理	1・2・3・4①		2			○								1
小計(17科目)		—	—	0	36	0	—			3	6	0	2	0	16

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に個性化する科目	新潟酒学C	1・2・3・4②	新潟大学個性化する科目	1	○									5	オムニバス
	新潟酒学A	1・2・3・4①～②		2	○									4	オムニバス
	キャリアデザイン	1・2・3・4①～②		2	○									3	オムニバス
	SDGs入門演習	1・2・3・4①～②		2	○									0	メディア
	新潟産業フィールドワーク・オンライン	1・2・3・4①～②		2	○									2	※演習、オムニバス
	新潟産業フィールドワーク	1・2・3・4①～②		4	○									2	※演習、オムニバス
	新潟の農林業	1・2・3・4③		2	○									11	メディア、オムニバス
	食と健康の科学	1・2・3・4④		2	○									13	オムニバス
	土と水	1・2・3・4④		2	○									14	オムニバス
	近世越後諸地域の歴史と社会	1・2・3・4③～④		2	○									5	オムニバス
	SDGs入門	1・2・3・4③～④		2	○									2	オムニバス
	地域を探る	1・2・3・4③～④		2	○									14	オムニバス
	日本酒学B	1・2・3・4①～④		1	○									9	オムニバス
	ダブルホーム活動入門Ⅰ	1・2・3・4①		1	○									3	※演習、オムニバス
	生まれ変わる地方小都市一人とまちの未来図を描くー	1・2・3・4①		2		○								1	メディア
	ダブルホーム活動入門Ⅱ	1・2・3・4②		1		○								3	メディア、オムニバス
	ボランティア開発論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2	○									2	オムニバス
	コミュニケーション開発論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2	○									2	オムニバス
	地域から文化を考える	1・2・3・4①～②		2	○									5	※実験・実習、オムニバス
	学校支援フィールドワークA（小学校）	1・2・3・4①～②		2		○								3	オムニバス
	学校支援フィールドワークA（中学校）	1・2・3・4①～②		2		○								3	オムニバス
	学校支援フィールドワークA（高等学校）	1・2・3・4①～②		2		○								3	オムニバス
	学校支援フィールドワークB（小学校）	1・2・3・4①～②		4		○								3	オムニバス
	学校支援フィールドワークB（中学校）	1・2・3・4①～②		4		○								3	オムニバス
	授業フィールドワーク	1・2・3・4①～②		2			○							2	オムニバス
	現場訪問とデータから読み解く新潟の今ー新潟地域産業の可能性を探るーⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								2	※実験・実習、オムニバス
	生涯学習社会とメディア	1・2・3・4③		2		○								1	
	私のローカルキャリア論ー地域とかかわる多様な働きかた・暮らしかたー	1・2・3・4③		2		○								1	※演習、メディア
	ボランティア開発論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								2	オムニバス
	コミュニケーション開発論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								2	オムニバス
	現場訪問とデータから読み解く新潟の今ー新潟地域産業の可能性を探るーⅡ	1・2・3・4③～④		2			○							2	※実験・実習、オムニバス
	地域共創演習Ⅲb	1・2・3・4③～④		1			○							5	※講義、実習・実習、オムニバス
	地方小都市の未来創造-市民と学生による地域づくりの実践	1・2・3・4①～④		4			○							2	※実験・実習、オムニバス
	地域共創演習Ⅰ	1・2・3・4①～④		1			○							4	※講義、実習・実習、オムニバス
	地域共創演習Ⅱa	1・2・3・4①～④		1			○							5	※講義、実習・実習、オムニバス
	地域共創演習Ⅱb	1・2・3・4①～④		1			○							5	※講義、実習・実習、オムニバス
	地域共創演習Ⅰb	1・2・3・4①～④		1			○							2	※実験・実習、オムニバス
	地域共創演習Ⅲa	1・2・3・4①～④		1			○							5	※講義、実習・実習、オムニバス
	コミュニケーションインターナーシップ実践	1・2・3・4①～④		4			○							1	※実験・実習

教 育 課 程 等 の 概 要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
新潟大学個性化に関する科目	日本手話A	1・2・3・4①	新潟大学個性化に関する科目			2	○			1					3 オムニバス
	アクティブラーニングA	1・2・3・4①②③④				1	○								1
	アクティブラーニングC	1・2・3・4①②③④				1	○								1
	日本と外国人	1・2・3・4①②③④				1	○								1
	ユーワのための数学I	1・2・3・4①				2		○							1
	教員志望者のための日本語教育入門 A	1・2・3・4①				1	○								1
	多文化間共修A	1・2・3・4①②③④				1	○								1
	多文化間共修C	1・2・3・4①				1	○								1 メディア
	分野横断デザイン	1・2・3・4①②③④				1	○								5
	分野横断リフレクション	1・2・3・4①②③④				1	○								5 ※演習、オムニバス
	多文化間共修B	1・2・3・4①②③④				1	○								1
	多文化間共修D	1・2・3・4①②③④				1	○								1
	多文化間共修A1	1・2・3・4①③				1	○								1
	多文化間共修B1	1・2・3・4①③				1	○								1
	多文化間共修C1	1・2・3・4①③				1	○								1 メディア
	多文化間共修D1	1・2・3・4①③				1	○								1
	リーダーシップ演習II1	1・2・3・4①				1		○							3 オムニバス
	リーダーシップ演習III1	1・2・3・4①				1		○							3 オムニバス
	アクティブラーニングB	1・2・3・4②④				1	○								1
	日本手話B	1・2・3・4②				2	○				1				3 オムニバス
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム I	1・2・3・4②				2		○							2 オムニバス
	税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②				2	○								7 オムニバス
	教員志望者のための日本語教育入門 B	1・2・3・4②				1	○								1
	地域灾害環境システム学入門	1・2・3・4②				1	○					4			2 オムニバス
	中国留学準備講座 サマーセミナー	1・2・3・4②				1	○								2 オムニバス
	中国入門	1・2・3・4②													
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①～②				2	○								1 ※演習
	社会とキャリア選択A（企業人と学生のハイブリッド）	1・2・3・4②				2	○								1 ※演習
	多文化間共修A2	1・2・3・4②④				1	○								1
	多文化間共修B2	1・2・3・4②④				1	○								1 メディア
	多文化間共修C2	1・2・3・4②④				1	○								1
	多文化間共修D2	1・2・3・4②④				1	○								1
	リーダーシップ演習II2	1・2・3・4②				1		○							3 オムニバス
	リーダーシップ演習III2	1・2・3・4②				1		○							3 オムニバス
	新聞を体験する-新潟日報との連携授業-	1・2・3・4①～②				2	○								2 オムニバス
	平和を考えるA	1・2・3・4①～②				2	○								4 オムニバス
	パフォーマンスの外国语	1・2・3・4①～②				2	○								1
	国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーションA	1・2・3・4①～②				2	○								1
	国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解A	1・2・3・4①～②				2	○								1
	International Relations in the Asia-Pacific	1・2・3・4①～②				2	○								1 ※演習
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4①～②				2	○								1 ※演習
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4①～②				2	○								1
	生命保険を考える	1・2・3・4①～②				2	○					1			7 オムニバス
	ストレスマネジメント	1・2・3・4①～②				2	○								1 ※演習
	パーソナルファイナンス論	1・2・3・4①～②				2	○								1

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
新潟大学個性化科目	障がい学生支援法 学生がデザインする働き方の未来ー人生100年時代のワークスタイルを創造するー	1・2・3・4①~② 1・2・3・4②~③		2	2	○								1	※演習
	学間の扉 知と方法の最前線	1・2・3・4③~④		1	○									1	※演習
	平和と現代のグローバル安全保障論	1・2・3・4①~②		2	○									1	
	中東イスラーム言語文化入門	1・2・3・4①~②		2	○									1	
	大学生のための役に立つ育児学	1・2・3・4①~②		1	○									7	オムニバス
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4①~②		1			○							4	オムニバス
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムII	1・2・3・4①~②		4			○							2	オムニバス
	表現プロジェクト演習Q	1・2・3・4①~②		2		○								2	オムニバス
	異文化と技術	1・2・3・4①~②		1	○									0	オムニバス
	研究者の仕事と生活	1・2・3・4①~②		1	○									6	メディア、オムニバス
	地理情報システム（GIS）概論・演習	1・2・3・4①~②		2		○								3	オムニバス
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4①~②		1		○								8	オムニバス
	開発・環境と平和	1・2・3・4①~②		2	○									1	
	西シドニー大学国際交流プログラムA	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	韓国サマースクールI	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	韓国サマースクールII	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	韓国サマースクールIII	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	西シドニー大学国際交流プログラムB	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	多文化共生社会体験 in AUSTRALIA-W	1・2・3・4①~②		4	○									1	
	北京サマーセミナーI	1・2・3・4①~②		2		○								2	オムニバス
	北京サマーセミナーII	1・2・3・4①~②		2		○								2	オムニバス
	北京サマーセミナーIII	1・2・3・4①~②		2		○								2	オムニバス
	カナダ・サマーセミナー	1・2・3・4①~②		4		○								1	
	オタゴ大学英語研修	1・2・3・4①~②		4		○								1	
	新潟の企業の魅力を探る	1・2・3・4①~②		1		○								1	
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムI (集中・短縮版)	1・2・3・4①~②		1		○								2	オムニバス
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムII (短縮版)	1・2・3・4①~②		2		○								2	オムニバス
	オンライン国際共修型プロジェクトワーク	1・2・3・4①~②		1	○									5	※演習、メディア、オムニバス
	韓国サマーセミナーI	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	韓国サマーセミナーII	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	韓国サマーセミナーIII	1・2・3・4①~②		2		○								1	
	平和学概論	1・2・3・4③		2	○									1	
	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4③		2		○								1	
	地域災害環境システム学演習	1・2・3・4③		1		○								2	オムニバス
	トキをシンボルとした自然再生	1・2・3・4③		2	○									9	オムニバス
	キャリア形成と法制度	1・2・3・4③		2	○									1	
	表現プロジェクト演習G	1・2・3・4③		2		○								1	
	ユーザのための数学II	1・2・3・4③		2		○								1	
	教員志望者のための日本語教育入門C	1・2・3・4③		1	○									1	
	国際共修：留学生と考える日中言語文化A	1・2・3・4③		1	○									1	
	西洋カリグラフィーA	1・2・3・4③		1	○									1	メディア
	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③		2	○									1	※演習
	リーダーシップ演習II3	1・2・3・4③		1		○								3	オムニバス

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に関する科目	教員志望者のための日本語教育入門D	1・2・3・4④			1		○							1	
	大学生活戦略論－キャンパス内外を「越境」する学び・経験－	1・2・3・4④			2		○							1	
	シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4④			1		○			1				1	※演習、オムニバス
	留学プログラムの準備講座：グローバル対応力育成・強化	1・2・3・4④			1			○		1				2	オムニバス
	オックスフォード大学英語研修(OSS留学プログラム)の準備講座：グローバル対応力育成・強化	1・2・3・4④			1					1				1	メディア
	西洋カリグラフィーB	1・2・3・4④			1		○							4	オムニバス
	佐渡学概論：佐渡島の自然と人々の営み	1・2・3・4④			2		○							1	※演習
	社会とキャリア選択B（キャリア・進路選択）	1・2・3・4④			2		○							1	※演習
	リーダーシップ演習I	1・2・3・4④			1			○						3	オムニバス
	リーダーシップ演習II4	1・2・3・4④			1			○						3	オムニバス
	ピアサポート入門	1・2・3・4③～④			2		○							2	※演習、オムニバス
	表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③～④			2			○						2	オムニバス
	平和を考えるB	1・2・3・4③～④			2		○							9	オムニバス
	国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーションB	1・2・3・4③～④			2		○							1	
	国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解B	1・2・3・4③～④			2		○							1	
	The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③～④			2		○							1	※演習
	グローバル課題を理解する対応力の基礎講座	1・2・3・4③～④			2		○							1	※演習
	現代社会と差別	1・2・3・4③～④			2		○							1	※演習
	障がい学生支援概論	1・2・3・4③～④			2		○							1	※演習
	地理情報システム(GIS)概論・応用演習	1・2・3・4③～④			2			○						2	オムニバス
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4③～④			2			○						1	
	台湾スプリングセミナーI	1・2・3・4③～④			2		○							6	オムニバス
	台湾スプリングセミナーII	1・2・3・4③～④			2		○							6	オムニバス
	シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③～④			2			○						1	
	多文化共生社会体験 in AUSTRALIA-S	1・2・3・4③～④			4		○							1	
	フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4③～④			4			○						1	
	佐渡自然共生国際実習	1・2・3・4①～④			2			○						6	オムニバス
	小計(153科目)			0	272	0				5	8	0	2	0	187
留学生基本科目	英語による日本語文法解説a	1・2・3・4①			1		○							1	
	中国語による日本語文法解説a	1・2・3・4①			1		○							1	
	日本語I	1・2・3・4①③			2			○						2	メディア、オムニバス
	日本語III	1・2・3・4①③			2			○						1	
	英語による日本語文法解説b	1・2・3・4②			1		○							1	
	中国語による日本語文法解説b	1・2・3・4②			1		○							1	
	日本語II	1・2・3・4②④			2			○						1	メディア
	日本語IV	1・2・3・4②④			2			○						1	
	JLPT-N1 A	1・2・3・4①～②			1			○						1	
	JLPT-N2 A	1・2・3・4①～②			1			○						1	
	日本語作文I	1・2・3・4①～②			1			○						1	
	日本語作文II	1・2・3・4①～②			1			○						1	
	日本語作文III	1・2・3・4①～②			1			○						1	
	日本語作文IV	1・2・3・4①～②			1			○						1	
	日本語読解I	1・2・3・4①～②			1			○						1	

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
留学生 日本語 教育 に 関 する 科 目	日本語読解 II	1・2・3・4D～2D～3		1			○							1	
	日本語読解 III	1・2・3・4D～2D～3		1			○							1	
	日本語読解 IV	1・2・3・4D～2D～3		1			○							1	
	日本語読解 V	1・2・3・4D～2D～3		1			○							1	
	日本語読解 VI	1・2・3・4D～2D～3		1			○							1	
	日本語入門	1・2・3・4D～2D～3		3			○							2	
	日本語V	1・2・3・4D～2D～3		4			○							1	オムニバス
	日本語VI	1・2・3・4①～②		5			○							1	
	英語による日本語文法解説 c	1・2・3・4③		1			○							1	
	中国語による日本語文法解説 c	1・2・3・4③		1			○							1	
	英語による日本語文法解説 d	1・2・3・4④		1			○							1	
	中国語による日本語文法解説 d	1・2・3・4④		1			○							1	
	JLPT-N1 C	1・2・3・4③～④		1			○							1	
	集中日本語 O F	1・2・3・4③～④		5			○							3	オムニバス
	集中日本語 O G	1・2・3・4③～④		5			○							3	オムニバス
	集中日本語 O H	1・2・3・4③～④		5			○							3	オムニバス
	日本語VII	1・2・3・4③～④		5			○							1	
	日本文化入門 I	1・2・3・4①②③④		1			○							1	メディア
	日本文化入門 II	1・2・3・4①②③④		1			○							1	
	日本事情自然系A	1・2・3・4①～②		2			○							9	オムニバス
	課題研究 II	1・2・3・4①～②		2			○							4	オムニバス
	ビジネス日本語	1・2・3・4D～2D～3		2			○							1	
	日本で働く	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	日本事情社会系A	1・2・3・4②～④		2			○							4	メディア、オムニバス
	日本事情自然系B	1・2・3・4③～④		2			○							0	
	課題研究 I	1・2・3・4③～④		2			○							4	オムニバス
	小計 (41科目)	—		0	77	0	—			1	0	0	0	0	27
大学 学習 法	人文初年次演習	1・2・3・4①～②		2			○							11	オムニバス
	スタディ・スキルズA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	スタディ・スキルズB	1・2・3・4①		2			○							8	オムニバス
	スタディ・スキルズC	1・2・3・4①～②		2			○							3	オムニバス
	スタディ・スキルズE	1・2・3・4①～②		2			○							5	オムニバス
	スタディ・スキルズF	1・2・3・4①～②		2			○							5	オムニバス
	スタディ・スキルズG	1・2・3・4①～②		2			○							6	オムニバス
	スタディ・スキルズH	1・2・3・4①～②		2			○							4	オムニバス
	スタディ・スキルズ I	1・2・3・4①		2			○							3	オムニバス
	スタディ・スキルズ K	1・2・3・4①～②		2			○							5	オムニバス
	スタディ・スキルズ L	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	スタディ・スキルズ M	1・2・3・4①		2			○							4	オムニバス
	スタディ・スキルズ N	1・2・3・4①～②		2			○							5	オムニバス
	スタディ・スキルズ P	1・2・3・4①～②		2			○							6	オムニバス
	スタディ・スキルズ	1・2・3・4①		2			○							14	オムニバス
	スタディスキルズ I	1・2・3・4①		1			○							10	オムニバス
	スタディスキルズ II	1・2・3・4③		1			○							18	オムニバス
	スタディスキルズ III	1・2・3・4④		1			○							10	オムニバス
	スタディスキルズ (看護)	1・2・3・4①		2			○							5	オムニバス
	スタディスキルズ (放射)	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	スタディスキルズ (検査)	1・2・3・4①～②		2			○							15	オムニバス
	歯学スタディ・スキルズ	1・2・3・4①～②		2			○							8	オムニバス

教育課程等の概要																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育に関する科目	歯学スタディ・スキルズII	1・2・3・4①～②			2		○			7	9		3		6	オムニバス
	工学リテラシー入門（力学分野）	1・2・3・4①	○		2		○			10	9		1		1	オムニバス
	工学リテラシー入門（情報電子分野）	1・2・3・4①	○		2		○			9	9		0		0	※演習、オムニバス
	工学リテラシー入門（化学材料分野）	1・2・3・4①	○		2		○			3	6		2		0	オムニバス
	工学リテラシー入門（建築分野）	1・2・3・4①	○		2		○			3	5		3		0	オムニバス
	工学リテラシー入門（融合領域分野）	1・2・3・4①	○		2		○								0	オムニバス
	スタディ・スキルズA I a	1・2・3・4①			1		○								8	
	スタディ・スキルズA II a	1・2・3・4③			1		○								8	
	スタディ・スキルズA I b	1・2・3・4①			1		○								8	
	スタディ・スキルズA II b	1・2・3・4③			1		○								8	
	スタディ・スキルズA I c	1・2・3・4①			1		○								8	
	スタディ・スキルズA II c	1・2・3・4③			1		○								8	
	小計(34科目)	—	—	0	59	0	—	—	—	33	37	0	9	0	147	
自然科学系共通専門基礎	解析学基礎1	1・2・3・4①			1		○								1	
	解析学基礎2	1・2・3・4②			1		○								1	
	数学基礎A1	1・2・3・4①③			1		○								3	オムニバス
	数学基礎A2	1・2・3・4②④			1		○								3	オムニバス
	数学基礎B1	1・2・3・4①③			1		○								4	オムニバス
	数学基礎B2	1・2・3・4②④			1		○								4	オムニバス
	統計学基礎1	1・2・3・4①③			1		○								3	オムニバス
	統計学基礎2	1・2・3・4②④			1		○								3	オムニバス
	物理学基礎A I	1・2・3・4①③～②			2		○								2	オムニバス
	物理学基礎B I	1・2・3・4②③～②			2		○				1	1		1	4	オムニバス
	物理学基礎C I	1・2・3・4①～②			2		○								1	
	物理学概論	1・2・3・4②～③			2		○								2	オムニバス
	化学基礎A	1・2・3・4①②③			2		○								5	オムニバス
	化学基礎B	1・2・3・4①②④			2		○								3	オムニバス
	生物学基礎A	1・2・3・4②③～④			2		○								5	オムニバス
	生物学基礎B	1・2・3・4②③～④			2		○								5	オムニバス
	地学基礎A	1・2・3・4①③			2		○								2	オムニバス
	地学基礎B	1・2・3・4①			2		○								2	オムニバス
	物理学基礎A II	1・2・3・4③～④			2		○								1	
	物理学基礎B II	1・2・3・4④			2		○								3	オムニバス
	物理学基礎C II	1・2・3・4③～④			2		○								1	
	地学基礎C	1・2・3・4④			2		○								1	
	小計(22科目)	—	—	0	36	0	—	—	—	1	2	0	1	0	45	
自然科学	リメディアル数学I	1・2・3・4①			1		○								4	オムニバス
	基礎教理A I	1・2・3・4②④			2		○				1	4			0	オムニバス
	物理学への招待A	1・2・3・4②			2		○								1	
	生物学実験	1・2・3・4②			1		○		○						7	オムニバス
	基礎雪氷学	1・2・3・4②			2		○								5	オムニバス
	リメディアル数学II	1・2・3・4②			1		○								4	オムニバス
	生物学－植物A－	1・2・3・4②			2		○								2	オムニバス
	物理学基礎実験	1・2・3・4①～②			2		○		○						2	オムニバス
	地学実験A	1・2・3・4①～②			2		○		○						2	オムニバス
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①～②			2		○		○						20	オムニバス
	量子研究の最前線	1・2・3・4①～②			2		○								13	オムニバス
	数学の世界	1・2・3・4③			2		○								4	オムニバス
	基礎教理B	1・2・3・4③			2		○				1	4			0	オムニバス

教育課程等の概要																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育に関する科目	化学とSDGs	1・2・3・4③	生物	2		○									3	オムニバス
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③		2		○									1	
	生物学－動物A－	1・2・3・4③		2		○									1	
	地学E（地球理解の諸相）	1・2・3・4③		1		○									1	メディア
	地質学の基礎	1・2・3・4③		2		○									1	
	地学実験B	1・2・3・4③		1				○							1	
	基礎数理A II	1・2・3・4④		2		○				1	4				0	オムニバス
	生物学－生物多様性A－	1・2・3・4④		2		○									2	オムニバス
	地学概論A	1・2・3・4①④		2		○									2	
	地球と気象	1・2・3・4④		2		○									1	
	地学C（マグマと火山）	1・2・3・4④		1		○									2	オムニバス
	物理学への招待B	1・2・3・4③～④		2		○									1	
	生活の化学	1・2・3・4③～④		2		○									1	
	地学概論	1・2・3・4③～④		2		○									1	
	最先端技術を支える化学 I	1・2・3・4①		2		○				3	3		2		1	メディア、オムニバス
	都市インフラを考える	1・2・3・4①		2		○		○		1					0	
	原子力・放射線物理学入門	1・2・3・4①		1		○									1	
	原子力・放射線防護学入門	1・2・3・4①		1		○									2	オムニバス
	生活を支える化学技術－化学工学への招待－	1・2・3・4②		2		○				1	1				0	オムニバス
	原子力入門	1・2・3・4②		1		○									1	
	原子力・放射線関連法規入門	1・2・3・4②		1		○									2	オムニバス
	暮らしを支える機械システム工学	1・2・3・4③		2		○				4	7	2			0	オムニバス
	材料科学概論	1・2・3・4③		2		○				6	7	2			0	オムニバス
	放射性廃棄物処理法	1・2・3・4①		1		○									1	
	安全工学基礎	1・2・3・4④		2		○									2	オムニバス
	化学実験	1・2・3・4③～④		2		○		○		1	5				0	オムニバス
	放射線入門と実習	1・2・3・4①～④		1		○		○							2	オムニバス
	原子力の未来と災害を考える	1・2・3・4①～④		1		○									3	オムニバス
	農業資源を知る	1・2・3・4①		2		○									8	オムニバス
	生命を知る	1・2・3・4①		2		○									13	オムニバス
	生態系を知る	1・2・3・4②		2		○									9	オムニバス
	農業DXを知る	1・2・3・4①～②		1		○									1	
	小計（45科目）	—		0	76	0	—	—		16	24	0	5	0	98	
人文社会・教育科学	歴史学 I	1・2・3・4①	社会	2		○									1	
	メディアの記号論	1・2・3・4①③		2		○									1	
	実験心理学と応用	1・2・3・4①		2		○									1	
	英語基礎 L	1・2・3・4①～②		1		○		○							17	オムニバス
	技術日本語演習	1・2・3・4②		2		○									1	
	人文系フロンティア	1・2・3・4②		4		○									20	オムニバス
	現代日本と伝統文化	1・2・3・4②③④		2		○									1	
	歴史学Q	1・2・3・4②		2		○									1	
	英語基礎 R	1・2・3・4②③④		1		○		○							15	オムニバス
	心理学	1・2・3・4①～②		2		○									1	
	日本語教育 I－A	1・2・3・4①～②		2		○									1	
	少数民族の言語と文化	1・2・3・4①～②		2		○									1	
	教養の心理学	1・2・3・4①～②		2		○									1	
	音と音楽をめぐる科学と教養	1・2・3・4①～②		2		○									1	
	心と社会	1・2・3・4①～②		2		○									1	メディア

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育に関する科目	哲学	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	フランス語オプショナルA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	生涯学習概論	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	歴史学H	1・2・3・4③		2			○							1	
	文学E	1・2・3・4③		2			○							1	
	心理学概論	1・2・3・4③		2			○							1	
	心と脳の科学リテラシー	1・2・3・4③		2			○							1	
	現代社会論	1・2・3・4③		2			○							1	
	人間関係論	1・2・3・4③		2			○							1	
	現代社会と科学技術	1・2・3・4③		2			○							1	
	文化人類学の方法-他者へのまなざし	1・2・3・4③		2			○							1	
	アクター・ネットワークの社会学	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	歴史学0	1・2・3・4③		2			○							1	
	中国語オプショナルA	1・2・3・4③		2			○							1	
	意思決定のコミュニケーション論	1・2・3・4④		2			○							1	
	つながりと絆の社会学	1・2・3・4④		2			○							1	
	朝鮮語オプショナルB	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	音楽R	1・2・3・4③～④		2			○							2	オムニバス
	対人行動の心理学	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	セクシュアリティ・スタディーズ	1・2・3・4③～④		2			○							8	オムニバス
	人文系展開科目D	1・2・3・4③～④		2			○							14	オムニバス
	日本古典文学N	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	文学D	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	西洋哲学演習	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	演劇入門	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	現代思想論	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	人文系展開科目 I	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	日本語教育I-B	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	教養教育としての教育学入門	1・2・3・4①		2			○							1	
	精神疾患とその治療	1・2・3・4②		2			○							1	メディア
	公認心理師の職責	1・2・3・4②		1			○							4	オムニバス
	ビジネス書道入門	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	音楽(ピアノ)	1・2・3・4①～②		2			○							0	
	水彩画表現入門	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
	美術史	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
	人体の構造と機能及び疾病	1・2・3・4①～②		2			○							2	オムニバス
	福祉心理学	1・2・3・4①～②		2			○							2	オムニバス
	教養を考える	1・2・3・4①～②		2			○							2	※演習、メディア、オムニバス
	司法・犯罪心理学	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	臨床心理学概論	1・2・3・4④		2			○							1	メディア
	音楽E	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	日本文化論	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	音楽(作曲)	1・2・3・4③～④		2			○							0	
	心理演習	1・2・3・4③～④		2			○							4	オムニバス
	心理的アセスメント	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	関係行政論	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	健康生活環境論	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
	心理実習	1・2・3・4①～④		2			○							3	オムニバス
	人文社会科学入門(法学)	1・2・3・4①		2			○							3	オムニバス

教育課程等の概要																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する科目	リーガル・システムA	1・2・3・4①		2		○									3	オムニバス	
	日本国憲法	1・2・3・4 ①②③④① ～②③～④		2		○									5	オムニバス	
	リーガル・システム	1・2・3・4②		2		○									3	オムニバス	
	リーガル・システムB	1・2・3・4②		2		○									3	オムニバス	
	死因究明と法	1・2・3・4③		2		○									5	オムニバス	
	組織マネジメント論	1・2・3・4①		2		○									1		
	マーケティングプロモーション入門	1・2・3・4②		1		○									1		
小計 (71科目)				—	—	0	140	0	—	2	0	0	0	0	109		
医学	はじめての医学	1・2・3・4②		1		○									2	オムニバス	
	先端医科学研究概説	1・2・3・4①～②		2		○									1		
	医学序説 I	1・2・3・4①～②		2		○									1		
	医学論文を読む（ジャーナルクラブ）	1・2・3・4①～②		2			○								1		
	原子力と倫理	1・2・3・4④		1		○									4	オムニバス	
	医学序説 II	1・2・3・4③～④		2		○									1		
	医学論文を読む（ジャーナルクラブ）	1・2・3・4③～④		2			○								1		
	健康と医学	1・2・3・4③～④		2		○									5	オムニバス	
	災害医療概論	1・2・3・4①～④		1		○									1		
	原子力災害医療体制	1・2・3・4①～④		1		○									1	※実験・実習	
	災害医療ロジスティクス	1・2・3・4①～④		1		○									1		
	「食べる」	1・2・3・4①		2		○									14	オムニバス	
	PBL入門	1・2・3・4②		1		○									4	※演習、オムニバス	
	健康福祉学入門	1・2・3・4②		2		○									13	メディア、オムニバス	
	新潟発福祉学	1・2・3・4③		2		○									10	オムニバス	
	顔	1・2・3・4③～④		2		○									12	オムニバス	
小計 (16科目)				—	—	0	26	0	—	0	0	0	0	0	58		
合計 (604科目)				—	—	3	1056	0	—	38	50	0	12	0	623		

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称		配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態		基幹教員等の配置				備考
必修科目	選択科目	必修	選択	自由	講義	演習	実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）		
科目に関する教育に	別紙のとおり（8頁～21頁）														
工学科導入	専門応用科目群	総合工学概論	1①	○	2		○	○	12	2		4		オムニバス	
		総合技術科学演習	1②	○	2		○	○	7	10				オムニバス	
		技術者の心がまえ	1④	○	2		○	○		1				オムニバス	
		知的財産概論	1③	○	1		○	○	1	1				オムニバス	
		情報セキュリティ概論	1③	○	1		○	○	1	2				オムニバス	
	特殊選択科目	国際工学概論	2①②	○	1		○	○	1	3		1		標準外 オムニバス	
		リメディアル演習	1①			1		○	1	3				オムニバス・共同（一部）	
小計（7科目）			—	—	9	1	0	—	16	17	0	5	0	2	
専門教育に関する授業科目	専門基礎科目群	数物演習	1③	○		2		○	1	2				オムニバス	
		物理工学実験	1④	○		1		○	4	7		2		共同	
	専門応用科目群	機械工学概論	1③	○		2		○	4	7		2		共同	
		社会基盤工学概論	1④			2		○	3	3		1		オムニバス	
		材料力学入門	1④	○		2		○	2					オムニバス	
	小計（5科目）			—	—	0	9	0	—	7	12	0	2	0	
	機械システム工学プログラム			専門基礎科目群	選択必修科目	応用数理A（ベクトル解析）	2①	○		2	○		1		
機械システム工学プログラム	専門応用科目群	応用数理B（常微分方程式）	2①				2		○	1					
		複素・フーリエ解析	2③				2		○	1					
		材料力学I	2①	○		2		○	1						
	専門応用科目群	流体工学I	2②	○		2		○	1	1				オムニバス	
		工業力学	2①	○		2		○	1	2				共同	
		機械工作実習I	2①	○		1		○	2	2				共同	
		機械工作実習II	2②	○		1		○	2	2				共同	
		機械工作実習III	2③	○		1		○	2	2				共同	
		熱工学I	2④	○		2		○	1	1				共同	
		機械力学I	2④	○		2		○	1	1				共同	
		製図基礎	2④	○		2		○	1	1				共同	
		設計製図I	3①	○		1		○	4	7		2		共同	
		機械工学実験I	3①	○		1		○	4	7		2		共同	
		設計製図II	3②	○		1		○	4	7		2		共同	
		機械工学実験II	3②	○		1		○	4	7		2		オムニバス	
		設計製図III	3③	○		1		○	4	7		2		共同	
		機械工学実験III	3③	○		1		○	4	7		2		オムニバス	
		設計製図IV	3④	○		1		○	4	7		2		共同	
		機械工学実験IV	3④	○		1		○	4	7		2		共同	
		卒業研修	4①～②	○		2		○	4	7		2		共同	
		卒業研究	4③～④	○		6		○	4	7		2		共同	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態		基幹教員等の配置					備考			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
選択必修科目	機械設計Ⅰ 加工学 材料力学Ⅱ 流体工学Ⅱ 機械設計Ⅱ 熱工学Ⅱ 機械材料 機械力学Ⅱ システム制御Ⅰ 機械工学演習 システム制御Ⅱ 英文輪説Ⅰ 英文輪説Ⅱ	2①	○		2		○				1	1				共同 オムニバス 共同 共同		
		2②	○		2		○											
		2③	○		2		○				1	1						
		2③	○		2		○											
		3①	○		2		○				1	1						
		3②	○		2		○											
		3①	○		2		○				1	1						
		3③	○		2		○											
		3③	○		2		○		○		4	4						
		3④	○		2		○		○									
		4①	○		2		○		○		4	7		2				
		4③	○		2		○		○		4	7		2				
		エネルギー変換工学	3②				2	○			1	1				2 オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス 標準外 ※演習 標準外 ※演習 標準外 ※演習 標準外 ※演習 標準外 ※演習 標準外 ※演習 標準外 標準外 標準外 標準外 標準外 標準外 標準外 標準外 標準外 標準外 ※研修プログラムにより別に定める		
		マイクロマシン	3②				2	○										
		機械音響工学	3③				2	○										
		バイオメカニクス	3③				2	○										
		伝熱工学	3③				2	○			1	1						
		ロボット工学	3④				2	○										
		ソフトウェア工学	3④				2	○										
		先端研究入門	3④				2	○	○		4	7		2				
		技術英会話	4②				2	○	○									
		職業指導(工)	4②	○			2	○	○									
専門教育に関する授業科目群 機械システム工学プログラム	専門応用科目群 選択科目	創造プロジェクト基礎	1③～④	○			2		○			1	1					
		創造プロジェクトⅠ	2①～②	○			2		○									
		創造プロジェクトⅡ	2③～④	○			2		○									
		創造研究プロジェクトⅠ	3①～②	○			2		○									
		創造研究プロジェクトⅡ	3③～④	○			2		○									
		マーケット・インターナシップ	1・2・3・4①②③④	○			2		○									
		テクノロジー・インターナシップ	1・2・3・4①②③④	○			2		○									
		国際工学事情	1・2・3・4①②③④	○			1		○									
		国際工学特論	1・2・3・4①②③④	○			2		○									
		国際技術協力	1・2・3・4①②③④	○			1		○									
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4①②③④	○			2		○			1	1					
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4①②③④	○			3		○									
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4①②③④	○			2		○			1	1					
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4①②③④	○			3		○			1	1					
特殊選択科目	工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 国際研修	工場実習	1・2・3・4①②③④				2		○	○	1					標準外		
		工場見学	1・2・3・4①②③④				1		○	○	1					標準外		
		特別講義	1・2・3・4①②③④				1		○	○	1					標準外		
		海外英語研修	1・2・3・4①②③④				4		○	○	1					標準外		
		国際研修	1・2・3・4①②③④				1～4		○	○	1					※研修プログラムにより別に定める		
小計(64科目)				—	—	31	89～92	0	—	—	6	10	0	2	0	5	—	
合計(76科目)				—	—	40	99～102	0	—	—	20	18	0	5	0	7	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態		基幹教員等の配置					備考					
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
学位又は称号	学士（工学）	学位又は学科の分野	工学関係					授業期間等											
卒業要件及び履修方法												授業期間等							
(卒業要件) 教養系科目42単位以上（必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可）、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。												1学年の学期区分	4ターム						
(履修方法) 1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科のいづれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科のいづれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から5単位以上、専門応用科目群の必修科目40単位、選択必修科目22単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目（6単位以上）を修得し、1～3の合計で124単位以上を修得する。												1学期の授業期間	8週						
(履修科目の登録の上限：56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)												1时限の授業時間	90分						

教 育 課 程 等 の 概 要																
科目区分		授業科目の名称		配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
必修科目	選択科目	必修	選択			自由	講義	演習	実習・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	
科関教育する教育授業に	別紙のとおり (8頁~21頁)															
工学科導入	必修科目	総合工学概論 総合技術科学演習 技術者のがまえ 知的財産概論 情報セキュリティ概論 国際工学概論	1① 1② 1④ 1③ 1③ 2①②	○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 1 1 1		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	12 7 1 1 1 1	2 10 1 1 2 3	4 1 1 1 1	1 1 1 1 1	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス 標準外 オムニバス			
	専門応用科目群	リメディアル演習	1①			1			○	1	3			オムニバス・共同(一部)		
	小計 (7 科目)		—	—	9	1	0	—			16	17	0	5	0	2
	分野導入	選択必修科目	数物演習 物理工学実験	1③ 1④	○ ○	2 1		○ ○		2 4	1 7		2	オムニバス 共同		
		機械工学概論 社会基盤工学概論 材料力学入門	1③ 1④ 1④	○ ○ ○	2 2 2		○ ○ ○		3 3 2	7 3 3	1 1 1		共同 オムニバス オムニバス			
	小計 (5 科目)		—	—	0	9	0	—			7	10	0	2	0	—
	専門基礎科目群	選択必修科目	社会基盤応用数理及び演習 I 社会基盤応用数理及び演習 II 応用数理 E (確率・統計学) 社会基盤数理工学 動力学	2① 2④ 3② 3① 3③	○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○		1 1 1 2 1					オムニバス	
専門教育に関する授業科目	社会基盤工学プログラム	必修科目	応用力学 I コンクリート工学 I 地盤工学 I 基礎水理学 社会基盤工学実験 I 社会基盤工学実験 II 社会基盤設計基礎 土木技術者倫理 技術英語 II 卒業研修 卒業研究	2② 2④ 2③ 2② 3② 3③ 2① 4① 4③ 4①~② 4③~④	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 2 2 6		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		1 1 1 3 3 3 3 3 3	1 1 1 2 2 3 3 3 3	1 1 1 1 1 1 1 1 1		オムニバス オムニバス・共同 オムニバス・共同 オムニバス・共同 オムニバス 共同 共同 共同 共同		
		選択必修科目	応用力学演習 I 応用力学 II 応用力学演習 II 建設材料学 コンクリート工学 II コンクリート構造工学 地盤工学 II 地盤工学 III 水理学及び演習 I 水理学及び演習 II 社会基盤製図 社会基盤プロジェクト・マネージメント 測量学 (工) 測量学実習 (工) 都市計画学 II 技術英語 I	2③ 2③ 2③ 2② 3① 3③ 2④ 3② 2③ 3④ 2① 3③④ 2④ 3①② 2④ 4②	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 4 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 3	2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス		

教 育 課 程 等 の 概 要																		
科目区分		授業科目の名称		配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考			
必修	選択	自由	講義			教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員							
専門教育に関する授業科目 社会基盤工学ブロードプログラム	専門応用科目群	選択科目	河川工学(工)	3①	○	2	○			1				1	オムニバス			
			海岸工学	3④	○	2	○			1				5				
			地形学	3④	○	2	○			1				1	標準外			
			土木計画学	3②③		2	○			1				1	※演習 標準外			
			交通工学	2①②		2	○			1				1	※演習 標準外			
			職業指導(工)	4②	○	2	○			1				1	※演習 標準外			
			創造プロジェクト基礎	1③~④	○	2				1				1	※演習 標準外			
			創造プロジェクトI	2①~②	○	2				1				1	※演習 標準外			
			創造プロジェクトII	2③~④	○	2				1				1	※演習 標準外			
			創造研究プロジェクトI	3①~②	○	2				1				1	※演習 標準外			
			創造研究プロジェクトII	3③~④	○	2				1				1	※演習 標準外			
			マーケット・インターンシップ	1・2・3・4 ①②③④	○	2				1				1	※演習 標準外			
			テクノロジー・インターンシップ	1・2・3・4 ①②③④	○	2				1				1	※演習 標準外			
			国際工学事情	1・2・3・4 ①②③④	○	1	○			1				1	標準外			
			国際工学特論	1・2・3・4 ①②③④	○	2	○			1				1	標準外			
			国際技術協力	1・2・3・4 ①②③④	○	1	○			1				1	標準外 オムニバス			
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4 ①②③④	○	2				1				1	標準外 オムニバス			
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4 ①②③④	○	3				1				1	標準外 オムニバス			
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4 ①②③④	○	2				1				1	標準外 オムニバス			
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4 ①②③④	○	3				1				1	標準外 オムニバス			
			小計(57科目)	—	—	26	93~96	0	—	8	6	0	2	0	14			
合計(69科目)			—	—	35	103~106	0	—	17	17	0	5	0	16				
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野		工学関係												
卒業要件及び履修方法							授業期間等											
(卒業要件) 教養系科目42単位以上(必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可)、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。							1学年の学期区分		4ターム									
(履修方法) 1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目のいずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から8単位以上、専門応用科目群の必修科目35単位、選択必修科目34単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目(6単位以上)を修得し、1~3の合計で124単位以上を修得する。							1学期の授業期間		8週									
(履修科目の登録の上限: 56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)							1时限の授業時間		90分									

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教 育 課 程 等 の 概 要														
(工学部工学科電子情報通信プログラム)														
科 目 区 分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手
科 目 す る教 育 授 業 に	別紙のとおり (8頁~21頁)													
工 学 科 専 門 教 育 導 入 科 目 群	総合工学概論	1①	○	2			○	○		12	2			
	総合技術科学演習	1②	○	2			○	○		7	10		4	
	技術者の心がまえ	1④	○	2			○	○			1			
	知識的財産概論	1③	○	1			○	○			1			
	情報セキュリティ概論	1③	○	1			○	○			1			
	国際工学概論	2①②	○	1			○	○			1			
	リメディアル演習	1①				1			○		2	1		
小計 (7 科目)				—	—	9	1	0	—	16	17	0	5	0
分 野 専 門 教 育 導 入 科 目 群	電子情報通信概論	1③	○			1		○		4	3			
	知能情報システム概論	1③	○			1		○		6	2			
	コンピュータ基礎	1①				2		○		1	1		1	
	プログラミング基礎 I	1③	○			2		○		1	2		1	
	プログラミング基礎 II	1④	○			2		○		2	3		1	
	小計 (5 科目)	—	—	0	8	0	0	—		10	8	0	2	0
	応用数理 B (常微分方程式)	2②				2		○			1			
専 門 基 礎 科 目 群	応用数理 C (複素解析)	2③	○			2		○						
	応用数理 E (確率・統計学)	2①	○			2		○						
	電気数理 I (ベクトル解析)	2②	○			2		○						
	電気数理 II (フーリエ解析)	2④	○			2		○						
	物理工学 II (解析力学)	2②	○			2		○						
	物理工学 III (量子物理学)	2③	○			2		○						
	物理工学 IV (熱・統計力学)	2④	○			2		○						
専 門 教 育 に 關 す る 授 業 科 目	電気回路 I	2①	○		3			○		1	1			
	電磁気学 I	2①	○		3			○		1	1			
	電子情報通信実験 I	2③④	○	2					○	1	6			
	電子情報通信実験 II	3①②	○	2					○	6	4			
	電子情報通信実験 III	3③④	○	2					○	2	4			
	電子情報通信実験 IV	4①②	○	2					○	2	3			
	電子情報通信設計製図	3③④	○	2					○	7	9			
電 子 情 報 通 信 プロ グラ ム	論文輪講	4①②	○	2					○	8	9			
	卒業研修	4①②	○	2					○	8	9			
	卒業研究	4③④	○	6					○	8	9			
	プログラミング B I	2①	○			2		○		1	1			
	プログラミング B II	2②	○			2		○		1	1			
	デジタル回路	2②	○			2		○		1	1			
	電気回路 II	2③	○			3		○		1	1			
専 門 応 用 科 目 群	電気回路 III	3①	○			2		○						
	電気計測	2③	○			2		○		2	1			
	電子回路	2④	○			2		○		1	1			
	電磁気学 II	3②	○			3		○		1	1			
	デジタル信号処理	3①	○			2		○		1	2			
	システム制御工学	3②	○			2		○						
	技術英語	3②	○			2		○						
電 子 情 報 通 信 プロ グラ ム	電子デバイス I	2④	○			2		○		1	1			
	電子デバイス II	3②	○			2		○		1	1			
	電子物性工学 I	3③	○			2		○						
	電子物性工学 II	4①	○			2		○		1	1			
	通信方式基礎	3④	○			2		○		1	1			
	情報理論	3②	○			2		○		1	1			
	画像情報工学	3③	○			2		○		1	1			
専 門 応 用 科 目 群	情報システムとセキュリティ	3④	○			2		○			1			
	光量子電子工学	3③	○			2		○			1			
	光応用工学	3④	○			2		○			1			
	電気機器	3①	○			2		○			1			
	送配電工学	3①	○			2		○			1			

教育課程等の概要																									
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考									
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手										
専門教育に関する授業科目	選択科目必修	パワーエレクトロニクス	3① 4② 4②	○ ○ ○		2 2 2		○ ○ ○			1 1				1										
		発変電工学																							
		高電圧工学																							
	専門応用科目群	ネットワーク工学	2①	○		2		○			1					1									
		電波・電気通信法規	4①②	○		2		○								1									
		電気法規・施設管理	4③④	○		1		○								1									
		職業指導（工）	4②	○		2		○								1									
		創造プロジェクト基礎	1③④	○		2		○			1					※演習 標準外									
		創造プロジェクトI	2①②	○		2		○			1					※演習 標準外									
		創造プロジェクトII	2③④	○		2		○			1					※演習 標準外									
		創造研究プロジェクトI	3①②	○		2		○			1					※演習 標準外									
		創造研究プロジェクトII	3③④	○		2		○			1					※演習 標準外									
		マーケット・インターナシップ	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1					標準外									
		テクノロジー・インターナシップ	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1					※演習 標準外									
		国際工学事情	1・2・3・4①②③④	○		1		○			1					標準外									
		国際工学特論	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1					標準外									
		国際技術協力	1・2・3・4①②③④	○		1		○			1					1 標準外 オムニバス									
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1					標準外、オムニバス									
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4①②③④	○		3		○			1					標準外、オムニバス									
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1					標準外、オムニバス									
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4①②③④	○		3		○			1					標準外、オムニバス									
		特殊選択科目	インターナシップ	1・2・3・4①②③④		2		○			1					※研修プログラムにより別に定める									
		施設見学	1・2・3・4①②③④		1			○			1														
		特別講義	1・2・3・4①②③④		1			○			1														
		海外英語研修	1・2・3・4①②③④		4			○			1														
		国際研修	1・2・3・4①②③④		1~4			○			1														
小計（67科目）				—	—	26	114~117	0	—	—	11	11	0	0	0	—									
合計（79科目）				—	—	35	123~126	0	—	—	24	30	0	6	0	10									
学位又は称号		学士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係																	
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等																		
(卒業要件)							1学年の学期区分							4ターム											
教養系科目42単位以上（必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可）、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。							1学期の授業期間							8週											
(履修方法)							1时限の授業の標準時間							90分											
(履修科目の登録の上限：56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)																									

教 育 課 程 等 の 概 要																
科目区分		授業科目的名称		配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態		基幹教員等の配置					備考
必修	選択	自由	講義			演習	実習・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員			
科関教 目す義 る教 授教 業に	別紙のとおり (8頁~21頁)															
工 学 科 導 入	専 門 応 用 科 目 群	総合工学概論	1①	○	2		○	○	12	2		4		オムニバス		
		総合技術科学演習	1①	○	2		○	○	7	10				オムニバス		
		技術者的心がまえ	1④	○	2		○	○		1				1 オムニバス		
		知的財産概論	1③	○	1		○	○		1				1 オムニバス		
		情報セキュリティ概論	1③	○	1		○	○	1	2				標準外、オムニバス		
		国際工学概論	2①②		1		○	○	1	3		1				
	特殊 科目選 択	リメディアル演習	1①			1		○		2	1			オムニバス・共同(一部)		
		小計 (7 科目)	—	—	9	1	0	—	16	17	0	5	0	2		
	分 野 導 入	電子情報通信概論	1③	○		1	○	○	4	3				オムニバス		
		知能情報システム概論	1③	○		1	○	○	6	2				オムニバス		
		コンピュータ基礎	1①	○	2		○	○	1	1		1		オムニバス		
		プログラミング基礎 I	1③	○	2		○	○	1	2		1		オムニバス		
		プログラミング基礎 II	1④	○	2		○	○	2	3		1		オムニバス		
	小計 (5 科目)		—	—	0	8	0	—	10	8	0	2	0	0		
専 門 教 育 に 關 す る 授 業 科 目	専 門 基 礎 科 目 群	応用数理 E (確率・統計学)	2①	○		2	○	○	1					1 オムニバス		
		電気数理 I (ベクトル解析)	2②	○		2	○	○		1						
		応用数理 B (常微分方程式)	2②	○		2	○	○		1						
		電磁気学	2③	○		2	○	○		1						
		応用数理 C (複素解析)	2③	○		2	○	○		1						
		電気数理 II (フーリエ解析)	2④	○		2	○	○		1						
	必 修 科 目	物理工学 II (解析力学)	3①	○		2	○	○		1						
		物理工学 III (量子物理学)	3③	○		2	○	○		1						
		物理工学 IV (熱・統計力学)	3④	○		2	○	○		1						
		小計 (4 科目)	—	—	0	8	0	—	10	8	0	2	0	0		
	知 能 情 報 シ ス テ ム プロ グラ ム	プログラミング A I	2①	○	2		○	○	1					オムニバス		
		プログラミング A II	2②	○	2		○	○		1				オムニバス		
		情報システム基礎実習	2③	○	1		○	○		1						
		知能情報システム実験 I	3①	○	1		○	○		2	1	1		1 オムニバス		
		知能情報システム実験 II	3②	○	1		○	○		2	1	1		1 オムニバス		
		知能情報システム実験 III	3③	○	1		○	○		1	2	1		1 オムニバス		
		知能情報システム実験 IV	3④	○	1		○	○		1	2	1		1 オムニバス		
		研究室体験実習	3③④	○	1		○	○		2	1					
		卒業研修	4①~②	○	2		○	○		1						
		卒業研究	4③~④	○	6		○	○		1						
	専 門 応 用 科 目 群	情報数学	2①	○		2	○	○	1							
		離散数学	2①	○		2	○	○		1						
		技術英語	2①	○		2	○	○		1						
		電気回路	2②	○		2	○	○		1						
		データ構造とアルゴリズム	2②	○		2	○	○		1						
		コンピュータネットワーク	2②	○		2	○	○		1						
		人工知能基礎	2①	○		2	○	○		1						
		論理回路	2③	○		2	○	○		1						
		形式言語とオートマトン	2③	○		2	○	○		1						
		オペレーティングシステム	2④	○		2	○	○		1						
		コンピュータアーキテクチャ	2④	○		2	○	○								
	選 択 科 目	信号処理	3①	○		2	○	○		1						
		データ工学	3①	○		2	○	○		1						
		情報理論	3②	○		2	○	○		1						
		機械学習	3②	○		2	○	○		1						
		情報システムとセキュリティ	3③	○		2	○	○		1						
	選 択 科 目	数理論理学	2④	○		2	○	○		1						
		ネットワーク工学	2④	○		2	○	○		1						
		基礎電子回路	2④	○		2	○	○		1						
		数値計算プログラミング	3①	○		2	○	○		1						

教 育 課 程 等 の 概 要																	
科目区分		授業科目的名称		配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
必修	選択	自由	講義			演習	実習・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員 (助教を除く) 以外の教員				
専門教育に関する授業科目 専門応用科目群 知識情報システムプログラム	選択科目	人間工学	3①	○		2	○					1					
		ロボティクス・メカトロニクス	3①	○		2	○					1					
		コンピュータ	3②	○		2	○					1					
		制御工学	3②	○		2	○					1					
		マルチメディアコンピューティング	3③	○		2	○					1					
		生体計測	3③	○		2	○					1					
		電子デバイス	3③	○		2	○					1					
		プログラミングAⅢ	3③	○		2	○					1					
		アシスティブ・テクノロジー	3④	○		2	○					1					
		データベース	3④	○		2	○					1					
		電波・電気通信法規	4①			2	○								1		
		職業指導(工)	4②	○		2	○								1	標準外	
		創造プロジェクト基礎	1③～④	○		2			○	1						※演習 標準外	
		創造プロジェクトI	2①～②	○		2			○	1						※演習 標準外	
		創造プロジェクトII	2③～④	○		2			○	1						※演習 標準外	
		創造研究プロジェクトI	3①～②	○		2			○	1						※演習 標準外	
		創造研究プロジェクトII	3③～④	○		2			○	1						※演習 標準外	
		マーケット・インターナシップ	1・2・3・4 ①②③④	○		2			○	1						※演習 標準外	
		テクノロジー・インターナシップ	1・2・3・4 ①②③④	○		2			○	1						※演習 標準外	
		国際工学事情	1・2・3・4 ①②③④	○		1		○				1				標準外	
		国際工学特論	1・2・3・4 ①②③④	○		2		○				1				標準外	
		国際技術協力	1・2・3・4 ①②③④	○		1		○				1				1 標準外 オムニバス	
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4 ①②③④	○		2			○	1	1					標準外 オムニバス	
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4 ①②③④	○		3			○	1	1					標準外 オムニバス	
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4 ①②③④	○		2			○	1	1					標準外 オムニバス	
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4 ①②③④	○		3			○	1	1					標準外 オムニバス	
		インターナシップ	1・2・3・4 ①②③④			2			○	1						標準外	
		施設見学	1・2・3・4 ①②③④			1			○	1						標準外	
		特別講義	1・2・3・4 ①②③④			1			○	1						標準外	
		海外英語研修	1・2・3・4 ①②③④			4			○	1						標準外	
		国際研修	1・2・3・4 ①②③④			1～4			○	1						※研修プログラムにより別に定める	
小計(70科目)			—	—	18	119～122	0	—		13	11	0	3	0	4	—	
合計(82科目)			—	—	27	128～131	0	—		25	28	0	6	0	6	—	

教 育 課 程 等 の 概 要															
(工学部工学科知能情報システムプログラム)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置						
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		
学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野					工学関係						
卒業要件	及び履修方法			授業期間等											
(卒業要件)				教養系科目42単位以上(必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可)、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。					1学年の学期区分		4ターム				
(履修方法)				1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目のいずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から10単位以上、専門応用科目群の必修科目27単位、選択必修科目28単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目(6単位以上)を修得し、1~3の合計で124単位以上を修得する。					1学期の授業期間		8週				
(履修科目的登録の上限:56単位(年間)※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)				1时限の授業時間					90分						

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教育課程等の概要																		
科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
選択必修科目	専門教育に関する授業科目群	化学実験2	3①	○		1		○		○	1		2			共同		
		設計製図	3①	○		1					1					共同		
		計測化学II	3①	○		2		○		○	1		1			共同		
		有機反応化学	3①	○		2		○		○	1	1	3	2		共同		
		化学工学実験	3②～③	○		4		○		○	1	1	1			オムニバス		
		物理化学II	2④	○		2		○			1		1					
		高分子化学B	3②	○		2		○			1		1					
		無機工業化学	3①	○		2		○			1		1					
		応用化学演習I	3③	○		1		○			1		1					
		応用化学演習II	3③	○		1		○			1		2					
		応用化学演習III	3③	○		1		○			1		1					
		分離工学演習	3③	○		1		○			1		1					
		プロセス制御	3③	○		2		○			1		1					
		有機合成化学	3④	○		2		○			1		1					
		応用化学演習IV	3④	○		1		○			1		1					
		応用化学演習V	3④	○		1		○			1		1					
		機械的分離工学	3④	○		2		○			1		1					
		化学工学英語	3④	○		1		○			1		1					
選択科目	専門応用科目群	無機合成化学	2③			2		○			1							
		分子設計化学	2③			2		○			1		1					
		反応工学III	3②			2		○			1		1					
		拡散操作III	3②			2		○			1		1					
		物理化学III	3②			2		○			1		1					
		反応装置工学	3④			2		○			1		1					
		工程解析	3③④			2		○			1		1					
		職業指導（工）	4②	○		2		○			1		1					
		創造プロジェクト基礎	1③～④	○		2		○			1		1					
		創造プロジェクトI	2①～②	○		2		○			1		1					
		創造プロジェクトII	2③～④	○		2		○			1		1					
		創造研究プロジェクトI	3①～②	○		2		○			1		1					
		創造研究プロジェクトII	3③～④	○		2		○			1		1					
		マーケットインターナンシップ	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1		1					
		テクノロジーインターナンシップ	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1		1					
		国際工学事情	1・2・3・4①②③④	○		1		○			1		1					
		国際工学特論	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1		1					
		国際技術協力	1・2・3・4①②③④	○		1		○			1		1					
		国際マーケット・グループワーク・インターナンシップA	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1		1			標準外 オムニバス		
		国際マーケット・グループワーク・インターナンシップA	1・2・3・4①②③④	○		3		○			1		1			標準外 オムニバス		
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナンシップA	1・2・3・4①②③④	○		2		○			1		1			標準外 オムニバス		
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナンシップA	1・2・3・4①②③④	○		3		○			1		1			標準外 オムニバス		
特殊選択科目		工場見学	1・2・3・4①②③④			1		○		○	1					標準外		
		工場実習	1・2・3・4①②③④			2		○		○	1					標準外		
		特別講義	1・2・3・4①②③④			1		○		○	1					標準外		
		海外英語研修	1・2・3・4①②③④			4		○		○	1					標準外		
		国際研修	1・2・3・4①②③④			1～4		○		○	1					※研修プログラムにより別に定める		
小計（80科目）				—	—	12	136～139	0	—	—	8	10	0	3	0	7	—	
合計（90科目）				—	—	21	142～145	0	—	—	22	25	0	8	0	11	—	

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格A4縦型)

教育課程等の概要												
(工学部工学科化学システム工学プログラム)												
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師
学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係				
卒業・修了要件及び履修方法				授業期間等								
(卒業要件)				1学年の学期区分				4ターム				
教養系科目42単位以上(必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可)、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。				1学期の授業期間				8週				
(履修方法)				1时限の授業の標準時間				90分				
1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目のいずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から10単位以上、専門応用科目群の必修科目21単位、選択必修科目44単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目(6単位以上)を修得し、1~3の合計で124単位以上を修得する。												
(履修科目の登録の上限: 56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)												

教 育 課 程 等 の 概 要															
(工学部工学科材料科学プログラム)			配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置				備考
科目区分	授業科目の名称	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹(～助教を除く)教員		
科関教育目す養る教育授業に	別紙のとおり (8頁～21頁)														
工学科導入	専門応用科目	総合工学概論	1①	○	2		○	○			12	2		オムニバス	
		総合技術科学演習	1②	○	2		○	○			7	10	4	オムニバス	
		技術者の心がまえ	1④	○	2		○	○			1	1		オムニバス	
		知的財産概論	1③	○	1		○	○			1	2	1	オムニバス	
		情報セキュリティ概論	1③	○	1		○	○			1	3	1	標準外 オムニバス	
	特殊選択科目	国際工学概論	2①②	○	1		○	○							
		リメディアル演習	1①	○		1		○				1	2	オムニバス・共同(一部)	
		小計 (7 科目)	—	—	9	1	0	—			16	16	0	6 0 4	
		小計 (3 科目)	—	—	0	6	0	—			4	1	0	0 0 0	
		小計 (3 科目)	—	—	0	6	0	—			4	1	0	—	
専門教育に関する授業科目	専門基礎選択必修科目	基礎無機化学	1④	○		2		○			1	1		オムニバス	
		基礎有機化学	1③	○		2		○			2			オムニバス	
		化学工学基礎	1③			2		○			1				
		小計 (3 科目)	—	—	0	6	0	—			4	1	0	0 0 0	
		小計 (3 科目)	—	—	0	6	0	—			4	1	0	—	
	専門基礎選択必修科目	応用数理A (ベクトル解析)	2②	○		2		○			1		1	オムニバス	
		応用数理E (確率・統計学)	2②	○		2		○			1		1	オムニバス	
		物理数学	2③	○		2		○			1	1	1	オムニバス	
		基礎電磁気学	2①	○		2		○			1	1	1		
		基礎解析力学	2①	○		2		○			1	1	1		
材料科学プログラム	必修科目	基礎量子力学 (工)	2③	○		2		○			1	1	1		
		基礎統計物理	2④	○		2		○			1	1	1		
		基礎材料物理	2②	○		2		○			1	1	1		
		基礎材料物理化学	2②	○		2		○			1	1	1		
		基礎材料組織学	2②	○		2		○			1	1	1		
	専門応用科目群	材料科学実験 I	3①②	○	2			○		○	2	2	2	オムニバス	
		材料科学実験 II	3①②	○	2			○		○	2	4	2	オムニバス	
		材料科学PBL	3③	○	2			○		○	2	2	1	オムニバス	
		卒業研修	4①～②	○	2			○		○	6	8	2		
		卒業研究	4③～④	○	6			○		○	6	8	2		
	専門応用科目群	受動電気回路素子論	2③	○		2		○			1	1			
		応用電磁気学	2④	○		2		○			1	1			
		応用量子力学	3②	○		2		○			1	1			
		応用統計物理	3①	○		2		○			1	1			
		物質構造論	3④	○		2		○			1	1			
		磁性・超伝導	3③	○		2		○			1	1			
		半導体物性・デバイス	3④	○		2		○			1	1			
		量子物性論	3③	○		2		○			1	1			
		材料分析化学	2③	○		2		○			1	1			
		電気化学	3②	○		2		○			1	1			
		光化学	3④	○		2		○			1	1			
		高分子科学	2④	○		2		○			1	1			
		高分子材料化学	3①	○		2		○			1	1			
		機能性高分子材料	3③	○		2		○			1	1			
		工業生化学	2④	○		2		○			1	1			
		生体分子工学	3①	○		2		○			1	1			
		生物材料工学	3②	○		2		○			1	1			
		材料評価学	3①	○		2		○			1	1			
		計測工学	3②	○		2		○			1	1			
		技術英語	4①②	○		4		○			6	8	2		
		論文輪講	4③④	○		4		○			6	8	2	オムニバス	

専門教育に関する授業科目	材料科学プロダクション	選択科目	職業指導（工）	4②	○	2	○	○	1				1	標準外					
			インターナシップ	3②	○	2								標準外					
			創造プロジェクト基礎	1③～④	○	2								※演習 標準外					
			創造プロジェクトⅠ	2①～②	○	2								※演習 標準外					
			創造プロジェクトⅡ	2③～④	○	2								※演習 標準外					
			創造研究プロジェクトⅠ	3①～②	○	2								※演習 標準外					
			創造研究プロジェクトⅡ	3③～④	○	2								※演習 標準外					
			マーケット・インターナシップ	1・2・3・4③②③④	○	2								※演習 標準外					
			テクノロジー・インターナシップ	1・2・3・4③②③④	○	2								標準外					
			国際工学事情	1・2・3・4③②③④	○	1	○							標準外					
専門応用科目群	専門応用科目群	選択科目	国際工学特論	1・2・3・4③②③④	○	2	○							標準外					
			国際技術協力	1・2・3・4③②③④	○	1	○							標準外 オムニバス					
			国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4③②③④	○	2								標準外 オムニバス					
			国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4③②③④	○	3								標準外 オムニバス					
			国際マーケット・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4③②③④	○	2								標準外 オムニバス					
			国際マーケット・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4③②③④	○	3								標準外 オムニバス					
			工場見学	1・2・3・4③②③④		1		○	○	1				標準外					
			特別講義	1・2・3・4③②③④		1				1				標準外					
			海外英語研修	1・2・3・4③②③④		4		○	○	1				標準外					
			国際研修	1・2・3・4③②③④		1～4			○	1				※研修プログラムにより別に定める					
小計（55科目）			—	—	14	103～106	0	—	9	10	0	2	0	2					
合計（65科目）			—	—	23	110～113	0	—	23	24	0	7	0	6					
学位又は称号				学士（工学）			学位又は学科の分野		工学関係										
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等											
(卒業要件)								1学年の学期区分			4ターム								
教養系科目42単位以上（必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可）、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。								1学期の授業期間			8週								
(履修方法)								1时限の授業の標準时间			90分								
1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国语科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目的いずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から10単位以上、専門応用科目群の必修科目23単位、選択必修科目40単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目（6単位以上）を修得し、1～3の合計で124単位以上を修得する。																			
(履修科目的登録の上限：56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)																			

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教育課程等の概要															
(工学部工学科建築学プログラム)			授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考
科目区分	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員等(助教を除く)の教員			
科目 関連する 教養 授業に	別紙のとおり (8頁~21頁)														
工学科導入	必修科目群	総合工学概論	1①	○	2		○	○	12	2		4		オムニバス	
		総合技術科学演習	1①	○	2		○	○	7	10				オムニバス	
分野導入	専門応用科目群	技術者の心がまえ	1④	○	2		○		1	1					
		知的財産概論	1③	○	1		○		1	2			1	オムニバス	
専門教育に関する授業科目		情報セキュリティ概論	1③	○	1		○		1	3		1		標準外 オムニバス	
		国際工学概論	2①②	○	1		○								
専門教育に関する授業科目	選択科目群	リメディアル演習	1①	○		1		○		2		1		オムニバス・共同(一部)	
		小計 (7科目)	—	—	9	1	0	—	16	16	0	6	0	2	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築学概論	1③	○		2		○		2	4		3		
		建築図学I	1③	○		1				2	2			オムニバス・共同(一部)	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築図学II	1④	○		1		○		2	1			オムニバス・共同(一部)	
		小計 (3科目)	—	—	0	4	0	—	2	4	0	3	0	0	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	卒業研修又は基礎設計	4①②	○	2			○		2	4		3		
		卒業研究又は設計	4③④	○	6			○		2	4		3		
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築製図基礎I	2①	○		1			○		2			オムニバス・共同(一部)	
		建築製図基礎II	2②	○		1			○		2			オムニバス・共同(一部)	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築設計製図I	2③	○		2			○		2	4		オムニバス・共同(一部)	
		建築設計製図II	2④	○		2			○		2	4		オムニバス・共同(一部)	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築設計製図III	3①	○		2			○		2	4		1	
		建築設計製図IV	3②	○		2			○		2	4		1	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築設計製図V	3③	○		2			○		2	4		1	
		建築計画学I	2③	○		2			○		1	1		オムニバス・共同(一部)	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	設計方法論	3③	○		2			○		1			オムニバス	
		建築構造解析学・演習I	2①	○		2			○					1	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築構造解析学・演習II	2②	○		2			○		1			※演習	
		建築構造解析学・演習III	2③	○		2			○		1			※演習	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築構造設計I	3①	○		2			○		1			※演習	
		建築構造設計II	3②	○		2			○		1			オムニバス	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築構造設計演習I	3③	○		1			○		1				
		建築構造設計演習II	3④	○		1			○		1				
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築材料・構造実験I	3③	○		2			○		1			オムニバス	
		建築材料・構造実験II	3④	○		2			○		1			オムニバス	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築材料	2④	○		2			○		1			オムニバス	
		建築環境工学I	2③	○		2			○		1			オムニバス	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築環境工学II	3①	○		2			○		1			オムニバス	
		建築環境工学演習I	3②	○		1			○		1			オムニバス・共同	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築環境工学演習II	3②	○		1			○		1			オムニバス・共同	
		建築環境制御学演習I	3④	○		1			○		1			オムニバス・共同	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築環境制御学演習II	3④	○		1			○		1			オムニバス・共同	
		都市計画学I	2②	○		2			○		1				
専門教育に関する授業科目	選択科目群	都市計画学II	2④	○		2			○		1				
		都市デザイン論	3①	○		2			○		1				
専門教育に関する授業科目	選択科目群	都市計画・デザイン演習	3③	○		2			○		1			オムニバス・共同	
		建築計画演習I	3①	○		1			○		1			オムニバス・共同	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築計画演習II	3②	○		1			○		1			オムニバス・共同	
		建築設計製図VI	3④	○		2			○		2	4		共同	
専門教育に関する授業科目	選択科目群	建築計画学II	3①	○		2			○		1				

教育課程等の概要																				
(工学部工学科建築学プログラム)			配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
科目区分	授業科目の名称	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員を除く他の教員							
専門教育に関する授業科目 専門応用科目群 建築学プログラム	日本建築史	2①	○		2	○			1					1	※演習 オムニバス・共同 オムニバス・共同					
	近代建築史	2④	○		2	○			1					1	オムニバス オムニバス 標準外					
	建築構造解析学・演習IV	2④	○		2	○			1					1	標準外					
	建築構造設計演習III	3③	○		1	○			1					1	※演習 オムニバス オムニバス					
	建築構造設計演習IV	3④	○		1	○			1					1	※演習 オムニバス オムニバス					
	建築施工	4①	○		2	○			1					1	標準外					
	建築法規	3③	○		2	○			1					1	※演習 オムニバス オムニバス					
	建築環境制御学I	3①	○		2	○			1					1	標準外					
	建築環境制御学II	3③	○		2	○			1					1	※演習 オムニバス オムニバス					
	職業指導(工)	4②			2	○			1					1	標準外					
	インターナシップ	3②	○		2	○			1					1	標準外					
	創造プロジェクト基礎	1③～④	○		2	○			1					1	※演習 標準外					
	創造プロジェクトI	2①～②	○		2	○			1					1	※演習 標準外					
	創造プロジェクトII	2③～④	○		2	○			1					1	※演習 標準外					
	創造研究プロジェクトI	3①～②	○		2	○			1					1	※演習 標準外					
	創造研究プロジェクトII	3③～④	○		2	○			1					1	※演習 標準外					
	マーケット・インターナシップ 1・2・3・4①②③④	○			2	○			1					1	※演習 標準外					
	テクノロジー・インターナシップ 1・2・3・4①②③④	○			2	○			1					1	標準外					
	国際工学事情	1・2・3・4①②③④	○		1	○			1					1	標準外					
	国際工学特論	1・2・3・4①②③④	○		2	○			1					1	標準外					
	国際技術協力	1・2・3・4①②③④	○		1	○			1					1	標準外 オムニバス					
	国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップA 1・2・3・4①②③④	○			2	○			1					1	標準外 オムニバス					
	国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップB 1・2・3・4①②③④	○			3	○			1					1	標準外 オムニバス					
	国際マーケット・グループワーク・インターナシップA 1・2・3・4①②③④	○			2	○			1					1	標準外 オムニバス					
	国際マーケット・グループワーク・インターナシップB 1・2・3・4①②③④	○			3	○			1					1	標準外 オムニバス					
	小計(64科目)	—	—	8	111～114	0	—	4	6	0	3	0	8	—						
合計(74科目)			—	—	17	116～119	0	—	17	18	0	8	0	10	—					
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野		工学関係		授業期間等												
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等												
(卒業要件) 教養系科目42単位以上(必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可)、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。								1学年の学期区分		4ターム										
(履修方法) 1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目のいずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門応用科目群の必修科目17単位、選択必修科目42単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目(6単位以上)を修得し、1～3の合計で124単位以上を修得する。								1学期の授業期間		8週										
(履修科目的登録の上限: 56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)								1时限の授業の標準時間		90分										

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格A4縦型)

教育課程等の概要																	
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	
科目区分		別紙のとおり（8頁～21頁）															
科目区分																	
工学部工学科人間支援感性科学プログラム	専門応用科目群	総合工学概論		1①	○	2		○	○		12	2			オムニバス		
		総合技術科学演習		1①	○	2		○	○		7	10			オムニバス		
		技術者のがまえ		1④	○	2		○	○			1			1	オムニバス	
		知的財産概論		1③	○	1		○	○			1			1	オムニバス	
		情報セキュリティ概論		1③	○	1		○	○			1			1	オムニバス	
		国際工学概論		2①②	○	1		○	○			1	3		1	標準外 オムニバス	
	特殊科目選択	リメディアル演習		1①	○		1		○	○		2	1		1	オムニバス・共同（一部）	
		小計（7科目）		—	—	9	1	0	—	—	17	16	0	5	0	2	—
	分野導入	コンピュータ基礎		1①	○		2	○	○		1	1				オムニバス	
		プログラミング基礎I		1③	○		2	○	○		1	1				共同	
		プログラミング基礎II		1④	○		2	○	○		1	1				共同	
		人間支援感性科学概論		1②	○		2	○	○		8	4		2		オムニバス	
		協創経営概論		1②	○		2	○	○		2	4				オムニバス	
		ビジネス統計学		1④	○		2	○	○			1				オムニバス	
		アントレプレナーシップ		1①	○		2	○	○			1				オムニバス	
専門教育に関する授業科目	専門基礎科目群	小計（7科目）		—	—	0	14	0	—	—	10	13	8	2	0	2	—
		電気回路		2①②	○		2	○	○		1						
		応用数理E（確率・統計学）		2①	○		2	○	○		1						
		電気数理II（フーリエ解析）		2④	○		2	○	○		1						
		音楽工学入門		2①②	○		2	○	○		3	1		1		オムニバス	
		コミュニケーションツールとしての視覚造形		2③	○		2	○	○		1	1		1		共同	
		健康スポーツシステム論		2③	○		2	○	○		1						
	人間支援感性科学	実践プログラミングI		2①	○	2		○	○	○	1	1		1		共同	
		実践プログラミングII		2②	○	2		○	○	○	1	1		1		共同	
		人間支援感性科学実験I		2③	○	1		○	○	○	2			1		共同	
専門応用科目群	必修科目	人間支援感性科学実験II		2④	○	1		○	○	○	4	3				共同	
		人間支援感性科学実験III		3①	○	1		○	○	○	3					共同	
		人間支援感性科学実験IV		3②	○	1		○	○	○	2	2		1		共同	
		卒業研修I		3①②	○	2		○	○	○	7	4		2		1	
		卒業研修II		3③④	○	2		○	○	○	7	4		2		1	
		卒業研究I		4①②	○	2		○	○	○	7	4		2		共同	
		卒業研究II		4③④	○	6		○	○	○	7	4		2		共同	
		論文輪講		4①②	○	2		○	○	○	6	4		2		1	
	選択必修科目	生体医工学		2①	○		2	○	○						1		
		人間工学		2①	○		2	○	○					1		1	
		社会福祉論		2①	○		2	○	○							標準外	

別記様式第2号（その2の1）

(用紙　日本産業規格 A4 縦型)

教育課程等の概要																	
科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門応用科目群 人間支援感性科学	表現素材演習II	2②	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		生体計測	2③	○		2		○	○		1	1				共同	
		実践物理学演習	2③	○		2		○	○		1	2				共同	
		表現素材演習III	2③	○		2		○	○		2	2				オムニバス	
		音創造演習II	2③④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		デジタルサイネージ	2④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		電子回路	2④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		機能生理学	2④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		表現素材演習IV	2④	○		2		○	○		1	1				オムニバス・共同(一部)	
		ウインタースポーツサイエンス	2④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		論理回路	2④	○		2		○	○		1	1				共同	
		福祉情報工学	3①	○		2		○	○		1	2				オムニバス	
		芸術プロジェクト概論	3①	○		2		○	○		1	1				共同	
		人工知能基礎	3③	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		数値計算プログラミング	3①	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		生体信号処理	3①	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		看護工学	3①	○		2		○	○		1	2				オムニバス	
		音楽応用演習	3①②	○		2		○	○		1	2				共同	
		フィールドスポーツ	3①②	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		スポーツバイオメカニクス	3①②	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		制御工学	3②	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		データ工学	3②	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		マルチメディアコンピューティング	3②	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
選択科目	選択科目	ゴルフサイエンス	3②	○		2		○	○		1	1				標準外	
		芸術プロジェクト表現実習I	3②	○		1		○	○		3	2				標準外	
		芸術プロジェクト表現実習II	3②	○		1		○	○		3	2				標準外	
		実験計画法	3③	○		2		○	○		1	1				標準外	
		発育発達論	3③④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		スポーツ心理学	3③④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		技術英語	3④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		データベース	3④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		アシスティブ・テクノロジー	3④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		診断支援工学	3④	○		2		○	○		1	1				オムニバス	
		職業指導(工)	4②	○		2		○	○		1	1				標準外	
		創造プロジェクト基礎	1③～④	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		創造プロジェクトI	2①～②	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		創造プロジェクトII	2③～④	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		創造研究プロジェクトI	3①～②	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		創造研究プロジェクトII	3③～④	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		マーケット・インターナシップ	1・2・3・4①②③④	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		テクノロジー・インターナシップ	1・2・3・4①②③④	○		2		○	○		1	1				※演習 標準外	
		国際工学事情	1・2・3・4①②③④	○		1		○	○		1	1				標準外	
		国際工学特論	1・2・3・4①②③④	○		2		○	○		1	1				標準外	
		国際技術協力	1・2・3・4①②③④	○		1		○	○		1	1				標準外 オムニバス	
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4①②③④	○		2		○	○		1	1				標準外 オムニバス	
		国際テクノロジー・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4①②③④	○		3		○	○		1	1				標準外 オムニバス	
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップA	1・2・3・4①②③④	○		2		○	○		1	1				標準外 オムニバス	
		国際マーケット・グループワーク・インターナシップB	1・2・3・4①②③④	○		3		○	○		1	1				標準外 オムニバス	
特殊選択科目	特殊選択科目	インターナシップ	1・2・3・4①②③④			2		○	○		1					標準外	
		施設見学	1・2・3・4①②③④			1		○	○		1					標準外	
		特別講義	1・2・3・4①②③④			1		○	○		1					標準外	
		海外英語研修	1・2・3・4①②③④			4		○	○		1					標準外	
		国際研修	1・2・3・4①②③④			1～4					1					※研修プログラムにより別に定める	
小計(84科目)				—	—	22	143～146	0	—	—	14	9	0	2	0	23	
合計(98科目)				—	—	31	158～161	0	—	—	25	21	4	22	26	—	

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格A4縦型)

教育課程等の概要														
(工学部工学科人間支援感性科学プログラム)														
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	
学位又は称号	学士(工学)		学位又は学科の分野	工学関係										授業期間等
卒業・修了要件及び履修方法														
(卒業要件)														
教養系科目42単位以上（必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可）、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。														
(履修方法)														
1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目のいずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から6単位以上、専門応用科目群の必修科目31単位、選択必修科目38単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目（6単位以上）を修得し、1～3の合計で124単位以上を修得する。														
(履修科目的登録の上限：56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)														
1学年の学期区分										4ターム				
1学期の授業期間										8週				
1时限の授業の標準時間										90分				

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教育課程等の概要																
科目区分			授業科目的名称		配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考
必修	選択	自由	講義	演習			実験・実習		教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員手以外の教員		
選択必修科目	専門教育に関する授業科目群 協創経営プログラム	技術英語	3③	○			2		○						オムニバス	
		科学技術表現法	2②	○			2		○							
		組織マネジメント基礎	3①	○			2		○							
		プロジェクト・マネジメント基礎	3②	○			2		○							
		マーケティング基礎	3③	○			2		○							
		生産・品質管理基礎	3③	○			2		○							
		企業会計基礎	2③	○			2		○							
		社会システム工学演習	3①②③	○			6		○						共同	
		課題発見プロジェクト	3③④	○			2		○						共同	
		電子情報通信概論	2③	○			1		○							
専門応用科目群	先端融合材料	電磁気学 I	2④	○			3		○						オムニバス	
		電磁気学 II	3②	○			3		○							
		応用電磁気学	2④	○			2		○							
		応用量子力学	2②	○			2		○							
		応用統計物理	2①	○			2		○							
		電気回路 I	3①	○			3		○							
		電気回路 II	3③	○			3		○							
		電気回路 III	3④	○			2		○							
		電気回路 (知能情報システムプログラム開講)	2②	○			2		○							
		受動電気回路素子論	2③	○			2		○							
		電子回路	2④	○			2		○							
		基礎電子回路	2④	○			2		○							
		電気計測	2③	○			2		○							
		計測工学	2②	○			2		○							
		電子デバイス I	2④	○			2		○							
		電子デバイス II	3②	○			2		○							
		電子デバイス	3②	○			2		○							
		電子物性工学 I	3④	○			2		○							
		電子物性工学 II	4①	○			2		○							
		半導体物性・デバイス	3④	○			2		○							
		材料力学入門	2④	○			2		○							
		材料力学 I	2①	○			2		○							
		材料力学 II	2③	○			2		○							
		材料評価学	3①	○			2		○							
		物質構造論	3④	○			2		○							
		電気化学	3②	○			2		○							
		磁性・超伝導	3③	○			2		○							
		光量子電子工学	3③	○			2		○							
		光応用工学	3④	○			2		○							
		光化学	3②	○			2		○							
		電気機器	3①	○			2		○							
		パワーエレクトロニクス	3④	○			2		○							
		無機化学	2①	○			2		○							
		有機化学 (工)	2①	○			2		○							
		有機反応化学	3①	○			2		○							
		有機合成化学	3④	○			2		○							
		高分子化学 A	2④	○			2		○							
		高分子化学 B	3②	○			2		○							
		高分子科学	2④	○			2		○							
		高分子材料化学	3①	○			2		○							
		機能性高分子材料	3②	○			2		○							
		分子設計化学	2③	○			2		○							
		物理化学 I	2③	○			2		○							
		物理化学 II	2④	○			2		○							
		物理化学 III	3①	○			2		○							
		分析化学 (工)	2②	○			2		○							
		材料分析化学	2③	○			2		○							
		計測化学 I	2③	○			2		○							
		計測化学 II	3②	○			2		○							
		反応工学 I	2①	○			2		○							
		反応工学 II	3①	○			2		○							
		反応工学 III	3②	○			2		○							
		反応速度論	3①	○			2		○							

教育課程等の概要															
(工学部工学科協創経営プログラム)			配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置				備考
科目区分	授業科目の名称	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹～助教員以外の教員		
専門教育に関する授業科目 協創経営プログラム	反応装置工学	3②	○		2		○				1				
	触媒化学	3④	○		2		○				1				
	拡散操作I	2②	○		2		○				1				
	拡散操作II	2③	○		2		○				1				
	拡散操作III	3②	○		2		○				1				
	移動論基礎	2②	○		2		○				1				
	プロセス伝熱工学	2②	○		2		○				1				
	プロセス制御	3②	○		2		○				1				
	粉体工学	3①	○		2		○				1				
	無機工業化学	3①	○		2		○				1				
	無機合成化学	2②	○		2		○				1				
	機械的分離工学	3④	○		2		○				1				
	工業生化学	2④	○		2		○				1				
	生体分子工学	3①	○		2		○				1				
	生物材料工学	3②	○		2		○				1				
	【パッケージ指定の実習・演習・実験系科目】														
	電子情報通信設計製図	3③④	○		2		○			7	9			共同	
	化学工学計算演習	2③	○		1		○				1				
	反応工学演習	2①	○		1		○				1				
	移動現象演習	2④	○		1		○				1				
	設計製図	3①	○		1		○				1				
	応用化学演習I	3③	○		1		○				1				
	応用化学演習II	3③	○		1		○				2			オムニバス	
	応用化学演習III	3③	○		1		○				1				
	応用化学演習IV	3④	○		1		○				1				
	応用化学演習V	3④	○		1		○				1			共同	
	分離工学演習	3③	○		1		○				1			オムニバス	
	材料科学PBL	3③	○		1		○				2	2	1	共同	
	電子情報通信実験I	2③④	○		2		○				1	6		オムニバス	
	電子情報通信実験II	3①②	○		2		○				6	4		共同	
	電子情報通信実験III	3③④	○		2		○				2	4		共同	
	電子情報通信実験IV	4①②	○		2		○				2	3		共同	
	化学実験1	2④	○		1		○				1		2	共同	
	化学実験2	3①	○		1		○				1		2	共同	
	無機化学実験(工)	2④	○		2		○				1		1	共同	
	有機化学実験(工)	3②	○		2		○				1		1	共同	
	高分子化学実験	3①	○		2		○				1	1		共同	
	物理化学実験(工)	3②	○		2		○				1	1		共同	
	分析化学実験(工)	2②	○		2		○				1	1		共同	
	化学工学実験	3②③	○		4		○				1	3	2	共同	
	材料科学実験I	3①	○		2		○				2	2	2	オムニバス	
	材料科学実験II	3②	○		2		○				2	4		オムニバス	
	機械工学概論	2③	○		2		○				3	7	1	共同	
先進未来システム・バッケージ	電子情報通信概論	2③	○		1		○				4	3		オムニバス	
	知能情報システム概論	2③	○		1		○				6	2		オムニバス	
	材料力学入門	2④	○		2		○				2			オムニバス	
	材料力学I	2①	○		2		○				1				
	材料力学II	2③	○		2		○				1				
	流体工学I	2②	○		2		○				1				
	流体工学II	2③	○		2		○				1				
	工業力学	2①	○		2		○				1				
	熱工学I	2④	○		2		○				1				
	熱工学II	3①	○		2		○				1	1		共同	
	機械力学I	2④	○		2		○				1				
	機械力学II	3①	○		2		○				1				
	製図基礎	2④	○		2		○				1				
	機械設計I	2①	○		2		○				1				
	機械設計II	2②	○		2		○				1				
	加工学	2②	○		2		○				1				
	機械材料	3②	○		2		○				1				
	システム制御I	3②	○		2		○				1				
	システム制御II	3④	○		2		○				1				

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	
先進未来システム・バッケージ	専門教育に関する授業科目群 協創経営プログラム	設計製図II	3②	○		1				○	1				オムニバス
		設計製図III	3③	○		1				○	2				オムニバス
		設計製図IV	3④	○		1				○	2				オムニバス
		機械工学演習	3③	○		2				○	4	7		2	共同
		機械工学実験I	3①	○		1				○	4	7		2	共同
		機械工学実験II	3②	○		1				○	4	7		2	共同
		機械工学実験III	3③	○		1				○	4	7		2	共同
		機械工学実験IV	3④	○		1				○	4	7		2	共同
		電子情報通信実験I	2③④	○		2				○	1	6			共同
		電子情報通信実験II	3①②	○		2				○	6	4			共同
		電子情報通信実験III	3③④	○		2				○	2	4			共同
		電子情報通信実験IV	4①②	○		2				○	2	3			共同
		知能情報システム実験I	3①	○		1				○	2	1		1	1 オムニバス
		知能情報システム実験II	3②	○		1				○	2	1		1	1 オムニバス
		知能情報システム実験III	3③	○		1				○	1	2		1	1 オムニバス
		知能情報システム実験IV	3④	○		1				○	1	2		1	1 オムニバス
専門教育に関する授業科目群 協創経営プログラム	専門応用科目群 次世代社会文化環境システム・デザイン・インパッケージ	社会基盤工学概論	2④	○		2			○		3	3	1		オムニバス
		建築学概論	2③	○		2			○		2	4	3		オムニバス
		材料力学入門	2④	○		2			○						オムニバス
		応用力学I	2②	○		2			○		1				オムニバス
		応用力学II	2③	○		2			○		2				オムニバス
		コンクリート工学I	2④	○		2			○		1				オムニバス
		コンクリート工学II	3①	○		2			○		1				オムニバス
		コンクリート構造工学	3③	○		2			○		1				オムニバス
		地盤工学I	2②	○		2			○		1				オムニバス
		地盤工学II	2④	○		2			○		1				オムニバス
		地盤工学III	3②	○		2			○		1				オムニバス
		基礎水理学	2②	○		2			○		1				オムニバス
		土木技術者倫理	4③④	○		2			○		1				1
		建設材料学	2②	○		2			○		1				
		測量学(工)	2④	○		2			○		1				
		河川工学(工)	3②	○		2			○		1				
		海岸工学	3①	○		2			○		1				
		地形学	2④	○		2			○		1				1
		土木計画学	2・3①②	○		2			○		1				5
		交通工学	2・3①②	○		2			○		1				1
		建築計画学I	2③	○		2			○		1				オムニバス
		建築計画学II	3②	○		2			○		1				オムニバス
		設計方法論	3③	○		2			○		1				
		建築構造設計I	3①	○		2			○		1				
		建築構造設計II	3②	○		2			○		1				
		建築材料	2②	○		2			○		1				
		建築環境工学I	2③	○		2			○		1				
		建築環境工学II	3①	○		2			○		1				
		都市計画学I	2②	○		2			○		1				
		都市計画学II	2④	○		2			○		1				
		都市デザイン論	3②	○		2			○		1				
		日本建築史	2①	○		2			○		1				
		近代建築史	2④	○		2			○		1				
		建築施工	4①②	○		2			○		1				1
		建築法規	3①	○		2			○		1				1
		建築環境制御学I	3①	○		2			○		1				オムニバス
		建築環境制御学II	3③	○		2			○		1				オムニバス
【パッケージ指定の実習・演習・実験系科目】															
社会基盤設計基礎		2①	○		2				○	3	3	1		オムニバス	
応用力学演習I		2②	○		2				○	2				オムニバス	
応用力学演習II		2③	○		2				○	2				オムニバス	
水理学及び演習I		2③	○		2				○	1					
水理学及び演習II		3④	○		2				○	1					
社会基盤製図		2①	○		2				○	1					
社会基盤プロジェクト・マネージメント		3③④	○		4				○	3	2	1		3 オムニバス・共同(一部)	
測量学実習(工)		3①②	○		2				○						

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		
専門教育に関する授業科目	協創経営プログラム	次世代社会文化環境システムデザインパッケージ	建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築設計製図Ⅵ 建築計画演習Ⅰ 建築計画演習Ⅱ 建築構造解析学・演習Ⅰ 建築構造解析学・演習Ⅱ 建築構造解析学・演習Ⅲ 建築構造解析学・演習Ⅳ 建築構造設計演習Ⅰ 建築構造設計演習Ⅱ 建築構造設計演習Ⅲ 建築構造設計演習Ⅳ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境制御学演習Ⅰ 建築環境制御学演習Ⅱ 都市計画・デザイン演習 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ	2③	○		1		○			2	2			オムニバス・共同(一部)
				2④	○		1		○		○	2	2		オムニバス・共同(一部)	
				2①	○		1					2	2		オムニバス・共同(一部)	
				2②	○		1					2	2		オムニバス・共同(一部)	
				2③	○		2				2	4	3		オムニバス・共同(一部)	
				2④	○		2				2	4	3		オムニバス・共同(一部)	
				3①	○		2				2	4	3		オムニバス・共同(一部)	
				3②	○		2				2	4	3		オムニバス・共同(一部)	
				3③	○		2				2	4	3		オムニバス・共同(一部)	
				3④	○		2				2	4	3		オムニバス・共同(一部)	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				2①	○		2				1	1	1		オムニバス・共同	
				2②	○		2				1	1	1		オムニバス・共同	
				2③	○		2				1	1	1		オムニバス・共同	
				2④	○		2				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3④	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3①	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3②	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	
				3③	○		1				1	1	1		オムニバス・共同	

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格A4縦型)

教育課程等の概要																						
(工学部工学科協創経営プログラム)			授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置				備考						
科目区分	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹・助教員手以外除の教員										
専門教育に関する授業科目	専門応用科目群 協創経営プログラム	エネルギー・環境・バッケージ	【パッケージ指定の実習・演習・実験系科目】																			
			建築環境工学演習 I	3(2)	○	1	○	○	○	1	1	オムニバス・共同										
			建築環境工学演習 II	3(2)	○	1	○	○	○	1	1	オムニバス・共同										
			建築環境制御学演習 I	3(4)	○	1	○	○	○	1	1	オムニバス・共同										
			建築環境制御学演習 II	3(4)	○	1	○	○	○	1	1	オムニバス・共同										
			電子情報通信実験 I	2(3)(4)	○	2	○	○	○	1	6	共同										
			電子情報通信実験 II	3(1)(2)	○	2	○	○	○	6	4	共同										
			電子情報通信実験 III	3(3)(4)	○	2	○	○	○	2	4	共同										
			電子情報通信実験 IV	4(1)(2)	○	2	○	○	○	2	3	共同										
			材料科学実験 I	3(1)	○	2	○	○	○	2	2	オムニバス										
			材料科学実験 II	3(2)	○	2	○	○	○	2	4	オムニバス										
		選択科目	化学実験 I	2(4)	○	1	○	○	○	1	1	共同										
			化学実験 2	3(1)	○	1	○	○	○	1	1	共同										
			分析化学実験 (工)	2(2)	○	2	○	○	○	1	2	共同										
			職業指導 (工)	4(2)	○	2	○	○	○	1		1	標準外									
			創造プロジェクト基礎	1(3)~(4)	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
		特殊選択科目	創造プロジェクト I	2(1)~(2)	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
			創造プロジェクト II	2(3)~(4)	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
			創造研究プロジェクト I	3(1)~(2)	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
			創造研究プロジェクト II	3(3)~(4)	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
			マーケット・インターナンシップ	1~2~3~4D2D3D	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
			テクノロジー・インターナンシップ	1~2~3~4D2D3D	○	2	○	○	○	1			※演習	標準外								
			国際工学事情	1~2~3~4D2D3D	○	1	○	○	○	1			標準外	標準外								
			国際工学特論	1~2~3~4D2D3D	○	2	○	○	○	1			標準外	標準外								
			国際技術協力	1~2~3~4D2D3D	○	1	○	○	○	1			標準外	オムニバス								
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1~2~3~4D2D3D	○	2	○	○	○	1			標準外	オムニバス								
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1~2~3~4D2D3D	○	3	○	○	○	1			標準外	オムニバス								
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1~2~3~4D2D3D	○	2	○	○	○	1			標準外	オムニバス								
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1~2~3~4D2D3D	○	3	○	○	○	1			標準外	オムニバス								
小計 (379 科目)			—	—	14	713~720	0	—	—	37	53	0	13	0	45	—						
合計 (393 科目)			—	—	23	728~735	0	—	—	43	57	0	15	0	50	—						
学位又は称号		学士 (工学)			学位又は学科の分野			工学関係														
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等														
(卒業要件)								1学年の学期区分							4 ターム							
教養系科目42単位以上（必修科目13単位、選択必修科目12単位以上、選択科目11単位以上。うち6単位は学部専門系科目でも可）、学部専門系科目82単位以上、合計124単位以上を修得すること。								1学期の授業期間							8週							
(履修方法)								1 時限の授業の標準時間							90分							
1. 教養教育に関する科目として、大学学習法科目2単位、英語科目2単位、初修外国語科目2単位、健康・スポーツ科目1単位、情報リテラシー2単位、人文社会・教育科学科目4単位を必修として修得する。選択必修として情報リテラシー科目、自然系共通専門科目、自然科学科目のいずれかから10単位、人文社会・教育科学科目、新潟大学個性化科目のいずれかから2単位を修得する。選択科目として教養系科目全体の中から11単位を修得し、教養系科目で合計36単位を修得する。 2. 専門教育に関する科目として、専門基礎科目群から10単位以上、専門応用科目群の必修科目23単位、選択必修科目38単位以上を含む合計82単位を履修する。 3. 学部専門系科目または教養系科目（6単位以上）を修得し、1~3の合計で124単位以上を修得する。																						
(履修科目的登録の上限: 56単位(年間) ※集中講義、副専攻、教職科目等については例外あり)																						

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
導入・転換教育科目	創生課題解決リテラシー	1①	○		2		○			1		1			※演習
	DX課題解決リテラシー	1①	○		2		○			2		1			※演習
	スタディスキルズ	1①	○	2	6		○	○		2	6	2			※演習
	フィールドスタディーズ	1②	○	6	6		○	○		2	1	1			※実習
	DXスタディーズ	1②	○	2	6		○	○		4	6				※演習
	アソシエーションゼミI	1①～②	○	2	6		○	○		4	6				※実習
	アソシエーションゼミII	1③～④	○	2	6		○	○		4	6				※実習
小計（7科目）				—	—	6	16	0	—	5	7	0	3	0	0
基礎科目	英語	アカデミック英語入門R	1①～②③～④		1			○							27
		アカデミック英語入門L	1①～②③～④		1			○							14
初修外国語	ドイツ語圏グローバル理解1（スイス学入門）	1・2①②			1		○								1 メディア
	ドイツ語圏グローバル理解2（ドイツ語圏文化圏研究入門）	1・2①②			1		○								1 メディア
	ドイツ語圏グローバル理解3（ドイツ語圏で暮らしてみれば）	1・2①②			1		○								1
	ドイツ語圏グローバル理解4（東西ドイツの分断と統一って？）	1・2①②			1		○								1
	ドイツ語圏グローバル理解5（映像で見る日独文化比較）	1・2①②			1		○								1
	フランス語圏グローバル理解1	1・2①②			1		○								1 メディア
	フランス語圏グローバル理解2	1・2①②			1		○								1
	フランス語圏グローバル理解3	1・2①②			1		○								1
	ロシア語圏グローバル理解1	1・2①②			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解1（日中韓比較文化）	1・2①②			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解2（映像で探る中国文化）	1・2①②			1		○								1
	中国語圏グローバル理解3（多民族国家中国）	1・2①②			1		○								1
	中国語圏グローバル理解4（漢文と中国語）	1・2③④			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解5（中国の生活と経済）	1・2①②			1		○								1
	中国語圏グローバル理解6（中国滞在事情）	1・2①②			1		○								1
	中国語圏グローバル理解7（エリアスタディーズ北京）	1・2①②			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解8（エリアスタディーズ上海）	1・2①②			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解9（エリアスタディーズ東北）	1・2①②			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解10（中国語の基礎知識）	1・2①②			1		○								1
	中国語圏グローバル理解11（中国語の基礎知識）	1・2①②			1		○								1 メディア
	中国語圏グローバル理解12（中国語の基礎知識）	1・2③④			1		○								1
	朝鮮語圏グローバル理解1	1・2①②			1		○								1 メディア
	朝鮮語圏グローバル理解2	1・2①②			1		○								1 メディア
	スペイン語圏グローバル理解1	1・2①②			1		○								1
	イタリア語圏グローバル理解1	1・2①②			1		○								1 メディア
	古代ローマ帝国ラテン語	1・2・3・4①			1		○								1 メディア
	古典古代ギリシア語	1・2・3・4②			1		○								1 メディア

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	初修	西洋古典文芸 A	1・2・3・4①			1		○							1	
		西洋古典文芸 B	1・2・3・4②			1		○							1	
		フィリピン語圏グローバル理解 1	1・2①②			1		○							1	
		ドイツ語インテンシブ IA	1・2①			2			○						4	オムニバス
		ドイツ語インテンシブ IB	1・2②			2			○						4	オムニバス
		ドイツ語スタンダード IA	1・2①			2			○						5	オムニバス
		ドイツ語スタンダード IB	1・2②			2			○						5	オムニバス
		コミュニケーション・ドイツ語 A	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語 B	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語 C	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		ドイツ語セミナー A	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		ドイツ語セミナー B	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		ドイツ語インテンシブ II	1・2③～④			4			○						4	オムニバス
		ドイツ語スタンダード II	1・2③～④			3			○						5	オムニバス
		ドイツ語エッセンシャル A	1・2③～④			2			○						2	
		ドイツ語エッセンシャル B1	1・2③～④			1			○						2	
		コミュニケーション・ドイツ語 D	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語 E	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語 F	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		ドイツ語セミナー C	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		ドイツ語セミナー D	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		フランス語インテンシブ IA	1・2①			2			○						3	オムニバス
		フランス語インテンシブ IB	1・2②			2			○						3	オムニバス
		フランス語スタンダード IA	1・2①			2			○						5	メディア、オムニバス
		フランス語スタンダード IB	1・2②			2			○						5	メディア、オムニバス
		コミュニケーション・フランス語 B	1・2・3・4①～②			2			○						1	メディア
		コミュニケーション・フランス語 C	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		コミュニケーション・フランス語 D	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		コミュニケーション・フランス語 E	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		コミュニケーション・フランス語 J	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		フランス語セミナー A	1・2・3・4①～②			2			○						1	メディア
		フランス語インテンシブ II	1・2③～④			4			○						3	オムニバス
		フランス語スタンダード II	1・2③～④			3			○						5	メディア、オムニバス
		フランス語エッセンシャル A	1・2③～④			2			○						2	
		フランス語エッセンシャル B	1・2③～④			1			○						2	
		フランス語アクティブ	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		コミュニケーション・フランス語 G	1・2・3・4③～④			2			○						1	メディア
		コミュニケーション・フランス語 H	1・2・3・4③～④			2			○						1	メディア
		コミュニケーション・フランス語 K	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		コミュニケーション・フランス語 L	1・2・3・4③～④			2			○						1	
		フランス語セミナー B	1・2・3・4③～④			2			○						1	メディア
		ロシア語インテンシブ IA	1・2①			2			○						2	オムニバス
		ロシア語インテンシブ IB	1・2②			2			○						2	オムニバス
		ロシア語スタンダード IA	1・2①			2			○						2	オムニバス
		ロシア語スタンダード IB	1・2②			2			○						2	オムニバス
		コミュニケーション・ロシア語 A	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		コミュニケーション・ロシア語 B	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		ロシア語セミナー A	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		ロシア語ベースックプラス A	1・2・3・4①～②			2			○						1	
		ロシア語インテンシブ II	1・2③～④			4			○						2	オムニバス
		ロシア語スタンダード II	1・2③～④			3			○						2	オムニバス
		ロシア語エッセンシャル A	1・2③～④			2			○						2	オムニバス
		ロシア語エッセンシャル B	1・2④			1			○						1	メディア
		コミュニケーション・ロシア語 C	1・2・3・4③～④			2			○						1	メディア

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	初修外国語	コミュニケーション・イタリア語A	1・2・3・4①～②			2			○						1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	メディア メディア、オムニバス メディア メディア メディア メディア メディア メディア メディア メディア
		イタリア語スタンダード II	1・2③～④			3			○							
		イタリア語スタンダード IV	1・2③～④			1			○							
		コミュニケーション・イタリア語B	1・2・3・4①～④			2			○							
		古代エジプト神聖文字文A	1・2・3・4③			1			○							
		古代エジプト神聖文字文B	1・2・3・4④			1			○							
		フィリピノ語エッセンシャル A	1・2③～④			2			○							
		フィリピノ語エッセンシャル B	1・2③～④			1			○							
		データサイエンス概説	1③	○	2			○			1	1				
		デジタルスキルリテラシー	1②	○	2			○			2		1		※演習	
リテラシー・課題解決実践科目	小計(147科目)		—	—	6	253	0	—	—	—	1	3	0	1	0	54
	データサイエンス実践 A	1③	○		2			○			1					
	データサイエンス実践 B	1④	○		2			○			1					
	データサイエンス実践 C	2①	○		2			○			2	3				
	P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking)	2①	○		0.5										2	
	P.A.C.E. (Academic Reading I)	2①	○		0.5			○							2	
	P.A.C.E. (Academic Writing I)	2①	○		0.5			○							2	
	P.A.C.E. (Oral Communication)	2①	○		0.5			○							2	
	P.A.C.E. (Academic Writing II)	2②	○		0.5			○							2	
	P.A.C.E. (Academic Reading II)	2②	○		0.5			○							2	
	P.A.C.E. (Research Writing)	2③～④	○		1			○							2	
	P.A.C.E. (Academic Communication Skills)	2③～④	○		1			○							1	
	P.A.C.E. (Presentation Skills)	2③～④	○		1			○							1	
課題解決学習(PL)	小計(12科目)		—	—	0	12	0	—	—	3	3	0	2	0	5	
	アソシエーションゼミIII	2①～②	○	2				○		4	6				※実験・実習	
	アソシエーションゼミIV	2③～④	○	2				○		4	6				※実験・実習	
	プロジェクトゼミ I	3①～②	○	2				○		4	6				※実験	
	プロジェクトゼミ II	3③～④	○	2				○		4	6				※実験	
	ソリューションラボ I	4①～②	○	4				○		4	6				※実習	
	ソリューションラボ II	4③～④	○	4				○		4	6				※実習	
	【人文社会・教育科学科目群】															
	歴史学 I	1・2・3・4①			2			○							1	
	メディアの記号論	1・2・3・4①③			2			○							1	
	実験心理学と応用	1・2・3・4①			2			○							1	
	英語基礎 L	1・2・3・4①②③			1			○							17	
	技術日本語演習	1・2・3・4②			2			○							1	
	人文系フロンティア	1・2・3・4②			4			○							20	
	現代日本と伝統文化	1・2・3・4②③④			2			○							1	
	歴史学Q	1・2・3・4②			2			○							1	
	英語基礎 R	1・2・3・4②③～④			1			○							15	
	心理学	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	日本語教育 I-A	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	少数民族の言語と文化	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	教養の心理学	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	音と音楽をめぐる科学と教養	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	心と社会	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	哲学	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	フランス語オプショナルA	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	生涯学習概論	1・2・3・4①～②			2			○							1	
	歴史学H	1・2・3・4③			2			○							1	
	文学E	1・2・3・4③			2			○							1	
	心理学概論	1・2・3・4③			2			○							1	
	心と脳の科学リテラシー	1・2・3・4③			2			○							1	

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教 育 課 程 等 の 概 要														
(創生学部創生学修課程)														
科 目 区 分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置				
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手
リテラシー・コア・課題解決実践科目 (PBL) 課題解説 学習の中心 の科 目	現代社会論	1・2・3・4③				2	○			1				1
	人間関係論	1・2・3・4③				2	○			1				1
	現代社会と科学技術	1・2・3・4③				2	○							1
	文化人類学の方法-他者へのまなざし	1・2・3・4③				2	○							1
	インターネットワークの社会学	1・2・3・4③~④				2	○							1
	歴史学0	1・2・3・4③				2	○							1
	中国語オプショナルA	1・2・3・4③				2		○						1
	意思決定のコミュニケーション論	1・2・3・4④				2	○							1
	つながりと絆の社会学	1・2・3・4④				2	○							1
	朝鮮語オプショナルB	1・2・3・4③~④				2		○						1
	音楽R	1・2・3・4③~④				2	○							2
	対人行動の心理学	1・2・3・4③~④				2	○							1
	セクシュアリティ・スタディーズ	1・2・3・4③~④				2	○							8
	人文系展開科目D	1・2・3・4③~④				2	○							14
	日本古典文学N	1・2・3・4③~④				2	○							1
	文学D	1・2・3・4③~④				2	○							1
	西洋哲学演習	1・2・3・4③~④				2		○						1
	演劇入門	1・2・3・4③~④				2	○							1
	現代思想論	1・2・3・4③~④				2	○							1
	人文系展開科目I	1・2・3・4③~④				2	○							1
	日本語教育I-B	1・2・3・4③~④				2	○							1
	教養教育としての教育学入門	1・2・3・4①				2		○						1
	精神疾患とその治療	1・2・3・4②				2	○							1
	公認心理師の職責	1・2・3・4②				1	○							4
	ビジネス書道入門	1・2・3・4②~④				2	○							1
	音楽(ピアノ)	1・2・3・4①~②				2		○						1
	水彩画表現入門	1・2・3・4①~②				2	○							1
	美術史	1・2・3・4①~②				2		○						1
	人体の構造と機能及び疾病	1・2・3・4①~②				2	○							2
	福祉心理学	1・2・3・4①~②				2	○							2
	教養を考える	1・2・3・4①~②				2	○							2
	司法・犯罪心理学	1・2・3・4①~②				2	○							1
	臨床心理学概論	1・2・3・4④				2	○							1
	音楽E	1・2・3・4③~④				2		○						1
	日本文化論	1・2・3・4③~④				2	○							1
	音楽(作曲)	1・2・3・4③~④				2		○						1
	心理演習	1・2・3・4③~④				2		○						4
	心理的アセスメント	1・2・3・4③~④				2	○							1
	関係行政論	1・2・3・4③~④				2	○							1
	健康生活環境論	1・2・3・4③~④				2	○							1
	心理実習	1・2・3・4①~④				2		○						3
	人文社会科学入門(法学)	1・2・3・4①				2	○							3
	リーガル・システムA	1・2・3・4①				2	○							3
	日本国憲法	1・2・3・4①~④				2	○							5
	リーガル・システム	1・2・3・4②				2	○							3
	リーガル・システムB	1・2・3・4②				2	○							3
	死因究明と法	1・2・3・4③				2	○							5
	組織マネジメント論	1・2・3・4①				2	○							5
	マーケティングプロモーション入門	1・2・3・4②				1	○							1
【自然科学科科目群】														
リメディアル数学I	1・2・3・4①				1	○							4	
基礎数理A-I	1・2・3・4②④				2	○							5	
物理学への招待A	1・2・3・4②				2	○							1	
生物学実験	1・2・3・4②				1		○						7	

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教 育 課 程 等 の 概 要														
(創生学部創生学修課程)														
科 目 区 分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置				
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手
リテラシーコア・課題解決実践科目	基礎雪氷学	1・2・3・4②			2		○							5
	リメディアル数学II	1・2・3・4②			1		○							4
	生物学-植物A-	1・2・3・4②			2		○							2
	物理学基礎実験	1・2・3・4①~②			2				○					3
	地学実験A	1・2・3・4①~②			2			○						2
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①~②			2			○						20
	量子研究の最前線	1・2・3・4①~②			2		○							14
	数学の世界	1・2・3・4③			2		○							4
	基礎数理B	1・2・3・4③			2		○							5
	化学とSDGs	1・2・3・4③			2		○							3
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③			2		○							1
	生物学-動物A-	1・2・3・4③			2		○							1
	地学E (地球理解の諸相)	1・2・3・4③			1		○							1
	地質学の基礎	1・2・3・4③			2		○							1
	地学実験B	1・2・3・4③			1				○					1
	基礎数理A II	1・2・3・4④			2		○							5
	生物学-生物多様性A-	1・2・3・4④			2		○							2
	地学概論A	1・2・3・4①④			2		○							2
	地球と気象	1・2・3・4④			2		○							1
	地学C (マグマと火山)	1・2・3・4④			1		○							2
	物理学への招待B	1・2・3・4③~④			2		○							1
	生活の化学	1・2・3・4③~④			2		○							1
	地学概論	1・2・3・4③~④			2		○							1
	最先端技術を支える化学 I	1・2・3・4①			2		○							9
	都市インフラを考える	1・2・3・4①			2				○					1
	原子力・放射線物理学入門	1・2・3・4①			1		○							1
	原子力・放射線防護学入門	1・2・3・4①			1		○							2
	生活を支える化学技術-化学工学への	1・2・3・4②			2		○							2
	原子力入門	1・2・3・4②			1		○							1
	原子力・放射線関連法規入門	1・2・3・4②			1		○							2
	くらしを支える機械システム工学	1・2・3・4③			2		○							13
	材料科学概論	1・2・3・4③			2		○							15
	放射性廃棄物処理法	1・2・3・4①			1		○							1
	安全工学基礎	1・2・3・4④			2		○							2
	化学実験	1・2・3・4③~④			2				○					6
	放射線入門と実習	1・2・3・4①~④			1				○					2
	原子力の未来と災害を考える	1・2・3・4①~④			1		○							3
	農業資源を知る	1・2・3・4①			2		○							8
	生命を知る	1・2・3・4①			2		○							13
	生態系を知る	1・2・3・4②			2		○							9
	農業DXを知る	1・2・3・4①~②			1		○							1
	データ利活用実践	2①	○		2		○			1	1			※演習
	IoT&データ計測基礎	2③	○		2		○			1	1			※演習
	A I・統計科学実践 I	3①	○		2			○		1	1			※講義
	A I・統計科学実践 II	3③	○		2			○		1	1			※講義
	小計 (126科目)	—	—	16	224	0	—	—	—	5	7	0	0	254
学習成果総括科目	創生学修総括	4通	○	—	2			○		6	8	1		※講義
	D X 共創総括	4通	○	—	2			○		6	8	1		※講義
	小計 (2科目)	—	—	0	4	0	—	—	—	6	8	0	1	0

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域学修科目	(社会文化学)	社会文化学入門A	1・2・3・4③~④				2	○							1	
		芸能論概説	2・3・4②				2	○							1	
		民俗学概説	2・3・4①~②				2	○							1	
		文化人類学概説	2・3・4②				2	○							1	
		考古学概説	2・3・4①				2	○							1	
		社会学概説	2・3・4①				2	○							1	
		文化人類学の方法—他者へのまなざし	1・2・3・4③				2	○							1	
		アカーネットワークの社会学	1・2・3・4③~④				2	○							1	
		つながりと絆の社会学	1・2・3・4④				2	○							1	
		現代社会論	1・2・3・4③				2	○							1	
		社会調査法A	2・3・4①				2	○							1	
		社会調査法B	2・3・4②				2	○							1	
		地理学概説	2・3・4①				2	○							1	
		地誌学概説	2・3・4③				2	○							1	
		社会文化学入門B	1・2・3・4③~④				2	○							1	
		地域を探る	1・2・3・4③~④				2	○							1	
		史学概説	2・3・4①~②				2	○							1	
		日本史概説	2・3・4①				2	○							1	
		アジア史概説	2・3・4③				2	○							1	
		西洋史概説	2・3・4①				2	○							1	
		古文書学概説A	2・3・4①~②				2	○							1	
		古文書学概説B	2・3・4③~④				2	○							1	
		アジア史実習A	2・3・4①~②				1			○					1	
		アジア史実習B	2・3・4③~④				1		○						1	
		西洋歴史文化研究法A	2・3・4①~②				2	○							1	
		西洋歴史文化研究法B	2・3・4③~④				2	○							1	
		歴史学H	1・2・3・4③				2	○							1	
		歴史学I	1・2・3・4①				2	○							1	
		歴史学O	1・2・3・4③				2	○							1	
		歴史学Q	1・2・3・4②				2	○							1	
		小計(30科目)	—	—	0	58	0	—	—	0	0	0	0	0	17	
領域科	(社会文化学)	民俗文化論A	3・4③~④				2	○							1	
		民俗文化論D	3・4③				2	○							1	
		考古学A	3・4				2	○							1	標準外
		考古学B	3・4①				2	○							1	
		芸能文化論B	3・4①				2	○							1	
		文化人類学A	3・4③~④				2	○							1	
		文化人類学B	3・4				2	○							1	標準外
		家族社会学	3・4①				2	○							1	
		地域社会学	3・4③				2	○							1	
		地理学A	3・4②				2	○							1	
		歴史文化学基礎演習	2・3・4③~④				2	○							1	
		日本国家史B	3・4①~②				2	○							1	
		日本社会史A	3・4②				2	○							1	
		日本社会史B	3・4				2	○							1	標準外
		日本地域史A	3・4④				2	○							1	
		アジア歴史文化論A	3・4①~②				2	○							1	
		アジア歴史文化論B	3・4①				2	○							1	
		アジア歴史文化論C	3・4②				2	○							1	
		西洋地域史A	3・4				2	○							1	標準外
		西洋社会史B	3・4③				2	○							1	
		西洋文化史B	3・4①				2	○							1	
		小計(21科目)	—	—	0	42	0	—	—	0	0	0	0	0	20	

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域 基礎 修科 目 (言 語 文 化 学)	日本・アジア言語文化入門 西洋言語文化入門 言語文化学入門A 言語文化学入門B 日本・アジア言語文化概説 日本文学概説B 日本文学概説C 日本語学概説A 日本語学概説B アジア言語文化概説A アジア言語文化概説B アジア言語文化概説C 西洋言語概説 英米文化概説A 英米文化概説B 英米言語概説B ドイツ言語文化概説A ドイツ言語文化概説B フランス言語文化概説A ロシア言語文化概説B 日本言語文化実習A 日本言語文化実習B 日本言語文化実習C 日本言語文化実習D	4③			2		○								1
		4④			2		○								1
		1・2・3・4③			2		○								1
		1・2・3・4④			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4③～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
領域 基礎 修科 目 (言 語 文 化 学)	アジア言語文化研究法B 西洋言語文化研究法B 西洋言語文化研究法E アジア言語文化基礎演習 英米言語文化基礎演習A 英米言語文化基礎演習B ドイツ言語文化基礎演習A ドイツ言語文化基礎演習B フランス言語文化基礎演習A フランス言語文化基礎演習B ロシア言語文化基礎演習A 言語学概説B 古典語A 日本言語文化論 日本言語文化基礎演習A 日本言語文化基礎演習B デジタル文献情報学研究法	2・3・4①～②③～④			2		○								2
		2・3・4③～④			2		○								1
		4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～②			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
		2・3・4①～④			2		○								1
領域 修科 目 (言 語 文 化 学)	日本古典文学論B 日本古典文化論A 日本近代文学論A 古代日本語論A 古代日本語論B アジア言語文化論A アジア言語文化論B 中国言語文化論A 中国国語文化論A 朝鮮言語文化論 環東アジア言語文化論 英米文芸論	3・4③～④			2		○								1
		4③～④			2		○								1
		3・4③～④			2		○								1
		3・4①～②			2		○								1
		3・4③～④			2		○								1
		3・4①～②			2		○								1
		3・4			2		○								1
		3・4③～④			2		○								1
		3・4③～④			2		○								1
		3・4①～②			2		○								1

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域 学修科目 (言語文化学)	ドイツ文芸論	3・4③～④			2		○								1	
	英米文化論A	3・4①～②			2		○								1	
	英米文化論B	3・4③～④			2		○								1	
	英米言語論A	3・4①～②			2		○								1	
	言語行動論	3・4③～④			2		○								1	
	ドイツ言語文化論C	3・4①～②			2		○								1	
	フランス言語文化論A	3・4③～④			2		○								1	
	フランス言語文化論C	3・4④			2		○								1	
	ロシア言語文化論B	3・4			2		○								1	標準外
	ロシア言語文化論C	3・4①～②			2		○								1	
小計(22科目)		—	—	—	0	44	0	—	—	—	0	0	0	0	0	20
領域 基礎科目 (心理・人間・メディア表現文化学)	心理・人間学入門	1・2・3・4③～④			2		○								1	
	哲学概説	2・3・4①～②			2		○								1	
	西洋哲学史概説	2・3・4③～④			2		○								1	
	倫理学概説	2・3・4			2		○								1	標準外
	宗教学概説	2・3・4②			2		○								1	
	心理学概論A	2・3・4①			2		○								1	※実習
	心理学概論B	2・3・4②			2		○								1	※実習
	文化社会論基礎	1・2・3・4③～④			2		○								1	
	映像社会論基礎	1・2・3・4①～②			2		○								1	
	芸術学概説A	2・3・4①～②			2		○								1	
	芸術学概説B	2・3・4③			2		○								1	
	情報メディア論概説B	2・3・4①～②			2		○								1	
	知覚・認知心理学A	2・3・4③～④			2		○								1	
	社会・集団・家族心理学	2・3・4④			2		○								1	※実習
	産業・組織心理学	2・3・4①～②			2		○								1	
	メディア社会文化論概説A	2・3・4③～④			2		○								1	
小計(16科目)		—	—	—	0	32	0	—	—	—	1	0	0	0	0	12
領域 科目 (心理・人間・メディア表現文化学)	西洋近現代哲学史	3・4③～④			2		○								1	
	哲学研究B	3・4①～②			2		○								1	
	人間学特殊講義	3・4①			2		○								1	
	科学思想史	3・4①～②			2		○								1	
	宗教思想史A	3・4③			2		○								1	
	メディア社会文化論A	4①～②			2		○								1	
	情報メディア論B	3・4③～④			2		○								1	
	メディア論特論A	3・4			2		○								1	標準外
	メディア論特論B	3・4			2		○								1	標準外
	芸術表現論	3・4①			2		○								1	
	Anime History	1・2・3・4③～④			2		○								1	
	表象文化論	1・2・3・4①～②			2		○								1	
小計(17科目)		—	—	—	0	34	0	—	—	—	0	0	0	0	0	17
領域 基礎科目 (法学)	人文社会科学入門(法學)	1・2・3・4①			2		○								1	
	リーガル・システム	1・2・3・4②			2		○								1	
	憲法III	1・2・3・4②			2		○								1	
	憲法I	1・2・3・4③			2		○								1	
	憲法II	1・2・3・4①			2		○								1	
	民法I	1・2・3・4③			2		○								1	
	民法II	1・2・3・4②			2		○								1	
	民法III	1・2・3・4④			2		○								1	

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域 学修 科目 (法 学)	民法IV	1・2・3・4①			2		○								1
	民法V	1・2・3・4②			2		○								1
	民法VI	1・2・3・4③			2		○								1
	民法VII	1・2・3・4④			2		○								1
	民法VIII	1・2・3・4①			2		○								1
	民法IX	1・2・3・4集中			2		○								1
	刑法I	1・2・3・4②			2		○								1
	刑法II	1・2・3・4③			2		○								1
	刑法III	1・2・3・4①			2		○								1
	特殊講義（刑法各論発展）	1・2・3・4④			2		○								1
	政治学I	1・2・3・4①			2		○								1
	政治学II	1・2・3・4④			2		○								1
	会社法I	1・2・3・4④			2		○								1
	会社法II	1・2・3・4①			2		○								1
	会社法III	1・2・3・4②			2		○								1
	民事訴訟法I	1・2・3・4①			2		○								1
	民事訴訟法II	1・2・3・4③			2		○								1
	刑事訴訟法I	1・2・3・4②			2		○								1
	刑事訴訟法II	1・2・3・4④			2		○								1
	行政法I	1・2・3・4③			2		○								1
	行政法II	1・2・3・4④			2		○								1
	行政法III	1・2・3・4①			2		○								1
	行政学I	2・3・4②			2		○								1
	行政学II	2・3・4③			2		○								1
小計（32科目）				—	—	0	64	0	—	0	0	0	0	0	19
領域 科目 (法 学)	政策科学概論	2・3・4①			2		○								1
	租税法	3・4④			2		○								1
	労働法I	3・4②			2		○				1				
	労働法II	3・4④			2		○				1				
	社会保障法I（医療保障法）	3・4①			2		○								1
	社会保障法II（総論・所得保障法）	3・4②			2		○								1
	社会福祉法	3・4③			2		○								1
	情報法I	3・4①			2		○								1
	情報法II	3・4④			2		○								1
	経済法I	3・4①			2		○								1
	経済法II	3・4③			2		○								1
	国際法	2・3・4③			2		○								1
	国際人権法	2・3・4④			2		○								1
	法社会学	2・3・4②			2		○								1
	情報セキュリティと法I	3・4②			2		○								1
	情報セキュリティと法II	3・4③			2		○								1
小計（16科目）				—	—	0	32	0	—	0	1	0	0	0	8
領域 科目 (経 済 学)	経済学入門	1・2・3・4①			2		○								1
	入門ミクロ経済学	1・2・3・4①			2		○								1
	入門マクロ経済学	1・2・3・4③～④			2		○								2
	入門社会経済学	1・2・3・4②			2		○								1
	ミクロ経済学I	1・2・3・4④			2		○								1
	マクロ経済学I	1・2・3・4③			2		○								1
	マクロ経済学II	1・2・3・4④			2		○								1
	日本経済入門	1・2・3・4①			2		○								1
	日本経済史	1・2・3・4③～④			2		○								1
	世界経済史II	1・2・3・4③			2		○								1
	社会思想史	1・2・3・4①			2		○								1
	行財政入門	1・2・3・4①			2		○								1

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域学修科目	(経済学)	経済数学I	1・2・3・4②		2		○								1
		経済数学II	1・2・3・4③		2		○								1
		統計入門	1・2・3・4①		2		○								1
		金融論I	1・2・3・4②		2		○								1
		金融論II	1・2・3・4③		2		○								1
		(財政学)I	1・2・3・4①		2		○								1
		財政学II	1・2・3・4②		2		○								1
		公共経済学I	1・2・3・4②		2		○								1
		公共経済学II	1・2・3・4③		2		○								1
		環境経済システム論I	1・2・3・4②		2		○								1
		計量経済学I	1・2・3・4③		2		○								1
		特殊講義(社会科学方法論)	1・2・3・4③		2		○								1
		経営学概論I	1・2・3・4①		2		○								1
		経営学概論II	1・2・3・4③		2		○								1
		簿記入門	1・2・3・4①～②		2		○								1
		会計学概論I	1・2・3・4②		2		○								1
		会計学概論II	1・2・3・4③		2		○								1
		小計(29科目)	—		0	58	0	—	—	0	0	0	0	0	18
	(経済学)	市場と組織の理論	1・2・3・4③～④		2		○								1
		開発途上国経済論	1・2・3・4③		2		○								1
		アジア経済論I	1・2・3・4①		2		○								1
		ロシア経済論	1・2・3・4④		2		○								1
		比較経済体制論	1・2・3・4③		2		○								1
		EU経済論	1・2・3・4③～④		2		○								1
		経済学史	1・2・3・4①～②		2		○								1
		地方財政制度論	1・2・3・4③		2		○								1
		NPO論	1・2・3・4③～④		2		○								1
		公共選択論	1・2・3・4①		2		○								1
		組織の経済学I	1・2・3・4①		2		○								1
		組織の経済学II	1・2・3・4③		2		○								1
		経営情報論	1・2・3・4③		2		○								1
		マーケティング論I	1・2・3・4①		2		○								1
		租税理論I	1・2・3・4②		2		○								1
		租税理論	1・2・3・4②		2		○								1
		租税理論II	1・2・3・4③		2		○								1
		ゲーム理論	1・2・3・4①		2		○								1
		環境経済システム論II	1・2・3・4③		2		○								1
		アメリカ経済論I	1・2・3・4③～④		2		○								1
		国際マクロ経済学I	1・2・3・4①		2		○								1
		国際マクロ経済学II	1・2・3・4①～②		2		○								1
		国際開発論	1・2・3・4①		2		○								1
		経済社会論基礎	1・2・3・4①		2		○								1
		特殊講義(野村証券寄附講義)	1・2・3・4③～④		2		○								1
		特殊講義(新潟県の行財政)	1・2・3・4③～④		2		○								1
		小計(26科目)	—		0	52	0	—	—	0	3	0	0	0	14
領域学修科目	(経営学)	経営学入門	1・2・3・4③		2		○								1
		経営学概論I	1・2・3・4①		2		○								1
		経営学概論II	1・2・3・4③		2		○								1
		会計学概論I	1・2・3・4②		2		○								1
		会計学概論II	1・2・3・4③		2		○								1
		簿記入門	1・2・3・4①～②		2		○								1
		企業分析入門	1・2・3・4④		2		○								1
		財務会計論I	1・2・3・4③		2		○								1
		行財政入門	1・2・3・4①		2		○								1

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域 基礎 科目 (経営 学)	日本経済入門 入門ミクロ経済学 入門マクロ経済学 社会思想史 日本経済史 経営組織論 I 経済数学 I 人的資源管理論 I 公共経済学 I 組織の経済学 I 経営情報論 原価計算論 租税理論 I 租税理論 経営税務論 I マーケティング論 I 特殊講義(社会科学方法論)	1・2・3・4① 1・2・3・4① 1・2・3・4②～④ 1・2・3・4① 1・2・3・4② 1・2・3・4② 1・2・3・4① 1・2・3・4② 1・2・3・4① 1・2・3・4② 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4② 1・2・3・4② 1・2・3・4④ 1・2・3・4① 1・2・3・4③			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
		小計(26科目)	—	—	0	52	0	—	—	—	0	1	0	0	0
	領域 科目 (経営 学)	人的資源管理論 II 財務会計論 II 国際会計論 地方財政制度論 N P O論 公共経済学 II ミクロ経済学 I マクロ経済学 I マクロ経済学 II 組織の経済学 II 租税理論 II 経営戦略論 II 管理会計論 II 統計入門 中小企業論 会計情報論 特殊講義(税理士会寄附講義) 特殊講義(野村証券寄附講義) 特殊講義(新潟県の行財政)	1・2・3・4② 1・2・3・4② 1・2・3・4① 1・2・3・4③ 1・2・3・4②～④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4① 1・2・3・4② 1・2・3・4① 1・2・3・4② 1・2・3・4③ 1・2・3・4③			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		小計(19科目)	—	—	0	38	0	—	—	—	0	2	0	0	0
	領域 基礎 科目 (数学)	微分積分学IA 微分積分学IB 数学演習A 数学演習B 集合と写像 微分積分学IIA 微分積分学IIB 線形代数IIA 線形代数IIB 解析学序論A 解析学序論B 代数・幾何学序論A 代数・幾何学序論B 代数入門A 代数入門B 微分方程式論A	1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 2・3・4① 2・3・4② 2・3・4① 2・3・4② 2・3・4③ 1 1 2・3・4③ 2・3・4④ 1 1 2・3・4③ 2・3・4④ 2・3・4③ 2・3・4④ 2・3・4③		1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域 学修科目 (数学)	領域 基礎科目 (数学)	微分方程式論B	2・3・4④		1			○							1	
		数値解析A	3・4①		1			○							1	
		数値解析B	3・4②		1			○							1	
		複素解析学IA	3・4①		1			○							1	
		複素解析学IB	3・4②		1			○							1	
		離散数学A	3・4③		1			○							1	
		離散数学B	3・4④		1			○							1	
		オペレーションズ・リサーチ実習	3・4④		1			○							1	
		線形代数IA	1・2・3・4③		1			○							1	
		線形代数IB	1・2・3・4④		1			○							1	
小計(26科目)		—	—	—	0	32	0	—	—	—	0	0	0	0	0	9
領域 科目 (数学)	領域 科目 (数学)	最適化数学A	3・4①		1			○							1	
		最適化数学B	3・4②		1			○							1	
		関数解析学A	3・4③		1			○							1	
		関数解析学B	3・4④		1			○							1	
		数理統計学IA	3・4①		1			○							1	
		数理統計学IB	3・4②		1			○							1	
		数理統計学IIA	3・4③		1			○							1	
		数理統計学IIB	3・4④		1			○							1	
		代数系IA	3・4①		1			○							1	
		代数系IB	3・4②		1			○							1	
		代数系IIA	3・4③		1			○							1	
		代数系IIB	3・4④		1			○							1	
		複素解析学IIA	3・4③		1			○							1	
		複素解析学IIB	3・4④		1			○							1	
小計(14科目)		—	—	—	0	14	0	—	—	—	0	0	0	0	0	6
領域 基礎科目 (物理学)	領域 基礎科目 (物理学)	物理学基礎A I	1・2・3・4①～②		2			○							2	
		物理学基礎A II	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		基礎物理学	1・2・3・4③		2			○							1	
		基礎ベクトル解析	1・2・3・4④		2			○							1	
		解析力学	2・3・4①～②		2			○							1	
		電磁気学IA	2・3・4①		1			○							1	
		電磁気学IB	2・3・4②		1			○							1	
		電磁気学IIA	2・3・4③		1			○							1	
		電磁気学IIB	2・3・4④		1			○							1	
		熱力学A	2・3・4③		1			○							1	
		熱力学B	2・3・4④		1			○							1	
		量子力学序論A	2・3・4③		1			○							1	
		量子力学序論B	2・3・4④		1			○							1	
		量子力学IA	3・4①		2			○							1	※演習
		量子力学IB	3・4②		2			○							1	※演習
		量子力学IIA	3・4③		2			○							1	※演習
		量子力学IIB	3・4④		2			○							1	※演習
		統計力学IA	3・4①		2			○							1	※演習
		統計力学IB	3・4②		2			○							1	※演習
		統計力学IIIA	3・4③		2			○							1	※演習
		統計力学IIB	3・4④		2			○							1	※演習
小計(21科目)		—	—	—	0	34	0	—	—	—	0	0	0	0	0	11
領域 科目 (物理学)	領域 科目 (物理学)	特殊相対論A	3・4①		1			○							1	
		特殊相対論B	3・4②		1			○							1	
		計算物理学A	3・4③～④		2			○							1	※演習
		計算物理学B	3・4③～④		2			○							1	※演習
		物理学実験A	3・4①		2			○							1	
		物理学実験B	3・4②		2			○							1	

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域学修科目 (物理)	物理学実験C	3・4③			2			○		○					1
	電気力学A	3・4①			1			○							1
	電気力学B	3・4②			1			○							1
	原子核物理学	4①～②			2			○							1
	物性物理学	4①～②			2			○							1
	素粒子物理学	4①～②			2			○							1
	宇宙物理学	4①～②			2			○							1
	一般相対論A	4①			1			○							1
	一般相対論B	4②			1			○							1
	小計(15科目)	—	—	0	24	0	—	—	—	—	0	0	0	0	9
領域基礎科目 (化学)	化学基礎A	1・2・3・4②			2			○							1
	化学基礎B	1・2・3・4②			2			○							1
	化学基礎実習a	2・3・4②			1					○					1
	化学基礎実習b	1・2・3・4④			1					○					1
	化学とSDGs	1・2・3・4③			2			○							1
	SDGsを支える化学	1・2・3・4集中			1			○							1
	化学コロキウム	3・4③			1			○							1
	化学英語	3・4③～④			2			○							1
	生活の化学	1・2・3・4③～④			2			○							1
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③			2			○							1
	分析化学I	1・2・3・4④			2			○							1
	分析化学II	2・3・4③			2			○							1
	無機化学I	1・2・3・4③			2			○							1
	有機化学I	1・2・3・4④			2			○							1
	化学熱力学	1・2・3・4③			2			○							1
領域科目 (生物学)	生体分子化学I	2・3・4①～②			2			○							1
	基礎機器分析	3・4①			2			○							1
	小計(17科目)	—	—	0	30	0	—	—	—	—	0	0	0	0	7
	生体分子化学II	2・3・4④			2			○							1
	化学統計力学I	2・3・4②			2			○							1
	化学統計力学II	3・4①			2			○							1
	基礎量子力学	2・3・4②			2			○							1
	量子化学	2・3・4③			2			○							1
	無機化学II	2・3・4①			2			○							1
	有機化学II	2・3・4①			2			○							1
領域基礎科目 (生物学)	有機化学III	2・3・4③～④			2			○							1
	有機化学IV	3・4①			2			○							1
	分析化学実験	2・3・4③			2					○					1
	無機化学実験	2・3・4④			2					○					1
	物理化学実験	3・4①～②			2					○					1
	生化学実験	3・4①～②			2					○					1
	有機化学実験	3・4①～②			2					○					1
	小計(14科目)	—	—	0	28	0	—	—	—	—	0	0	0	0	10
	生物学基礎A	1・2・3・4①②③			2			○							5
	生物学基礎B	1・2・3・4③～④			2			○							4
領域基礎科目 (生物学)	生物学-動物A-	1・2・3・4③			2			○							1
	生物学-植物A-	1・2・3・4②			2			○							1
	生物学-生物多様性A-	1・2・3・4④			2			○							1
	生物学実験	1・2・3・4②			1					○					1
	生物学基礎実習a	1・2・3・4①③			1					○					2
	生物学基礎実習b	1・2・3・4④			1					○					1
	基礎細胞遺伝学	1・2・3・4③			2			○							1
領域生物学	基礎細胞生物学	1・2・3・4④			2			○							1
	基礎植物学	2・3・4①			2			○							1

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域 学修科目 (生物学)	基礎生物化学	2・3・4①			2			○							1
	植物生理学	2・3・4④			2			○							1
	動物生理学I	2・3・4②			2			○							1
	発生生物学I	2・3・4③			2			○							1
	生物化学I (理)	3・4②			2			○							1
	生物英語	2・3・4④			2			○							1
	小計 (17科目)	—			0	31	0	—			0	0	0	0	13
領域 科目 (生物学)	植物生理学III	3・4②			2			○							1
	動物生理学II	3・4③			2			○							1
	動物生理学III	3・4③			2			○							1
	生体情報学 I	2・3・4③			2			○							1
	発生生物学II	2・3・4③			2			○							1
	分子生物学	3・4①			2			○							1
	細胞生物学I	3・4①			2			○							1
	細胞生物学II	3・4③			2			○							1
	生物化学II (理)	3・4③			2			○							1
	系統動物学	2・3・4			2			○							1 標準外
	小計 (10科目)	—			0	20	0	—			0	0	0	0	8
領域 基礎 科目 (地質 科学)	地質調査法I	2・3・4①～②			2			○							1
	地質調査法II	2・3・4④			1			○							1
	地質調査法実習I	2・3・4			2					○					1 標準外
	地質調査法実習II	2・3・4③			1					○					1
	古生物学A	2・3・4③			1			○							1
	地層学A	2・3・4③			1			○							1
	テクトニクス	2・3・4③～④			2			○							1
	岩石学A	2・3・4③			1			○							1
	岩石学実験I	2・3・4③～④			1					○					1
	鉱物学A	2・3・4③			1			○							1
	地学英語	2・3・4③～④			1			○							1
	地学基礎実習a	1・2・3・4①②			1					○					3
	地学基礎実習b	1・2・3・4②③			1					○					2
	地質学入門a	1・2・3・4②			1			○							1
	地質学入門b	1・2・3・4②			1			○							1
	構造地質学入門	2・3・4①			1			○							1
	地層・古生物学入門	2・3・4①			2			○							1
	鉱物・岩石学入門	2・3・4②			2			○							1
	環境地質学入門	2・3・4②			1			○							1
	野外実習A	3・4通			4					○					1
	地質調査法実習III	2・3・4通			1					○					1
	小計 (21科目)	—			0	29	0	—			0	0	0	0	9
領域 科目 (地質 科学)	固体地球化学A	3・4③			1			○							1
	固体地球化学B	3・4④			1			○							1
	鉱物学B	3・4①			1			○							1
	海洋地質学A	3・4①			1			○							1
	海洋地質学B	3・4①			1			○							1
	地層学B	3・4①			1			○							1
	地球化学分析法	4通			1			○							1
	水質化学分析法	4			1			○							1 標準外
	古生物学B	3・4			1			○							1 標準外
	古生物学実験	3・4			1			○							1 標準外
	海洋生物学実験	2・3・4			1			○							1 標準外
	地質構造解析法	3・4①～②			1			○							1 標準外
	構造地質学	3・4①～②			2			○							1
	環境地質学	3・4①			2			○							1

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域学修科目 (地質科学)	第四紀環境学	3・4②	1・2・3・4集中		2	1	1	○	○	○					1	標準外
	環境地質学実習	3・4			1										1	標準外
	応用地質学実習	3・4			1										1	標準外
	フィールド体験実習	3・4			1										1	標準外
	野外実習B	3・4			2										1	標準外
	岩石学実験II	3・4①～②			1										1	
	鉱物学C	3・4②			1			○							1	
	鉱物結晶学実験	2・3・4③～④			1					○					1	
	岩石学B	2・3・4④			1			○							1	
	岩石学C	3・4①			1			○							1	
	地史学A	3・4①			1			○							1	
	地史学B	3・4②			1			○							1	
	地球物理学	3・4③～④			2			○							1	
	東アジアの地質形成史	3・4			2			○							1	標準外
	水文地質学	3・4④			2			○							1	
	石油地質学	3・4			1			○							1	標準外
	土木地質学	3・4			1			○							1	標準外
	地球科学特別講義I	3・4			1			○							1	標準外
	地球科学特別講義III	3・4			1			○							1	標準外
小計(33科目)				—	—	0	40	0	—	—	0	0	0	0	15	
領域基礎科目 (自然環境科学)	多様性生物学B	2・3・4②	1・2・3・4①～④		2			○							1	
	物質反応化学	2・3・4①			2			○							1	
	基礎量子力学	2・3・4②			2			○							1	
	物質科学B	2・3・4④			2			○							1	
	地形学	2・3・4④			2			○							1	
	生態学	2・3・4③			2			○							1	
	環境気象学	2・3・4①			2			○							1	
	地球と気象	1・2・3・4④			2			○							1	
	物理学基礎A I	1・2・3・4①～②			2			○							2	
	物理学概論	1・2・3・4②～④			2			○							2	
	地学基礎C	1・2・3・4④			2			○							1	
	統計学基礎1	1・2・3・4①③			1			○							3	
	統計学基礎2	1・2・3・4②④			1			○							3	
小計(13科目)				—	—	0	24	0	—	—	0	0	0	0	15	
領域科目 (自然環境科学)	古環境学	3・4③～④	1・2・3・4①～④		2			○							1	
	環境汚染論	3・4③～④			2			○							1	
	地球環境化学	3・4①～②			2			○							1	
	地球流体力学	3・4①			2			○							1	
	適応生物学	3・4③			2			○							1	
	エネルギー物質科学	3・4④			2			○							1	
	寒冷地形学	3・4③			2			○							1	
	環境物理学	2・3・4③			2			○							1	
	海洋化学	3・4④			2			○							1	
	系統動物学	2・3・4			2			○							1	標準外
小計(10科目)				—	—	0	20	0	—	—	0	0	0	0	8	
領域基礎科目 (機械システム工学)	機械工学概論	1・2・3・4③	1・2・3・4①～④		2			○							1	
	材料力学入門	1・2・3・4④			2			○							1	
	材料力学I	2・3・4①			2			○							1	※演習
	材料力学II	2・3・4③			2			○							1	※演習
	流体工学I	2・3・4②			2			○							1	※演習
	流体工学II	2・3・4③			2			○							1	※演習
	熱工学I	2・3・4④			2			○							1	※演習
	熱工学II	3・4①			2			○							1	※演習
	機械力学I	2・3・4④			2			○							1	※演習

教育課程等の概要																
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
領域学修科目 (機械システム)	機械力学II 工業力学 加工学 機械設計I 機械設計II	3・4① 2・3・4① 2・3・4② 2・3・4① 2・3・4②		2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○								1 1 1 1 1	※演習	
	小計(14科目)	—	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	8	
領域科目 (機械システム)	エネルギー変換工学 バイオメカニクス 機械音響工学 マイクロマシン 伝熱工学 システム制御I システム制御II ロボット工学 ソフトウエア工学 先端研究入門 機械工学演習 技術英会話	3・4② 3・4③ 3・4③ 3・4② 3・4③ 3・4③ 3・4④ 3・4④ 3・4④ 3・4④ 3・4③ 4①~②		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○								1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	※演習 ※演習 ※演習	
	小計(12科目)	—	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	8	
領域基礎科目 (社会基盤工学)	社会基盤工学概論 材料力学入門 応用力学I 応用力学II 応用力学演習I 応用力学演習II 建設材料学 コンクリート工学I コンクリート工学II 地盤工学I 地盤工学II 基礎水理学 水理学及び演習I 測量学(工) 社会基盤製図 社会基盤設計基礎 社会基盤応用数理及び演習I	1・2・3・4④ 1・2・3・4④ 2・3・4② 2・3・4③ 2・3・4② 2・3・4③ 2・3・4② 2・3・4④ 2・3・4② 2・3・4① 2・3・4③ 2・3・4④ 2・3・4② 2・3・4③ 2・3・4④ 2・3・4① 2・3・4① 2・3・4①		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
	小計(17科目)	—	—	0	34	0	—			0	0	0	0	0	7	
領域科目 (社会基盤工学)	コンクリート構造工学 地盤工学III 水理学及び演習II 社会基盤工学実験I 社会基盤工学実験II 測量学実習(工) 都市計画学II 社会基盤数理工学 動力学 社会基盤応用数理及び演習II	3・4③ 3・4② 3・4④ 3・4② 3・4③ 3・4①~② 2・3・4④ 3・4① 3・4③ 2・3・4④		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○								1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
	小計(10科目)	—	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	7	
領域基礎科目 (電気情報)	電子情報通信概論 知能情報システム概論 プログラミングB I プログラミングB II 電気回路I 電気回路II	1・2・3・4③ 1・2・3・4③ 2・3・4① 2・3・4② 2・3・4① 2・3・4③		1 1 2 2 3 3		○ ○ ○ ○ ○ ○								1 1 1 1 1 1	※講義・実習 ※実習	

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
領域 基礎 科目 (電気 情報 通信)	電気回路III	3・4①			2			○							1
	電気数理I	2・3・4②			2			○							1
	電気数理II	2・3・4④			2			○							1
	電磁気学I	2・3・4④			3			○							1
	電磁気学II	3・4②			3			○							1
	物理工学II	2・3・4②			2			○							1
	電気計測	2・3・4③			2			○							1
	デジタル回路	2・3・4②			2			○							1
	電子デバイスI	2・3・4④			2			○							1
	物理工学III	2・3・4③			2			○							1
	物理工学IV	2・3・4④			2			○							1
	電子回路	2・3・4④			2			○							1
	電子物性工学I	3・4③			2			○							1
小計(19科目)				—	—	0	40	0	—	0	0	0	0	0	15
領域 科目 (電気 情報 通信)	技術英語	3・4②			2			○							1
	電子デバイスII	3・4②			2			○							1
	システム制御工学	3・4②			2			○							1
	デジタル信号処理	3・4①			2			○							1
	画像情報工学	3・4③			2			○							1
	通信方式基礎	3・4④			2			○							1
	電子物性工学II	4①			2			○							1
	光応用工学	3・4④			2			○							1
	光量子電子工学	3・4③			2			○							1
	電気機器	3・4①			2			○							1
	送配電工学	3・4①			2			○							1
	パワーエレクトロニクス	3・4④			2			○							1
	電子情報通信設計製図	3・4③～④			2			○							1
	電波・電気通信法規	4①～②			2			○							1
	発電工学	4①～②			2			○							1
	高電圧工学	4②			2			○							1
	電気法規・施設管理	4③～④			1			○							1
小計(17科目)				—	—	0	33	0	—	0	0	0	0	0	13
領域 基礎 科目 (知能 情報 システム 技術)	電子情報通信概論	1・2・3・4③			1			○							1
	知能情報システム概論	1・2・3・4③			1			○							1
	データ構造とアルゴリズム	2・3・4②			2			○							1
	離散数学	2・3・4①			2			○							1
	プログラミングAI	2・3・4①			2			○							1
	プログラミングAII	2・3・4②			2			○							1
	論理回路	2・3・4③			2			○							1
	コンピュータネットワーク	2・3・4②			2			○							1
	形式言語とオートマトン	2・3・4③			2			○							1
	コンピューターアーキテクチャ	2・3・4④			2			○							1
	人工知能基礎	2・3・4③			2			○							1
	信号処理	3・4①			2			○							1
	情報理論	3・4②			2			○							1
	制御工学	3・4②			2			○							1
	データ工学	3・4①			2			○							1
小計(19科目)				—	—	0	36	0	—	0	0	0	0	0	13

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域 学修科目 (知識・技能・情報システム)	電気回路	2・3・4②			2		○								1	
	数理論理学	2・3・4④			2		○								1	
	ネットワーク工学	2・3・4④			2		○								1	
	基礎電子回路	2・3・4④			2		○								1	
	数値計算プログラミング	3・4①			2		○								1	
	コンパイラ	3・4②			2		○								1	
	電子デバイス	3・4③			2		○		○						1	
	プログラミングAIII	3・4③			2		○		○						1	※講義・実習
	電気数理II	2・3・4④			2		○								1	
	機械学習	3・4②			2		○								1	
	ロボティクス・メカトロニクス	3・4①			2		○								1	
小計(11科目)				—	—	0	22	0	—	0	0	0	0	0	9	
領域 基礎科目 (化学システム工学)	無機化学	2・3・4①			2		○								1	
	有機化学(工)	2・3・4①			2		○								1	
	分析化学(工)	2・3・4②			2		○								1	
	物理化学II	2・3・4④			2		○								1	
	計測化学I	2・3・4③			2		○								1	
	高分子化学概論	2・3・4①			2		○								1	
	無機工業化学	3・4①			2		○								1	
	化学工学基礎	1・2・3・4③			2		○								1	
	反応工学I	2・3・4①			2		○								1	
	拡散操作I	2・3・4②			2		○								1	
	物理化学I	2・3・4③			2		○								1	
	プロセス制御	3・4③			2		○								1	
	移動論基礎	2・3・4②			2		○								1	
	基礎物理化学	2・3・4②			2		○								1	
	高分子化学A	2・3・4④			2		○								1	
小計(15科目)				—	—	0	30	0	—	0	0	0	0	0	12	
領域 基礎科目 (化学工学)	計測化学II	3・4①			2		○								1	
	分子設計化学	2・3・4③			2		○								1	
	物理化学III	3・4①			2		○								1	
	無機合成化学	2・3・4③			2		○								1	
	有機反応化学	3・4①			2		○								1	
	拡散操作II	2・3・4③			2		○								1	
	拡散操作III	3・4②			2		○								1	
	反応工学II	3・4①			2		○								1	
	反応工学III	3・4②			2		○								1	
	プロセス伝熱工学	2・3・4④			2		○								1	
	機械的分離工学	3・4④			2		○								1	
	有機合成化学	3・4④			2		○								1	
	反応装置工学	3・4④			2		○								1	
	粉体工学	3・4①			2		○								1	
	高分子化学B	3・4②			2		○								1	
小計(15科目)				—	—	0	30	0	—	0	0	0	0	0	10	
領域 基礎科目 (材料科学)	基礎無機化学	1・2・3・4④			2		○								1	
	基礎有機化学	1・2・3・4③			2		○								1	
	基礎電磁気学	2・3・4①			2		○								1	
	基礎量子力学(工)	2・3・4③			2		○								1	
	基礎統計物理	2・3・4④			2		○								1	
	基礎材料物理化学	2・3・4②			2		○								1	
	基礎材料組織学	2・3・4②			2		○								1	
	受動電気回路素子論	2・3・4③			2		○								1	
材料科学	材料分析化学	2・3・4③			2		○								1	
	高分子科学	2・3・4④			2		○								1	

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域学修科目 (基礎科目)	工業生化学	2・3・4④		2			○							1	
	物理数学	2・3・4③		2			○							1	
	基礎解析力学	2・3・4①		2			○							1	
	計測工学	3・4②		2			○							1	
	小計 (14科目)	—		0	28	0	—	—	—	0	0	0	0	0	11
領域科目 (材料科学)	磁性・超伝導	3・4③		2			○							1	
	半導体物性・デバイス	3・4④		2			○							1	
	量子物性論	3・4③		2			○							1	
	電気化学	3・4②		2			○							1	
	光化学	3・4④		2			○							1	
	触媒化学	3・4④		2			○							1	
	高分子材料化学	3・4①		2			○							1	
	機能性高分子材料	3・4③		2			○							1	
	生体分子工学	3・4①		2			○							1	
	生物材料工学	3・4②		2			○							1	
	材料評価学	3・4①		2			○							1	
	応用電磁気学	2・3・4④		2			○							1	
	応用量子力学	3・4②		2			○							1	
	応用統計物理	3・4①		2			○							1	
	物質構造論	3・4④		2			○							1	
	材料科学実験I	3・4①②		2					○					1	
	材料科学実験II	3・4①②		2			○							1	
	小計 (17科目)	—		0	34	0	—	—	—	0	0	0	0	0	13
領域科目 (建築学)	建築学概論	1・2・3・4③		2			○							1	
	建築構造解析学・演習I	2・3・4①		2			○							1	※講義
	建築構造解析学・演習II	2・3・4②		2			○							1	※講義
	建築材料	2・3・4②		2			○							1	
	建築環境工学I	2・3・4③		2			○							1	
	建築環境工学II	3・4①		2			○							1	
	建築環境制御学I	3・4①		2			○							1	
	日本建築史	2・3・4①		2			○							1	
	建築計画学I	2・3・4③		2			○							1	
	建築計画学II	3・4②		2			○							1	
	都市計画学I	2・3・4②		2			○							1	
	都市計画学II	2・3・4④		2			○							1	
	都市デザイン論	3・4①		2			○							1	
	小計 (13科目)	—		0	26	0	—	—	—	0	0	0	0	0	8
領域科目 (建築学)	建築構造解析学・演習III	2・3・4③		2			○							1	※講義
	建築構造解析学・演習IV	2・3・4④		2			○							1	※講義
	建築構造設計I	3・4①		2			○							1	
	建築環境制御学II	3・4③		2			○							1	
	近代建築史	2・3・4④		2			○							1	
	設計方法論	3・4③		2			○							1	
	建築法規	3・4①		2			○							1	
	建築施工	4①～②		2			○							1	
	建築図学I	1・2・3・4③		1			○							1	
	建築図学II	1・2・3・4④		1			○							1	
	建築製図基礎I	2・3・4①		1					○					1	
	建築製図基礎II	2・3・4②		2					○					1	
	建築設計製図I	2・3・4③		2					○					1	
	建築設計製図II	2・3・4④		2					○					1	
	都市計画・デザイン演習	3・4③		2										1	
	小計 (15科目)	—		0	27	0	—	—	—	0	0	0	0	0	9

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域 基礎 科目 (生物 資源 科学 ・流域 環境 学)	地域交流実習	1・2・3・4通			1					○					1	標準外
	基礎農林学実習	2・3・4			1					○					1	
	食料資源経済学	2・3・4①			2			○							1	
	資源植物生産学概論	2・3・4①			2			○							1	
	資源動物科学概論	2・3・4①			2			○							1	
	国際フードシステム論	2・3・4②			2			○							1	
	作物学	2・3・4④			2			○							1	
	果樹・蔬菜園芸学	2・3・4④			2			○							1	
	植物育種学	2・3・4②			2			○							1	
	動物遺伝学	2・3・4②			2			○							1	
	農地と水利利用	2・3・4①			2			○							1	
	食料環境工学	2・3・4③			2			○							1	
	精密農業工学	2・3・4④			2			○							1	
	森林環境論	2・3・4④			2			○							1	
	環境砂防学	2・3・4①			2			○							1	
	フォレスター入門	2・3・4②			2			○							1	
	流域環境GIS	2・3・4③			2			○							1	
領域 科目 (生物 資源 科学 ・流域 環境 学)	小計(17科目)	—	—	0	32	0	—	—	—	0	0	0	0	0	15	
	農業経営学	2・3・4④			2			○							1	
	植物遺伝学	2・3・4③			2			○							1	
	動物解剖生理学	2・3・4②			2			○							1	
	農業農村開発論	3・4④			2			○							1	
	植物病理学	2・3・4③			2			○							1	
	動物発生生殖学	2・3・4④			2			○							1	
	花卉園芸学	2・3・4③			2			○							1	
	植物細胞工学	3・4②			2			○							1	
	環境地水学	3・4③			2			○							1	
	農村空間デザイン学	2・3・4③			2			○							1	
	土環境工学	2・3・4④			2			○							1	
	構造デザイン工学	2・3・4④			2			○							1	
	水環境工学	2・3・4②			2			○							1	
	環境材料工学	3・4①			2			○							1	
	バイオマスエネルギー論	2・3・4②			2			○							1	
	野生植物生態学	2・3・4①			2			○							1	
	野生動物生態学	2・3・4①			2			○							1	
	森林遺伝育種学	3・4②			2			○							1	
	森林再生学	2・3・4③			2			○							1	
	森林保護学	3・4④			2			○							1	
	温暖化メカニズム・影響学	3・4③			2			○							1	
	リモートセンシング	3・4②			2			○							1	
	流域水文学	2・3・4③			2			○							1	
	小計(23科目)	—	—	0	46	0	—	—	—	0	0	0	0	0	21	
領域 基礎 科目 (応用 生命 科学 ・食品 科学)	地域交流実習	1・2・3・4通			1					○					1	標準外
	基礎農林学実習	2・3・4			1					○					1	
	生物化学I	2・3・4②			2			○							1	
	微生物学	2・3・4②			2			○							1	
	分析化学(農)	2・3・4①			2			○							1	
	遺伝子工学	3・4②			2			○							1	
	食品機能学	2・3・4②			2			○							1	
	土壤学概論	2・3・4②			2			○							1	
	植物成分化学	2・3・4④			2			○							1	
	食品化学	2・3・4②			2			○							1	
	動物栄養学	2・3・4③			2			○							1	
	農産食品学	2・3・4③			2			○							1	

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
畜産食品学	畜産食品学	2・3・4④			2		○							1	
食品衛生学	食品衛生学	3・4①			2		○							1	
食品工学	食品工学	2・3・4①			2		○							1	
植物細胞工学	植物細胞工学	3・4②			2		○							1	
小計（16科目）	小計（16科目）	—	—	0	30	0	—	—	—	1	0	0	0	0	16
細胞分子生物学	細胞分子生物学	3・4②			2		○							1	
植物環境応答学	植物環境応答学	3・4④			2		○							1	
応用微生物学	応用微生物学	2・3・4③			2		○							1	
分子微生物学	分子微生物学	3・4①			2		○							1	
酵素化学	酵素化学	3・4			2		○							1	
栄養生化学	栄養生化学	3・4①			2		○							1	
植物バイオマス利用科学	植物バイオマス利用科学	3・4②			2		○							1	
花卉園芸学	花卉園芸学	2・3・4③			2		○							1	
土壤生化学	土壤生化学	2・3・4④			2		○							1	
生物有機化学	生物有機化学	3・4①			2		○							1	
畜産食品製造学	畜産食品製造学	3・4②			2		○							1	
免疫学概論	免疫学概論	3・4③			2		○							1	
食品・農業情報工学	食品・農業情報工学	2・3・4③			2		○							1	
生物化学II	生物化学II	2・3・4③			2		○							1	
有機化学（農）	有機化学（農）	2・3・4③			2		○							1	
小計（15科目）	小計（15科目）	—	—	0	30	0	—	—	—	1	0	0	0	0	12
領域学修入門	領域学修入門	1②	○		2		○			2	4		2		1
領域概説A（経済科学）	領域概説A（経済科学）	1④	○		2		○				1			1	※演習
領域概説B（理学）	領域概説B（理学）	1④	○		2		○				1		1	※演習	
領域概説C（人文学）	領域概説C（人文学）	1③	○		2		○				1		1	※演習	
領域概説D（法學）	領域概説D（法學）	1③	○		2		○				1		1	※演習	
領域概説E（工学）	領域概説E（工学）	1③	○		2		○				1		1	※演習	
領域概説F（農学）	領域概説F（農学）	1④	○		2		○				1		1	※演習	
小計（7科目）	小計（7科目）	—	—	0	14	0	—	—	—	2	4	0	2	0	1
データサイエンス概説演習	データサイエンス概説演習	1③	○		1		○			1			1		
小計（1科目）	小計（1科目）	—	—	0	1	0	—	—	—	1	0	0	1	0	1
英語	アカデミック英語入門R	1①～②③～④			1		○							20	
	実践コミュニケーション英語 I	1①～②			1		○							5	
	アカデミック英語入門R	1①～②③～④			1		○							27	
	アカデミック英語入門L	1①～②③～④			1		○							14	
	中級コミュニケーション英語	1・2・3・4①～②③～④			2		○							10	メディア
	上級コミュニケーション英語	1・2・3・4②～③④～④			2		○							6	メディア
	TOEFL iBT Preparation I	1・2・3・4②～③④～④			2		○							2	
	TOEFL iBT Preparation II	1・2・3・4①～②③～④			2		○							2	メディア
	IELTS Preparation I	1・2・3・4②～③④～④			2		○							1	
	IELTS Preparation II	1・2・3・4②～③④～④			2		○							1	
	実践コミュニケーション英語 II	1③～④			1		○							5	
	中級CALL（留学準備）	1・2・3・4①～②③～④			2		○							1	メディア
	中級EAP (Listening & Speaking)	2・3・4①～②③～④			2		○							2	
	中級EAP (Writing)	2・3・4①～②③～④			2		○							2	
	上級EAP (Writing)	2・3・4①～②③～④			2		○							1	
	中級EAP (Reading)	2・3・4①～②③～④			2		○							1	
	中級EAP (Reading)	2・3・4①～②③～④			2		○							2	
	上級EAP (Listening & Speaking)	2・3・4①～②③～④			2		○							1	
	iStep Extension: Academic Writing	1・2③～④			2		○							1	

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
自由科目	iStep Extension: Basic Pronunciation	1・2③～④		2			○							1
	iStep Academic Writing	1・2②		0.5			○							1
	iStep Extension: Academic Listening & Speaking	1・2③～④		2			○							2
	iStep Extension: Academic Reading	1・2③～④		2			○							1
	iStep Extension: Presentation	1・2③～④		2			○							1
	iStep Presentations	1・2②		0.5			○							1
	iStep Extension: Oral Communication	1・2③～④		2			○							1
	iStep Academic Reading	1・2②		0.5			○							1
	iStep Listening and Speaking	1・2②		0.5			○							1
	英語表現セミナーA	1・2・3・4②～④②～④		2			○							1
	英語表現セミナーB	1・2・3・4②～④②～④		2			○							1
	英語表現セミナーC	1・2・3・4②～④②～④		2			○							1
	実践英語セミナー	1・2・3・4②～④		2			○							1
	医療英語（看護）	1・2・3・4①～②		2			○							5
	医療英語（放射）	1・2・3・4①～②		2			○							14
	医療英語（検査）	1・2・3・4①～②		2			○							17
	医療英語ベーシック（放射）	1・2・3・4③～④		2			○							7
	P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking)	1・2・3・4①		0.5			○							2
	P.A.C.E. (Academic Reading I)	1・2・3・4①		0.5			○							2
	P.A.C.E. (Academic Writing I)	1・2・3・4①		0.5			○							2
	P.A.C.E. (Oral Communication)	1・2・3・4①		0.5			○							2
	P.A.C.E. (Academic Writing II)	1・2・3・4②		0.5			○							2
	P.A.C.E. (Academic Reading II)	1・2・3・4②		0.5			○							2
	P.A.C.E. (Research Writing)	1・2・3・4③～④		1			○							2
	P.A.C.E. (Academic Communication Skills)	1・2・3・4③～④		1			○							1
	P.A.C.E. (Presentation Skills)	1・2・3・4③～④		1			○							1
	小計 (47科目)	—		2	67	0	—	0	0	0	0	0	81	
初修外国語	ドイツ語圏グローバル理解 1 (スイス学入門)	1・2①②		1			○							1
	ドイツ語圏グローバル理解 2 (ドイツ語文化圏研究入門)	1・2①②		1			○							1
	ドイツ語圏グローバル理解 3 (ドイツ語圏で暮らしてみれば)	1・2①②		1			○							1
	ドイツ語圏グローバル理解 4 (東西ドイツの分断と統一って?)	1・2①②		1			○							1
	ドイツ語圏グローバル理解 5 (映像で見る日独文化比較)	1・2①②		1			○							1
	フランス語圏グローバル理解 1	1・2①②		1			○							1
	フランス語圏グローバル理解 2	1・2①②		1			○							1
	フランス語圏グローバル理解 3	1・2①②		1			○							1
	ロシア語圏グローバル理解 1	1・2①②		1			○							1
	中国語圏グローバル理解 1 (日中韓比較文化)	1・2①②		1			○							1
	中国語圏グローバル理解 2 (映像で探る中国文化)	1・2①②		1			○							1
	中国語圏グローバル理解 3 (多民族国家中国)	1・2①②		1			○							1
	中国語圏グローバル理解 4 (漢文と中国語)	1・2③④		1			○							1
	中国語圏グローバル理解 5 (中国の生活と経済)	1・2①②		1			○							1

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	初修外国語	中国語圏グローバル理解 6 (中国滞在事情)	1・2①②		1			○							1	メディア
		中国語圏グローバル理解 7 (エリアスタディーズ北京)	1・2①②		1			○							1	メディア
		中国語圏グローバル理解 8 (エリアスタディーズ上海)	1・2①②		1			○							1	メディア
		中国語圏グローバル理解 9 (エリアスタディーズ東北)	1・2①②		1			○							1	メディア
		中国語圏グローバル理解 10 (中国語の基礎知識)	1・2①②		1			○							1	
		中国語圏グローバル理解 11 (中国語の基礎知識)	1・2①②		1			○							1	メディア
		中国語圏グローバル理解 12 (中国語の基礎知識)	1・2③④		1			○							1	
		朝鮮語圏グローバル理解 1	1・2①②		1			○							1	メディア
		朝鮮語圏グローバル理解 2	1・2①②		1			○							1	メディア
		スペイン語圏グローバル理解 1	1・2①②		1			○							1	
		イタリア語圏グローバル理解 1	1・2①②		1			○							1	メディア
		古代ローマ帝国ラテン語	1・2・3・4①		1			○							1	メディア
		古典古代ギリシア語	1・2・3・4②		1			○							1	メディア
		西洋古典文芸 A	1・2・3・4①		1			○							1	
		西洋古典文芸 B	1・2・3・4②		1			○							1	
		フィリピン語圏グローバル理解 1	1・2①②		1			○							1	
		ドイツ語インテンシブ IA	1・2①		2				○						4	オムニバス
		ドイツ語インテンシブ IB	1・2②		2				○						4	オムニバス
		ドイツ語スタンダード IA	1・2①		2				○						5	オムニバス
		ドイツ語スタンダード IB	1・2②		2				○						5	オムニバス
		コミュニケーション・ドイツ語A	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語B	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語C	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		ドイツ語セミナーA	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		ドイツ語セミナーB	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		ドイツ語インテンシブ II	1・2③～④		4				○						4	オムニバス
		ドイツ語スタンダード II	1・2③～④		3				○						5	オムニバス
		ドイツ語エッセンシャル A	1・2③～④		2				○						2	
		ドイツ語エッセンシャル B1	1・2③～④		1				○						2	
		コミュニケーション・ドイツ語D	1・2・3・4③～④		2				○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語E	1・2・3・4③～④		2				○						1	
		コミュニケーション・ドイツ語F	1・2・3・4③～④		2				○						1	
		ドイツ語セミナーC	1・2・3・4③～④		2				○						1	
		ドイツ語セミナーD	1・2・3・4③～④		2				○						1	
		フランス語インテンシブ IA	1・2①		2				○						3	オムニバス
		フランス語インテンシブ IB	1・2②		2				○						3	オムニバス
		フランス語スタンダード IA	1・2①		2				○						5	メディア、オムニバス
		フランス語スタンダード IB	1・2②		2				○						5	メディア、オムニバス
		コミュニケーション・フランス語B	1・2・3・4①～②		2				○						1	メディア
		コミュニケーション・フランス語C	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		コミュニケーション・フランス語D	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		コミュニケーション・フランス語E	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		コミュニケーション・フランス語J	1・2・3・4①～②		2				○						1	
		フランス語セミナーA	1・2・3・4①～②		2				○						1	メディア
		フランス語インテンシブ II	1・2③～④		4				○						3	オムニバス
		フランス語スタンダード II	1・2③～④		3				○						5	メディア、オムニバス
		フランス語エッセンシャル A	1・2③～④		2				○						2	
		フランス語エッセンシャル B	1・2③～④		1				○						2	

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態		基幹教員等の配置				備考			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員
自由科目	初修外国語	フランス学アクティブ	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		コミュニケーション・フランス語G	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		コミュニケーション・フランス語H	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
		コミュニケーション・フランス語K	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		コミュニケーション・フランス語L	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		フランス語セミナーB	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
		ロシア語インテンシブ IA	1・2①		2			○							2	オムニバス
		ロシア語インテンシブ IB	1・2②		2			○							2	オムニバス
		ロシア語スタンダード IA	1・2①		2			○							2	オムニバス
		ロシア語スタンダード IB	1・2②		2			○							2	オムニバス
		コミュニケーション・ロシア語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		コミュニケーション・ロシア語B	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		ロシア語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		ロシア語ベースックプラスA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		ロシア語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							2	オムニバス
		ロシア語スタンダード II	1・2③～④		3			○							2	オムニバス
		ロシア語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							2	オムニバス
		ロシア語エッセンシャル B	1・2④		1			○							1	メディア
		コミュニケーション・ロシア語C	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
		ロシア語セミナーB	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
		中国語インテンシブ IA	1・2①		2			○							6	メディア、オムニバス
		中国語インテンシブ IB	1・2②		2			○							6	メディア、オムニバス
		中国語スタンダード IA	1・2①		2			○							11	メディア
		中国語スタンダード IB	1・2②		2			○							11	
		コミュニケーション・中国語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		コミュニケーション・中国語B	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		コミュニケーション・中国語C	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		コミュニケーション・中国語J	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
		コミュニケーション・中国語M	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		中国語セミナーE	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		中国語セミナーF	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		中国語セミナーQ	1・2・3・4①～②		2			○							1	
		中国語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							6	オムニバス
		中国語スタンダード II	1・2③～④		3			○							11	メディア、オムニバス
		中国語エッセンシャル A (発音・文法)	1・2③～④		2			○							4	オムニバス
		中国語エッセンシャル B (練習・会話)	1・2③～④		1			○							1	
		コミュニケーション・中国語D	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
		コミュニケーション・中国語E	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		コミュニケーション・中国語F	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		コミュニケーション・中国語K	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
		上海語演習	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		中国語セミナーG	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		中国語セミナーH	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		中国語セミナーN	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		朝鮮語インテンシブ IA	1・2①		2			○							2	オムニバス
		朝鮮語インテンシブ IB	1・2②		2			○							2	オムニバス
		朝鮮語スタンダード IA	1・2①		2			○							2	メディア、オムニバス
		朝鮮語スタンダード IB	1・2②		2			○							2	メディア、オムニバス
		コミュニケーション・朝鮮語I	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
		コミュニケーション・朝鮮語J	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
		コミュニケーション・朝鮮語K	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
		コミュニケーション・朝鮮語H	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
		朝鮮語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
		朝鮮語インテンシブ II	1・2③～④		4			○							3	オムニバス

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目 外国語	初修	朝鮮語スタンダード II	1・2③～④		3			○							2	メディア、オムニバス
	外國語	朝鮮語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							1	
	外國語	朝鮮語エッセンシャル B	1・2③～④		1			○							1	
	外國語	コミュニケーション・朝鮮語L	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
	外國語	コミュニケーション・朝鮮語X	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	外國語	朝鮮語セミナーB	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
	外國語	スペイン語スタンダード IA	1・2①		2			○							1	
	外國語	スペイン語スタンダード IB	1・2②		2			○							1	
	外國語	スペイン語スタンダード III	1・2①～②		1			○							1	
	外國語	コミュニケーション・スペイン語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	外國語	スペイン語セミナーA	1・2・3・4①～②		2			○							1	
	外國語	スペイン語スタンダード II	1・2③～④		3			○							1	
	外國語	スペイン語スタンダード IV	1・2③～④		1			○							1	
	外國語	スペイン語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							1	
	外國語	スペイン語エッセンシャル B	1・2③～④		1			○							1	
	外國語	コミュニケーション・スペイン語B	1・2・3・4③～④		2			○							1	
	外國語	イタリア語スタンダード IA	1・2①		2			○							2	メディア、オムニバス
	外國語	イタリア語スタンダード IB	1・2②		2			○							2	メディア、オムニバス
	外國語	イタリア語スタンダード III	1・2①～②		1			○							1	メディア
	外國語	コミュニケーション・イタリア語A	1・2・3・4①～②		2			○							1	メディア
	外國語	イタリア語スタンダード II	1・2③～④		3			○							2	メディア、オムニバス
	外國語	イタリア語スタンダード IV	1・2③～④		1			○							1	メディア
	外國語	コミュニケーション・イタリア語B	1・2・3・4③～④		2			○							1	メディア
	外國語	古代エジプト神聖文字文A	1・2・3・4③		1			○							1	メディア
	外國語	古代エジプト神聖文字文B	1・2・3・4④		1			○							1	メディア
	外國語	フィリビノ語エッセンシャル A	1・2③～④		2			○							1	
	外國語	フィリビノ語エッセンシャル B	1・2③～④		1			○							1	
小計 (143科目)				健康・スポーツ	—	—	0	253	0	—	0	0	0	0	54	
健康・スポーツ	健康	スポーツ科学実習 Ia	1・2・3・4①		0.5					○					2	オムニバス
	健康	スポーツ科学実習 Ib	1・2・3・4②		0.5					○					2	オムニバス
	健康	スポーツ科学実習 I	1・2・3・4③～④		1					○					16	オムニバス
	健康	スポーツ科学実習 II (ゴルフ)	1・2・3・4①～②		1					○					3	オムニバス
	健康	スポーツ科学実習 II (ソフトボール)	1・2・3・4①～②		1					○					1	
	健康	スポーツ科学実習 II (スキー I)	1・2・3・4②～④		1					○					8	オムニバス
	健康	スポーツ科学実習 II (スキー II)	1・2・3・4③～④		1					○					8	オムニバス
	健康	スポーツ科学実習 II (卓球 II)	1・2・3・4③～④		1					○					1	
	健康	スポーツ科学実習 II (卓球 I)	1・2・3・4③～④		1					○					1	
	健康	スポーツ科学実習 II (剣道)	1・2・3・4③～④		1					○					1	
	健康	スポーツ科学実習 II (トレーニング)	1・2・3・4③～④		1					○					1	
	健康	スポーツ科学実習 II (野外活動)	1・2・3・4③～④		1					○					1	
	健康	スポーツ科学講義a	1・2・3・4①③		1			○							4	オムニバス
	健康	スポーツ科学講義b	1・2・3・4②④		1			○							4	オムニバス
	健康	スポーツ科学講義	1・2・3・4①～②		2			○							3	オムニバス
小計 (15科目)					—	—	0	15	0	—	0	0	0	0	16	
情報リテラシー	データ	データサイエンス基礎演習	1・2・3・4①②③④		2				○						10	
	データ	データサイエンス総論 I	1・2・3・4①③		1			○	○						7	オムニバス
	エンジニア	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (力学分野)	1・2・3・4①		2			○							2	※演習、オムニバス
	エンジニア	エンジニアのためのデータサイエンス入門 (化学材料分野)	1・2・3・4①		2			○							2	※演習、オムニバス
	情報	情報リテラシー概論	1・2・3・4①		2			○							6	オムニバス
	データ	データサイエンス総論 II	1・2・3・4②④		1			○							7	オムニバス

教育課程等の概要																	
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
自由科目 ランク1	情報リテラシー	エンジニアのためのデータサイエンス入門（情報電子分野）	1・2・3・4②			2		○							3	※演習、オムニバス	
	情報リテラシー	エンジニアのためのデータサイエンス入門（建築分野）	1・2・3・4②			2		○							2	※演習、オムニバス	
	情報リテラシー	情報リテラシー	1・2・3・4①～②			2		○	○						1		
	情報リテラシー	情報処理概論A I	1・2・3・4①～②			2		○	○						1		
	情報リテラシー	人工知能入門	1・2・3・4①～②			2		○	○						2	オムニバス	
	情報リテラシー	データサイエンス・インターンシップ（事前・事後指導）	1・2・3・4①～②			2		○	○						1		
	情報リテラシー	データサイエンス・インターンシップ	1・2・3・4①～②			6		○	○						1		
	情報リテラシー	情報処理概論A II	1・2・3・4③～④			2		○	○						1		
	情報リテラシー	データサイエンス発表	1・2・3・4③～④			2		○	○						1		
	情報リテラシー	サイバーセキュリティと情報倫理	1・2・3・4①			2		○							1		
小計（17科目）		—	—	—	0	36	0	—	—	—	0	0	0	0	0	24	
新潟大学 個性化科目	日本酒学C	日本酒学C	1・2・3・4②			1		○							5	オムニバス	
	日本酒学A	日本酒学A	1・2・3・4①～②			2		○							4	オムニバス	
	キャリアデザイン	キャリアデザイン	1・2・3・4①～②			2		○							3	オムニバス	
	SDGs入門演習	SDGs入門演習	1・2・3・4①～②			2		○							1	メディア	
	新潟産業フィールドワーク・オンライン	新潟産業フィールドワーク・オンライン	1・2・3・4①～②			2		○							2	※演習、オムニバス	
	新潟産業フィールドワーク	新潟産業フィールドワーク	1・2・3・4①～②			4		○							2	※演習、オムニバス	
	新潟の農林業	新潟の農林業	1・2・3・4③			2		○							11	メディア、オムニバス	
	食と健康の科学	食と健康の科学	1・2・3・4④			2		○							13	オムニバス	
	土と水	土と水	1・2・3・4④			2		○							14	オムニバス	
	近世越後諸地域の歴史と社会	近世越後諸地域の歴史と社会	1・2・3・4③～④			2		○							5	オムニバス	
	SDGs入門	SDGs入門	1・2・3・4③～④			2		○							5	オムニバス	
	地域を探る	地域を探る	1・2・3・4③～④			2		○							14	オムニバス	
	日本酒学B	日本酒学B	1・2・3・4①～④			1		○							9	オムニバス	
	ダブルホーム活動入門I	ダブルホーム活動入門I	1・2・3・4①			1		○							3	※演習、オムニバス	
	生まれ変わる地方小都市一人とまちの未来図を描くー	生まれ変わる地方小都市一人とまちの未来図を描くー	1・2・3・4①			2			○						1	メディア	
	ダブルホーム活動入門II	ダブルホーム活動入門II	1・2・3・4②			1			○						3	メディア、オムニバス	
	ボランティア開発論I	ボランティア開発論I	1・2・3・4①～②			2		○							2	オムニバス	
	コミュニケーション開発論I	コミュニケーション開発論I	1・2・3・4①～②			2		○							2	オムニバス	
	地域から文化を考える	地域から文化を考える	1・2・3・4①～②			2		○							5	※実験・実習、オムニバス	
	学校支援フィールドワークA（小学校）	学校支援フィールドワークA（小学校）	1・2・3・4①～②			2			○						3	オムニバス	
	学校支援フィールドワークA（中学校）	学校支援フィールドワークA（中学校）	1・2・3・4①～②			2			○						3	オムニバス	
	学校支援フィールドワークA（高等学校）	学校支援フィールドワークA（高等学校）	1・2・3・4①～②			2			○						3	オムニバス	
	学校支援フィールドワークB（小学校）	学校支援フィールドワークB（小学校）	1・2・3・4①～②			4			○						3	オムニバス	
	学校支援フィールドワークB（中学校）	学校支援フィールドワークB（中学校）	1・2・3・4①～②			4			○						3	オムニバス	
	授業フィールドワーク	授業フィールドワーク	1・2・3・4①～②			2				○					2	オムニバス	
	現場訪問とデータから読み解く新潟の今ー新潟地域産業の可能性を探るーI	現場訪問とデータから読み解く新潟の今ー新潟地域産業の可能性を探るーI	1・2・3・4①～②			2			○						2	※実験・実習、オムニバス	
	生涯学習社会とメディア	生涯学習社会とメディア	1・2・3・4③			2			○						1		
	私のローカルキャリア論ー地域とかかわる多様な働きかた・暮らしかたー	私のローカルキャリア論ー地域とかかわる多様な働きかた・暮らしかたー	1・2・3・4③			2			○						1	※演習、メディア	
	ボランティア開発論II	ボランティア開発論II	1・2・3・4③～④			2			○						2	オムニバス	
	コミュニケーション開発論II	コミュニケーション開発論II	1・2・3・4③～④			2			○						2	オムニバス	
	現場訪問とデータから読み解く新潟の今ー新潟地域産業の可能性を探るーII	現場訪問とデータから読み解く新潟の今ー新潟地域産業の可能性を探るーII	1・2・3・4③～④			2			○						2	※実験・実習、オムニバス	

教育課程等の概要														
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教
自由科目 大学個性化科目	新潟大学	地域共創演習IIIb	1・2・3・4③~④	※講義、実験、実習、オムニバス	1			○						5
		地方小都市の未来創造-市民と学生による地域づくりの実践	1・2・3・4①~④		4			○						2
	個性化科目	地域共創演習I	1・2・3・4①~④		1			○						4
		地域共創演習IIa	1・2・3・4①~④		1			○						5
	地域共創演習IIb	地域共創演習IIb	1・2・3・4①~④		1			○						5
		地域共創演習Ib	1・2・3・4①~④		1			○						2
	地域共創演習IIIa	地域共創演習IIIa	1・2・3・4①~②		1			○						5
		コミュニケーションインターンシップ実践	1・2・3・4①~④		4			○			1			※実験・実習
	日本手話A	日本手話A	1・2・3・4①		2			○						4
		アクティブラーニングA	1・2・3・4①②③④		1			○						1
	アクティブラーニングC	アクティブラーニングC	1・2・3・4①②③④		1			○						1
		日本と外国人	1・2・3・4①②③④		1			○						1
	ユーザのための数学I	ユーザのための数学I	1・2・3・4①		2			○						1
		教員志望者のための日本語教育入門 A	1・2・3・4①		1			○						1
	多文化間共修A	多文化間共修A	1・2・3・4①②③④		1			○						1
		多文化間共修C	1・2・3・4①④		1			○						1
	分野横断デザイン	分野横断デザイン	1・2・3・4①②③④		1			○						5
		分野横断リフレクション	1・2・3・4①②③④		1			○						5
	多文化間共修B	多文化間共修B	1・2・3・4①②③④		1			○						1
		多文化間共修D	1・2・3・4①②③④		1			○						1
	多文化間共修A1	多文化間共修A1	1・2・3・4①③		1			○						1
		多文化間共修B1	1・2・3・4①③		1			○						1
	多文化間共修C1	多文化間共修C1	1・2・3・4①③		1			○						1
		多文化間共修D1	1・2・3・4①③		1			○						1
	リーダーシップ演習II1	リーダーシップ演習II1	1・2・3・4①		1			○						3
		リーダーシップ演習III1	1・2・3・4①		1			○						3
	アクティブラーニングB	アクティブラーニングB	1・2・3・4②④		1			○						1
		日本手話B	1・2・3・4②		2			○						4
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムI	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムI	1・2・3・4②		2			○						2
		税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②		2			○						7
	教員志望者のための日本語教育入門 B	教員志望者のための日本語教育入門 B	1・2・3・4③		1			○						1
		地域災害環境システム学入門	1・2・3・4②		1			○						6
	中国留学準備講座 サマーセミナー	中国留学準備講座 サマーセミナー	1・2・3・4②		1			○						2
		中国入門	1・2・3・4②		1			○						1
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①~②		2			○						1
		社会とキャリア選択A (企業人と学生のハイブリッド)	1・2・3・4②		2			○						1
	多文化間共修A2	多文化間共修A2	1・2・3・4②④		1			○						1
		多文化間共修B2	1・2・3・4②④		1			○						1
	多文化間共修C2	多文化間共修C2	1・2・3・4②④		1			○						1
		多文化間共修D2	1・2・3・4②④		1			○						1
	リーダーシップ演習II2	リーダーシップ演習II2	1・2・3・4②		1			○						3
		リーダーシップ演習III2	1・2・3・4②		1			○						3
	新聞を体験する-新潟日報との連携授業-	新聞を体験する-新潟日報との連携授業-	1・2・3・4①~②		2			○						2
		平和を考えるA	1・2・3・4①~②		2			○						5
	パフォーマンスの外国語	パフォーマンスの外国語	1・2・3・4①~②		2			○						1
		国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーションA	1・2・3・4①~②		2			○						1
	国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解A	国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解A	1・2・3・4①~②		2			○						1

別記様式第2号（その2の1）

(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	新潟大学個性化科目	リーダーシップ演習II3	1・2・3・4③		1			○							3	オムニバス
		教員志望者のための日本語教育入門D	1・2・3・4④		1			○							1	
		大学生活戦略論－キャンパス内外を「越境」する学び・経験－	1・2・3・4④		2			○							1	
		シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4④		1			○							2	※演習、オムニバス
		留学プログラムの準備講座：グローバル対応力育成・強化	1・2・3・4④		1			○							3	オムニバス
		オックスフォード大学英語研修(OSS留学プログラム)の準備講座：グローバル対応力育成・強化	1・2・3・4④		1			○							1	メディア
		西洋カリグラフィーB	1・2・3・4④		1			○							4	オムニバス
		佐渡学概論：佐渡島の自然と人々の営み	1・2・3・4④		2			○							1	※演習
		社会とキャリア選択B（キャリア・進路選択）	1・2・3・4④		2			○							3	オムニバス
		リーダーシップ演習I	1・2・3・4④		1			○							3	オムニバス
		リーダーシップ演習II4	1・2・3・4④		1			○							3	オムニバス
		ピアサポート入門	1・2・3・4③～④		2			○							2	※演習、オムニバス
		表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③～④		2			○							2	オムニバス
		平和を考えるB	1・2・3・4③～④		2			○							9	オムニバス
		国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーションB	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解B	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③～④		2			○							1	※演習
		グローバル課題を理解する対応力の基礎講座	1・2・3・4③～④		2			○							1	※演習
		現代社会と差別	1・2・3・4③～④		2			○							1	※演習
		障がい学生支援概論	1・2・3・4③～④		2			○							1	※演習
		地理情報システム(GIS)概論・応用演習	1・2・3・4③～④		2			○							2	オムニバス
留学生基本科目	日本語	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		台湾スプリングセミナーI	1・2・3・4③～④		2			○							6	オムニバス
		台湾スプリングセミナーII	1・2・3・4③～④		2			○							6	オムニバス
		シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③～④		2			○							1	
		多文化共生社会体験 in AUSTRALIA-S	1・2・3・4③～④		4			○							1	
		フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4③～④		4			○							1	
		佐渡自然共生国際実習	1・2・3・4①～④		2			○							6	オムニバス
		小計(153科目)	—	—	0	272	0				0	1	0	0	202	
		英語による日本語文法解説a	1・2・3・4①		1			○							1	
		中国語による日本語文法解説a	1・2・3・4①		1			○							1	
		日本語I	1・2・3・4①③		2			○							2	メディア、オムニバス
		日本語III	1・2・3・4①③		2			○							1	
		英語による日本語文法解説b	1・2・3・4②		1			○							1	
		中国語による日本語文法解説b	1・2・3・4②		1			○							1	
		日本語II	1・2・3・4②④		2			○							1	メディア
		日本語IV	1・2・3・4②④		2			○							1	
		JLPT-N1 A	1・2・3・4①～②		1			○							1	
		JLPT-N2 A	1・2・3・4①～②		1			○							1	
		日本語作文I	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語作文II	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語作文III	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語作文IV	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語読解I	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語読解II	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語読解III	1・2・3・4②～④		1			○							1	
		日本語読解IV	1・2・3・4②～④		1			○							1	

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
自由科目	日本語読解 V	1・2・3・4①～④			1			○						1
	日本語読解 VI	1・2・3・4①～④			1			○						1
	日本語入門	1・2・3・4①～④			3			○						2
	日本語V	1・2・3・4①～④			4			○						1
	日本語VI	1・2・3・4①～②			5		○	○						1
	英語による日本語文法解説 c	1・2・3・4③			1			○						1
	中国語による日本語文法解説 c	1・2・3・4③			1			○						1
	英語による日本語文法解説 d	1・2・3・4④			1			○						1
	中国語による日本語文法解説 d	1・2・3・4④			1			○						1
	JLPT-N1 C	1・2・3・4③～④			1			○						1
	集中日本語O F	1・2・3・4③～④			5			○						3
	集中日本語O G	1・2・3・4③～④			5			○						3
	集中日本語O H	1・2・3・4③～④			5			○						3
	日本語VII	1・2・3・4③～④			5			○						1
	日本文化入門 I	1・2・3・4②③④			1			○						1
	日本文化入門 II	1・2・3・4②③④			1			○						1
	日本事情自然系A	1・2・3・4①～②			2		○							9
	課題研究 II	1・2・3・4①～②			2			○						4
	ビジネス日本語	1・2・3・4②～④			2		○							1
	日本で働く	1・2・3・4①～②			2		○							1
	日本事情社会系A	1・2・3・4③～④			2		○							4
	日本事情自然系B	1・2・3・4③～④			2		○							1
	課題研究 I	1・2・3・4③～④			2		○							4
小計（41科目）		—	—	0	77	0	—	0	0	0	0	0	28	
大学学習法	人文初年次演習	1・2・3・4①～②			2			○						11
	スタディ・スキルズA	1・2・3・4①～②			2			○						1
	スタディ・スキルズB	1・2・3・4①			2			○						8
	スタディ・スキルズC	1・2・3・4①～②			2			○						3
	スタディ・スキルズE	1・2・3・4①～②			2			○						5
	スタディ・スキルズF	1・2・3・4①～②			2			○						5
	スタディ・スキルズG	1・2・3・4①～②			2			○						6
	スタディ・スキルズH	1・2・3・4①～②			2			○						4
	スタディ・スキルズI	1・2・3・4①			2			○						3
	スタディ・スキルズK	1・2・3・4①～②			2			○						5
	スタディ・スキルズL	1・2・3・4①～②			2			○						1
	スタディ・スキルズM	1・2・3・4①			2			○						6
	スタディ・スキルズN	1・2・3・4①～②			2			○						7
	スタディ・スキルズP	1・2・3・4①～②			2			○						8
	スタディ・スキルズ	1・2・3・4①			2			○						14
	スタディスキルズ I	1・2・3・4①			1			○						10
	スタディスキルズ II	1・2・3・4③			1			○						18
	スタディスキルズ III	1・2・3・4④			1			○						10
	スタディスキルズ（看護）	1・2・3・4①			2			○						5
	スタディスキルズ（放射）	1・2・3・4①～②			2			○						1
	スタディスキルズ（検査）	1・2・3・4①～②			2			○						15
	歯学スタディ・スキルズ	1・2・3・4①～②			2			○						8
	歯学スタディ・スキルズ II	1・2・3・4①～②			2			○						6
	工学リテラシー入門（力学分野）	1・2・3・4①			2			○						20
	工学リテラシー入門（情報電子分野）	1・2・3・4①			2			○						20
	工学リテラシー入門（化学材料分野）	1・2・3・4①			2			○						20
	工学リテラシー入門（建築分野）	1・2・3・4①			2			○						12
	工学リテラシー入門（融合領域分野）	1・2・3・4①			2			○						8
	スタディ・スキルズA I a	1・2・3・4①			1			○						8
	スタディ・スキルズA II a	1・2・3・4③			1			○						8

教育課程等の概要															
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手
自由科目 学習法	大学学習法	スタディ・スキルズA I b スタディ・スキルズA II b スタディ・スキルズA I c スタディ・スキルズA II c	1・2・3・4① 1・2・3・4③ 1・2・3・4① 1・2・3・4③		1 1 1 1			○ ○ ○ ○							8 8 8 8
		小計 (34科目)	—	—	0	59	0	—	—	—	0	0	0	0	217
自然 科学 系 共 通 専 門 基 礎	解析学基礎1	1・2・3・4①			1			○							1
	解析学基礎2	1・2・3・4②			1			○							1
	数学基礎A1	1・2・3・4①③			1			○							3
	数学基礎A2	1・2・3・4②④			1			○							3
	数学基礎B1	1・2・3・4①③			1			○							4
	数学基礎B2	1・2・3・4②④			1			○							4
	統計学基礎1	1・2・3・4①③			1			○							3
	統計学基礎2	1・2・3・4②④			1			○							3
	物理学基礎A I	1・2・3・4①②③			2			○							2
	物理学基礎B I	1・2・3・4②③④			2			○							6
	物理学基礎C I	1・2・3・4①~②			2			○							1
	物理学概論	1・2・3・4①~④			2			○							2
	化学基礎A	1・2・3・4①②③			2			○							5
	化学基礎B	1・2・3・4①~④			2			○							3
	生物学基礎A	1・2・3・4①~②			2			○							5
	生物学基礎B	1・2・3・4①~③			2			○							5
	地学基礎A	1・2・3・4①③			2			○							2
	地学基礎B	1・2・3・4①			2			○							2
	物理学基礎A II	1・2・3・4③~④			2			○							1
	物理学基礎B II	1・2・3・4④			2			○							4
	物理学基礎C II	1・2・3・4③~④			2			○							1
	地学基礎C	1・2・3・4④			2			○							1
	小計 (22科目)	—	—	0	36	0	—	—	—	—	0	0	0	0	48
自然 科学	リメディアル数学I	1・2・3・4①			1			○							4
	基礎数理A I	1・2・3・4②④			2			○							5
	物理学への招待A	1・2・3・4②			2			○							1
	生物学実験	1・2・3・4②			1					○					7
	基礎雪氷学	1・2・3・4②			2			○							5
	リメディアル数学II	1・2・3・4②			1			○							4
	生物学－植物A－	1・2・3・4②			2			○							2
	物理学基礎実験	1・2・3・4①~②			2					○					3
	地学実験A	1・2・3・4①~②			2					○					2
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①~②			2					○					20
	量子研究の最前線	1・2・3・4①~②			2			○							14
	数学の世界	1・2・3・4③			2			○							4
	基礎数理B	1・2・3・4③			2			○							5
	化学とSDGs	1・2・3・4③			2			○							3
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③			2			○							1
	生物学－動物A－	1・2・3・4③			2			○							1
	地学E (地球理解の諸相)	1・2・3・4③			1			○							1
	地質学の基礎	1・2・3・4③			2			○							1
	地学実験B	1・2・3・4③			1					○					1
	基礎数理A II	1・2・3・4④			2			○							5
	生物学－生物多様性A－	1・2・3・4④			2			○							2
	地学概論A	1・2・3・4①④			2			○							2
	地球と気象	1・2・3・4④			2			○							1
	地学C (マグマと火山)	1・2・3・4④			1			○							2
	物理学への招待B	1・2・3・4③~④			2			○							1
	生活の化学	1・2・3・4③~④			2			○							1

教育課程等の概要																
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	自然科学	地学概論	1・2・3・4③~④		2		○								1	メディア、オムニバス
		最先端技術を支える化学 I	1・2・3・4①		2		○								8	
		都市インフラを考える	1・2・3・4①		2		○								1	
		原子力・放射線物理学入門	1・2・3・4①		1		○								1	
		原子力・放射線防護学入門	1・2・3・4①		1		○								2	オムニバス
		生活を支える化学技術－化学工学への	1・2・3・4②		2		○								2	オムニバス
		原子力入門	1・2・3・4②		1		○								1	
		原子力・放射線関連法規入門	1・2・3・4②		1		○								2	オムニバス
		くらしを支える機械システム工学	1・2・3・4③		2		○								13	オムニバス
		材料科学概論	1・2・3・4③		2		○								15	オムニバス
		放射性廃棄物処理法	1・2・3・4①		1		○								1	
		安全工学基礎	1・2・3・4④		2		○								2	オムニバス
		化学実験	1・2・3・4②~④		2		○								6	オムニバス
		放射線入門と実習	1・2・3・4①~④		1		○								2	オムニバス
		原子力の未来と災害を考える	1・2・3・4①~④		1		○								3	オムニバス
		農業資源を知る	1・2・3・4①		2		○								8	オムニバス
		生命を知る	1・2・3・4①		2		○								13	オムニバス
		生態系を知る	1・2・3・4②		2		○								9	オムニバス
		農業DXを知る	1・2・3・4①~②		1		○								1	
		小計（45科目）	—	—	0	76	0	—	—	1	1	0	0	0	143	
人文社会・教育科学	人文社会・教育科学	歴史学 I	1・2・3・4①		2		○								1	
		メディアの記号論	1・2・3・4①③		2		○								1	
		実験心理学と応用	1・2・3・4①		2		○								1	
		英語基礎 L	1・2・3・4①④~②		1		○								17	オムニバス
		技術日本語演習	1・2・3・4②		2		○								1	
		人文系フロンティア	1・2・3・4②		4		○								20	オムニバス
		現代日本と伝統文化	1・2・3・4②③④		2		○								1	
		歴史学 Q	1・2・3・4②		2		○								1	
		英語基礎 R	1・2・3・4②④~②		1		○								15	オムニバス
		心理学	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		日本語教育 I - A	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		少数民族の言語と文化	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		教養の心理学	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		音と音楽をめぐる科学と教養	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		心と社会	1・2・3・4①~②		2		○								1	メディア
		哲学	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		フランス語オプショナル A	1・2・3・4①~②		2		○								1	
		生涯学習概論	1・2・3・4①~②		2		○					1			1	
		歴史学 H	1・2・3・4③		2		○								1	
		文学E	1・2・3・4③		2		○					1			1	
		心理学概論	1・2・3・4③		2		○								1	
		心と脳の科学リテラシー	1・2・3・4③		2		○								1	
		現代社会論	1・2・3・4③		2		○								1	
		人間関係論	1・2・3・4③		2		○					1			1	
		現代社会と科学技術	1・2・3・4③		2		○								1	
		文化人類学の方法-他者へのまなざし	1・2・3・4③		2		○								1	
		アクターネットワークの社会学	1・2・3・4③~④		2		○								1	
		歴史学O	1・2・3・4③		2		○								1	
		中国語オプショナル A	1・2・3・4③		2		○								1	
		意思決定のコミュニケーション論	1・2・3・4④		2		○								1	
		つながりと絆の社会学	1・2・3・4④		2		○								1	
		朝鮮語オプショナル B	1・2・3・4③~④		2		○								1	
		音楽R	1・2・3・4③~④		2		○								2	オムニバス
		対人行動の心理学	1・2・3・4③~④		2		○								1	

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	セクシュアリティ・スタディーズ	1・2・3・4③～④					○							8	オムニバス
	人文系展開科目D	1・2・3・4③～④					○							14	オムニバス
	日本古典文学N	1・2・3・4③～④					○							1	
	文学D	1・2・3・4③～④					○							1	
	西洋哲学演習	1・2・3・4③～④					○							1	
	演劇入門	1・2・3・4③～④					○							1	
	現代思想論	1・2・3・4③～④					○							1	
	人文系展開科目 I	1・2・3・4③～④					○							1	
	日本語教育 I-B	1・2・3・4③～④					○							1	
	教養教育としての教育学入門	1・2・3・4①					○							1	
	精神疾患とその治療	1・2・3・4②					○							1	メディア
	公認心理師の職責	1・2・3・4②					○							4	オムニバス
	ビジネス書道入門	1・2・3・4②					○							1	
	音楽(ピアノ)	1・2・3・4①～②					○							1	
	水彩画表現入門	1・2・3・4①～②					○							1	メディア
	美術史	1・2・3・4①～②					○							1	メディア
	人体の構造と機能及び疾病	1・2・3・4①～②					○							2	オムニバス
	福祉心理学	1・2・3・4①～②					○							2	オムニバス
	教養を考える	1・2・3・4①～②					○							2	※演習、メディア、オムニバス
	司法・犯罪心理学	1・2・3・4①～②					○							1	
	臨床心理学概論	1・2・3・4④					○							1	メディア
	音楽E	1・2・3・4③～④					○							1	
	日本文化論	1・2・3・4③～④					○							1	
	音楽(作曲)	1・2・3・4③～④					○							1	
	心理演習	1・2・3・4③～④					○							4	オムニバス
	心理的アセスメント	1・2・3・4③～④					○							1	
	関係行政論	1・2・3・4③～④					○							1	
	健康生活環境論	1・2・3・4③～④					○							1	メディア
	心理実習	1・2・3・4①～④					○							3	オムニバス
	人文社会科学入門(法学)	1・2・3・4①					○							3	オムニバス
	リーガル・システムA	1・2・3・4①					○							3	オムニバス
	日本国憲法	1・2・3・4 ①②③④① ～②③～④					○							5	オムニバス
	リーガル・システム	1・2・3・4②					○							3	オムニバス
	リーガル・システムB	1・2・3・4②					○							3	オムニバス
	死因究明と法	1・2・3・4③					○							5	オムニバス
	組織マネジメント論	1・2・3・4①					○							1	
	マーケティングプロモーション入門	1・2・3・4②					○							1	
	小計(71科目)	—	—	0	140	0	—	—	—	2	4	0	0	0	111
医衛学	はじめての医学	1・2・3・4②					○							2	オムニバス
	先端医科学研究概説	1・2・3・4①～②					○							1	
	医学序説 I	1・2・3・4①～②					○							1	
	医学論文を読む(ジャーナルクラブ)	1・2・3・4①～②					○							1	
	原子力と倫理	1・2・3・4④					○							4	オムニバス
	医学序説 II	1・2・3・4③～④					○							1	
	医学論文を読む(ジャーナルクラブ)	1・2・3・4③～④					○							1	
	健康と医学	1・2・3・4③～④					○							5	オムニバス
	災害医療概論	1・2・3・4①～④					○							1	
	原子力災害医療体制	1・2・3・4①～④					○							1	※実験・実習
	災害医療ロジスティクス	1・2・3・4①～④					○							1	
	「食べる」	1・2・3・4①					○							14	オムニバス

教育課程等の概要																			
科目区分		授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態			基幹教員等の配置				備考					
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
自由科目 医 学 部 科 目	PBL入門 健康福祉学入門 新潟発福祉学 顔	PBL入門 健康福祉学入門 新潟発福祉学 顔	1・2・3・4② 1・2・3・4② 1・2・3・4③ 1・2・3・4③～④		1 2 2 2			○ ○ ○ ○							4 13 10 12	※演習、オムニバス メディア、オムニバス オムニバス オムニバス			
		小計 (16科目)	—	—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	58			
		合計 (1691科目)	—	—	30	3041	0	—			8	8		3	0	670			
		学位又は称号	学士 (学術)		学位又は学科の分野			文学関係、法学関係、経済学関係、社会学・社会福祉学 関係、理学関係、工学関係、農学関係											
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等											
本学に4年以上在学し、かつ所定の単位を修得すること。																			
所定の単位 【創生学修コース】 ○導入・転換教育科目 14単位 (スタディスキルズ 2単位、アソシエーションゼミ I・II 各2単位、 創生課題解決リテラシー 2単位、フィールドスタディーズ 6単位)								1学年の学期区分						4期					
○基礎科目 8単位 ・英語 2単位 ・初修外国語 2単位 ・デジタルスキルリテラシー 2単位 ・データサイエンス概説 2単位																			
○リテラシーコア・課題解決実践科目 28単位 ・スキル習得中心の科目 4単位 (データサイエンス実践A～C または P.A.C.E. 科目から 4単位) ・課題解決学習 (PBL) 中心の科目 24単位 (アソシエーションゼミIII・IV 各2単位、プロジェクトゼミ I・II 各2単位、ソリューションラボ I・II 各4単位、創生学修コースは、人文社会・教育科学科目群、自然科学科目群 各4単位)																			
○学修成果総括科目 2単位 (創生学修総括 2単位)																			
○領域学修科目 46単位 ・領域基礎科目から20単位 ・領域科目から20単位 ・領域学修に関わる必修科目 6単位 (領域学修入門 2単位、領域概説A～F から 4単位)														8週					
○自由科目 28単位 ・全学共通科目、データサイエンス概説演習及び、所定の単位を超えて修得したリテラシーコア・課題解決実践科目、領域学修科目から28単位								1学期の授業期間											
合計 126 単位以上 (履修科目登録の上限は、2期(2ターム)の合計で24単位とする)																			

教育課程等の概要													
科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数		授業形態		基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	基幹教員以外を除く教員
【DX共創コース】													
○導入・転換教育科目	14単位												
	(スタディスキルズ 2単位, アソシエーションゼミ I・II 各2単位, DX課題解決リテラシー 2単位, DXスタディーズ 6単位)												
○基礎科目	8単位												
	・英語 2単位												
	・初修外国語 2単位												
	・デジタルスキルリテラシー 2単位												
	・データサイエンス概説 2単位												
○リテラシーコア・課題解決実践科目	28単位												
	・スキル習得中心の科目 4単位												
	(データサイエンス実践A～Cから4単位)												
	・課題解決学習 (PBL) 中心の科目 24単位												
	(アソシエーションゼミIII・IV 各2単位, プロジェクトゼミ I・II 各2単位, ソリューションラボ I・II 各4単位, データ利活用実践, IoT&データ計測基礎, A I・統計科学実践 I, A I・統計科学実践 II 各2単位)												
○学修成果総括科目	2単位												
	(DX共創総括 2単位)												
○領域学修科目	46単位												
	・領域基礎科目から26単位												
	・領域科目から20単位												
○自由科目	28単位												
	・全学共通科目, データサイエンス概説演習及び, 所定の単位を超えて修得したリテラシーコア・課題解決実践科目, 領域学修科目から28単位												
合計126単位以上													
(履修科目登録の上限は, 2期(2ターム)の合計で24単位とする)													

(注)

- 学部等, 研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出をおうとする場合には, 授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等, 研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るもの)を含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しは届出を行おうとする場合, 大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうする場合は, この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて, 適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は, 授業科目が主要授業科目に該当する場合, 欄に「○」を記入すること。なお, 高等専門学校の学科を設置する場合は, 「要授業科目」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は, 各授業科目について, 「必修」, 「選択」, 「自由」のうち, 該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には, 実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は, 各授業科目について, 該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし, 専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち, 臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を, 連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は, 大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は, 「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は, 大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は, 「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し, 若しくは変更する場合は, 次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には, 当該専門職大学の全課程に係る科目数, 「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え, 前期課程に係る科目数, 「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には, 当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え, 当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には, 当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え, 前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校の学科を設置する場合は, 高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については, 備考欄に「☆」を記入すること。